

苫前町国民健康保険 第3期特定健康診査等実施計画

令和3年6月
苫前町

第1章 計画策定にあたって	
1. 計画策定の趣旨	4
2. 特定健康診査等実施計画の位置づけ	4
3. 計画期間	5
第2章 現状と課題把握	
1. 保険者の特性把握	6
(1) 基本情報	6
(2) 医療費等の状況	9
(3) 介護保険の状況	10
(4) 主たる死因の状況	14
2. 医療情報分析結果	16
(1) 基礎統計	16
(2) 高額レセプトの件数及び医療費	17
① 高額レセプトの件数及び割合	17
② 高額レセプト発生患者の疾病傾向	18
(3) 疾病別医療費	20
① 大分類による疾病別医療費統計	20
② 中分類による疾病別医療費統計	22
3. 生活習慣病に係る医療費	29
第3章 特定健康診査の実施状況	
1. 特定健康診査の受診率	30
2. 特定健康診査に係る主な取り組み	33
3. 特定健康診査結果の分析	34
(1) 有所見者割合	34
(2) 質問別回答状況	37
(3) 特定健康診査の受診者と未受診者の生活習慣病治療状況	40
4. 特定健康診査実施状況に基づく課題と対策	41
第4章 特定保健指導の実施状況	
1. 特定保健指導の実施率	42
2. 特定保健指導に係る主な取り組み	47
3. 特定保健指導の効果分析	48
4. 特定保健指導対象者の分析	50
(1) 保健指導レベル該当状況	50
(2) 特定保健指導リスク因子別該当状況	53
(3) 特定保健指導対象者と非対象者の医療費の比較	55
5. 特定保健指導実施状況に基づく課題と対策	56
第5章 特定健康診査等実施計画	
1. 目標	57
2. 対象者数推計	57
(1) 特定健康診査対象者数及び受診者数の見込み	57
(2) 特定保健指導対象者数及び実施者数の見込み	58
3. 実施方法	59

	(1) 特定健康診査の実施方法	59
	(2) 特定保健指導の実施方法	60
	4. 実施スケジュール	62
第6章 その他		
	1. 個人情報の保護	63
	(1) 個人情報保護関係規定の遵守	63
	(2) データの管理	63
	2. 特定健康診査等実施計画の公表及び周知	63
	3. 特定健康診査等実施計画の評価及び見直し	63
	(1) 評価	63
	(2) 計画の見直し	63
	4. 事業運営上の留意事項	63
	(1) 各種検(健)診等との連携	63
	(2) 健康づくり事業との連携	63
年度別 特定健康診査結果分析		
	1. 有所見者割合	
	2. 質問別回答状況	
巻末資料		
	1. 用語解説集	
	2. 疾病分類表(2013年版)	
	3. 分析方法	

第1章 計画策定にあたって

1. 計画策定の趣旨

近年、急速な少子高齢化、経済の低成長への移行、国民生活や意識の変化など、大きな環境変化に直面し、医療制度を今後も持続していくための構造改革が急務となっている。

このような状況に対応するため、健康と長寿を確保しつつ、医療費の伸びの抑制にもつながることから、生活習慣病を中心とした疾病予防を重視することとし、高齢者の医療の確保に関する法律(昭和57年法律第80号。以下「法」という。)に基づき、被保険者に対し生活習慣病に関する健康診査及び保健指導を実施することとされた。

苫前町国民健康保険においては、法第19条に基づき第1期特定健康診査等実施計画、第2期特定健康診査等実施計画を策定し特定健康診査及び特定保健指導を実施してきた。このたび、前期計画の計画期間満了に伴い、平成30年度を初年度とする第3期特定健康診査等実施計画を策定する。

2. 特定健康診査等実施計画の位置づけ

法第18条を踏まえるとともに、「都道府県健康増進計画」、「市町村健康増進計画」及び「データヘルス計画」で用いた評価指標を用いる等、それぞれの計画との整合性を図る必要がある。

3. 計画期間

第1期特定健康診査等実施計画及び第2期特定健康診査等実施計画は5年を一期としていたが、医療費適正化計画が6年一期に見直されたことを踏まえ、第3期特定健康診査等実施計画からは6年を一期として策定する(特定健康診査等実施計画作成の手引き(第3版)より)。なお、計画期間は平成30年度から令和5年度とする。

■ 計画期間

平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
					

■ データ分析期間

- ・ 国保データベース(KDB)システムデータ
平成28年度～平成30年度(3年分)
- ・ 入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト
単年分析
平成30年4月～平成31年3月診療分(12カ月分)
- ・ 健康診査データ
単年分析
平成30年4月～平成31年3月健診分(12カ月分)
年度分析
平成28年度…平成28年4月～平成29年3月健診分(12カ月分)
平成29年度…平成29年4月～平成30年3月健診分(12カ月分)
平成30年度…平成30年4月～平成31年3月健診分(12カ月分)

第2章 現状と課題把握

1. 保険者の特性把握

(1) 基本情報

本町の平成30年度における、人口構成概要を以下に示す。高齢化率(65歳以上)は39.1%であり、道との比較で1.3倍、同規模との比較でほぼ等倍となっている。また、国民健康保険被保険者数は877人で、町の人口に占める国民健康保険加入率は26.9%である。国民健康保険被保険者平均年齢は50.9歳である。

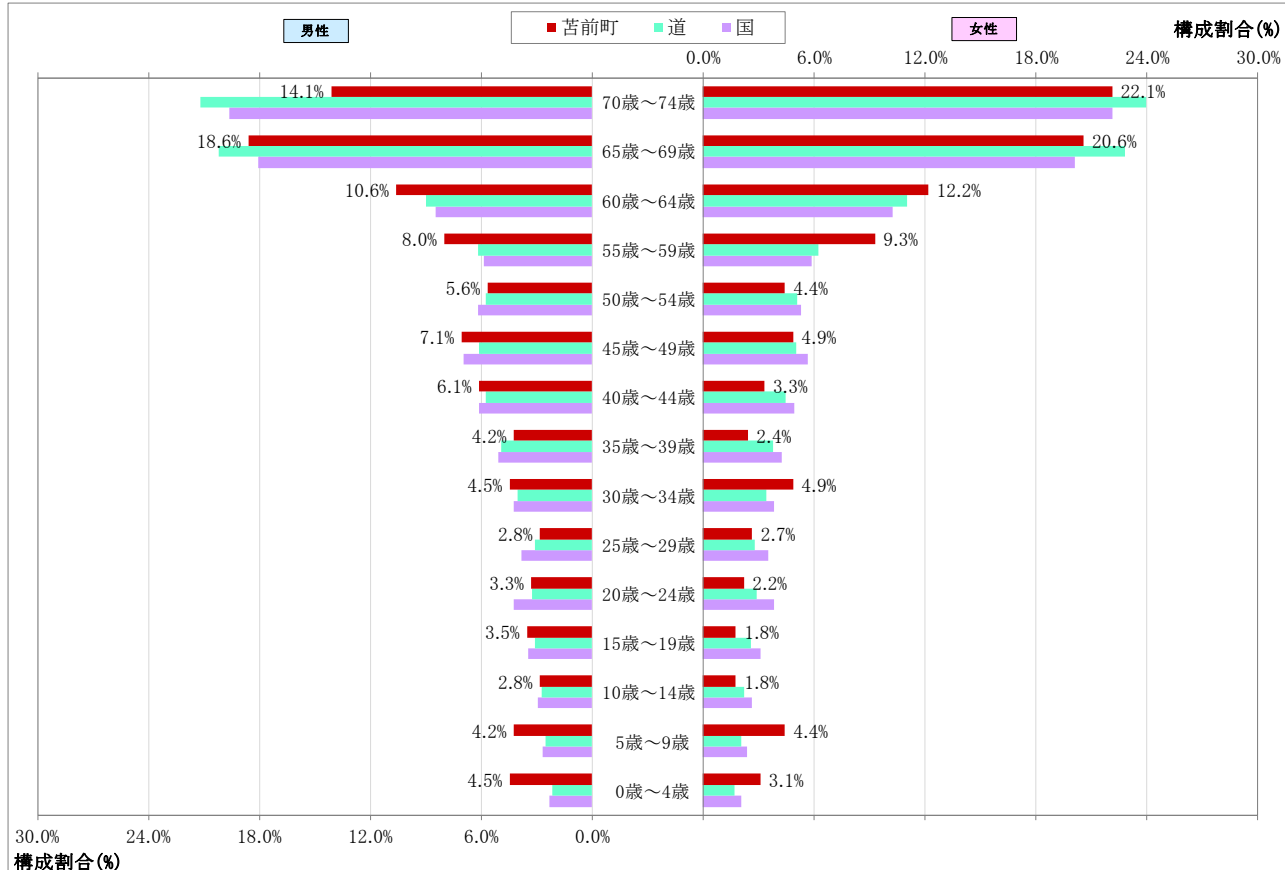
人口構成概要(平成30年度)

	人口総数(人)	高齢化率(65歳以上)	国保被保険者数(人)	国保加入率	国保被保険者平均年齢(歳)	出生率	死亡率
苫前町	3,265	39.1%	877	26.9%	50.9	4.3%	17.2%
道	5,357,487	29.1%	1,207,068	22.5%	53.4	6.8%	11.3%
同規模	2,689	38.3%	770	28.2%	53.7	5.5%	17.9%
国	125,640,987	26.6%	30,811,133	24.5%	51.3	8.0%	10.3%

※「道」は北海道を指す。以下すべての表において同様である。

出典:国保データベース(KDB)システム「健診・医療・介護データからみる地域の健康課題」

男女・年齢階層別 被保険者数構成割合ピラミッド(平成30年度)



出典:国保データベース(KDB)システム「人口及び被保険者の状況」

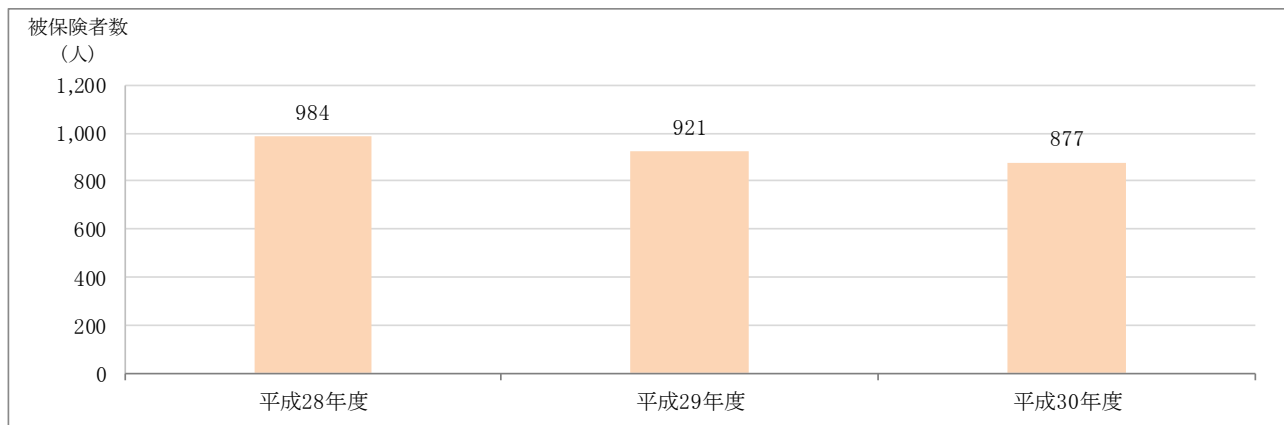
本町の平成28年度から平成30年度における、人口構成概要を年度別に示す。平成30年度を平成28年度と比較すると、国民健康保険被保険者数877人は平成28年度984人より107人減少しており、国民健康保険被保険者平均年齢50.9歳は平成28年度49.7歳より1.2歳上昇している。

年度別 人口構成概要

区分		人口総数 (人)	高齢化率 (65歳以上)	国保被保険者数 (人)	国保加入率	国保被保険者 平均年齢(歳)	出生率	死亡率
苦前町	平成28年度	3,645	36.7%	984	27.0%	49.7	5.8%	12.6%
	平成29年度	3,265	39.1%	921	28.2%	50.4	4.3%	17.2%
	平成30年度	3,265	39.1%	877	26.9%	50.9	4.3%	17.2%
道	平成28年度	5,475,176	24.8%	1,312,938	24.0%	52.6	7.3%	10.1%
	平成29年度	5,357,487	29.1%	1,252,372	23.4%	53.1	6.8%	11.3%
	平成30年度	5,357,487	29.1%	1,207,068	22.5%	53.4	6.8%	11.3%
同規模	平成28年度	2,840	35.1%	811	28.1%	53.0	5.9%	16.2%
	平成29年度	2,628	38.3%	782	29.3%	53.4	5.5%	17.8%
	平成30年度	2,689	38.3%	770	28.2%	53.7	5.5%	17.9%
国	平成28年度	124,852,975	23.2%	32,587,866	26.9%	50.7	8.6%	9.6%
	平成29年度	125,640,987	26.6%	31,587,591	25.6%	51.1	8.0%	10.3%
	平成30年度	125,640,987	26.6%	30,811,133	24.5%	51.3	8.0%	10.3%

出典：国保データベース (KDB) システム 「健診・医療・介護データからみる地域の健康課題」

年度別 被保険者数



出典：国保データベース (KDB) システム 「健診・医療・介護データからみる地域の健康課題」

男女・年齢階層別被保険者数を年度別に示す。

年度別 男女・年齢階層別国民健康保険被保険者数

単位：人

年齢階層	平成28年度			平成29年度			平成30年度		
	男女計	男性	女性	男女計	男性	女性	男女計	男性	女性
0歳～4歳	41	25	16	41	23	18	33	19	14
5歳～9歳	41	19	22	40	17	23	38	18	20
10歳～14歳	21	11	10	17	11	6	20	12	8
15歳～19歳	41	17	24	29	16	13	23	15	8
20歳～24歳	29	13	16	23	12	11	24	14	10
25歳～29歳	36	17	19	24	11	13	24	12	12
30歳～34歳	35	18	17	47	23	24	41	19	22
35歳～39歳	32	21	11	32	20	12	29	18	11
40歳～44歳	55	34	21	44	29	15	41	26	15
45歳～49歳	62	31	31	55	30	25	52	30	22
50歳～54歳	49	25	24	48	22	26	44	24	20
55歳～59歳	75	33	42	66	32	34	76	34	42
60歳～64歳	123	60	63	115	56	59	100	45	55
65歳～69歳	168	72	96	169	74	95	172	79	93
70歳～74歳	176	67	109	171	64	107	160	60	100
合計	984	463	521	921	440	481	877	425	452

出典：国保データベース（KDB）システム「人口及び被保険者の状況」

(2) 医療費等の状況

本町の平成30年度における、医療基礎情報を以下に示す。

医療基礎情報(平成30年度)

医療項目	苫前町	道	同規模	国
千人当たり				
病院数	0.0	0.5	0.2	0.3
診療所数	3.4	2.8	3.3	3.3
病床数	0.0	79.0	21.4	50.7
医師数	2.3	11.0	2.9	10.4
外来患者数	684.1	657.8	662.8	681.5
入院患者数	24.5	23.2	24.6	18.6
受診率	708.6	681.0	687.5	700.1
一件当たり医療費(円)	41,040	42,420	41,020	36,170
一般(円)	40,980	42,390	41,040	36,160
退職(円)	94,670	49,220	37,280	38,220
外来				
外来費用の割合	55.0%	54.8%	53.9%	59.3%
外来受診率	684.1	657.8	662.8	681.5
一件当たり医療費(円)	23,390	24,070	22,940	22,020
一人当たり医療費(円)	16,000	15,830	15,200	15,010
一日当たり医療費(円)	16,460	16,740	16,260	14,360
一件当たり受診回数	1.4	1.4	1.4	1.5
入院				
入院費用の割合	45.0%	45.2%	46.1%	40.7%
入院率	24.5	23.2	24.6	18.6
一件当たり医療費(円)	533,790	562,200	528,060	554,130
一人当たり医療費(円)	13,080	13,050	12,990	10,310
一日当たり医療費(円)	37,510	36,050	32,580	35,410
一件当たり在院日数	14.2	15.6	16.2	15.6

出典: 国保データベース (KDB) システム「地域の全体像の把握」

(3) 介護保険の状況

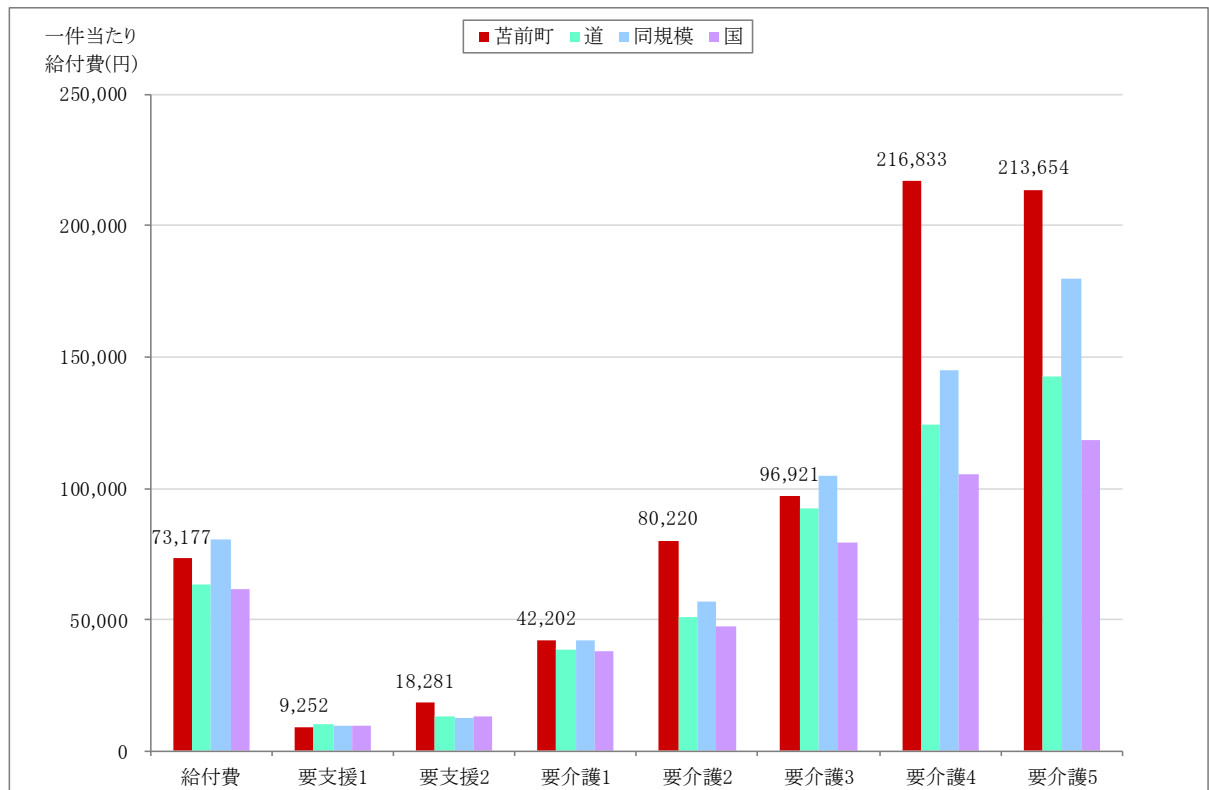
本町の平成30年度における、認定率及び給付費等の状況を以下に示す。

認定率及び給付費等の状況(平成30年度)

区分	苫前町	道	同規模	国
認定率	24.9%	20.9%	20.0%	19.2%
認定者数(人)	317	336,582	54,871	6,482,704
第1号(65歳以上)	315	329,279	53,994	6,329,312
第2号(40～64歳)	2	7,303	877	153,392
一件当たり給付費(円)				
給付費	73,177	63,521	80,628	61,384
要支援1	9,252	10,217	9,269	9,771
要支援2	18,281	13,232	12,640	13,178
要介護1	42,202	38,436	42,366	37,906
要介護2	80,220	51,004	56,846	47,112
要介護3	96,921	92,507	104,795	79,234
要介護4	216,833	124,010	144,702	105,423
要介護5	213,654	142,728	180,099	118,372

出典: 国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

一件当たり要介護度別給付費(平成30年度)



出典: 国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

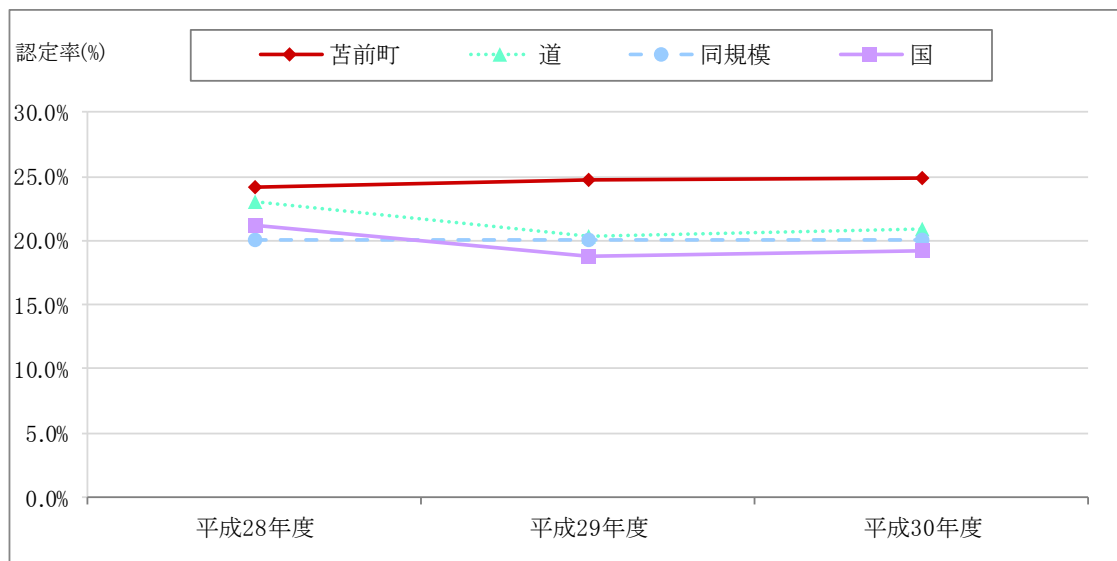
平成28年度から平成30年度における、認定率及び認定者数を年度別に示す。平成30年度認定率24.9%は平成28年度24.1%より0.8ポイント上昇しており、平成30年度の認定者数317人は平成28年度322人より5人減少している。

年度別 認定率及び認定者数

区分		認定率	認定者数(人)		
				第1号 (65歳以上)	第2号 (40歳～64歳)
苫前町	平成28年度	24.1%	322	320	2
	平成29年度	24.8%	317	316	1
	平成30年度	24.9%	317	315	2
道	平成28年度	23.0%	323,080	315,539	7,541
	平成29年度	20.4%	327,053	319,726	7,327
	平成30年度	20.9%	336,582	329,279	7,303
同規模	平成28年度	20.0%	50,822	49,966	856
	平成29年度	20.0%	51,703	50,866	837
	平成30年度	20.0%	54,871	53,994	877
国	平成28年度	21.2%	6,037,083	5,885,270	151,813
	平成29年度	18.8%	6,208,699	6,057,292	151,407
	平成30年度	19.2%	6,482,704	6,329,312	153,392

出典: 国保データベース (KDB) システム 「地域の全体像の把握」

年度別 認定率



出典: 国保データベース (KDB) システム 「地域の全体像の把握」

本町の平成30年度における、認定者の疾病別有病率を以下に示す。疾病別の有病者数を合計すると1,046人となり、認定者は平均3.3疾病を有していることがわかる。

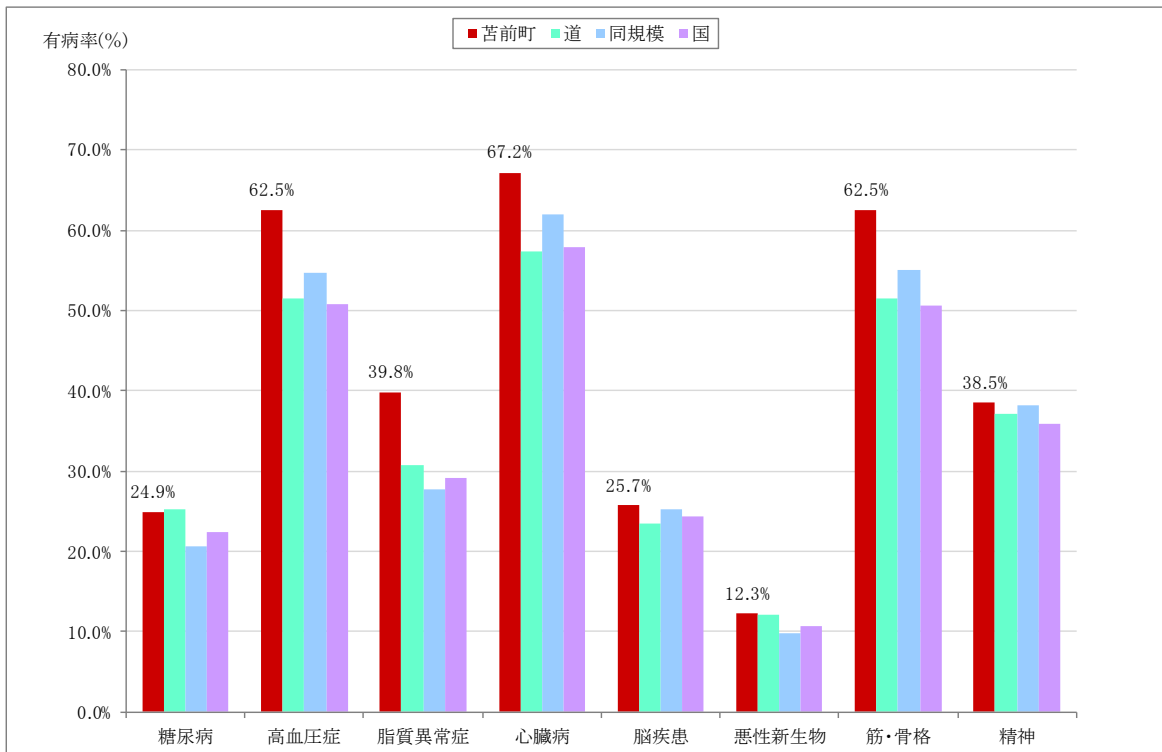
認定者の疾病別有病状況(平成30年度)

※各項目毎に上位5疾病を **網掛け** 表示する。

区分	苦前町	順位	道	順位	同規模	順位	国	順位
認定者数(人)	317		336,582		54,871		6,482,704	
糖尿病	実人数(人)	82	84,740	6	11,404	7	1,470,196	7
	有病率	24.9%	25.3%	6	20.7%	7	22.4%	7
高血圧症	実人数(人)	193	172,855	2	30,096	3	3,318,793	2
	有病率	62.5%	51.5%	2	54.7%	3	50.8%	2
脂質異常症	実人数(人)	125	103,783	5	15,447	5	1,915,551	5
	有病率	39.8%	30.8%	5	27.8%	5	29.2%	5
心臓病	実人数(人)	208	192,340	1	33,926	1	3,770,674	1
	有病率	67.2%	57.4%	1	61.9%	1	57.8%	1
脳疾患	実人数(人)	82	77,628	7	13,626	6	1,563,143	6
	有病率	25.7%	23.5%	7	25.2%	6	24.3%	6
悪性新生物	実人数(人)	40	40,978	8	5,446	8	702,800	8
	有病率	12.3%	12.1%	8	9.8%	8	10.7%	8
筋・骨格	実人数(人)	191	172,671	3	30,129	2	3,305,225	3
	有病率	62.5%	51.5%	3	55.0%	2	50.6%	3
精神	実人数(人)	125	124,913	4	21,076	4	2,339,782	4
	有病率	38.5%	37.2%	4	38.2%	4	35.8%	4

出典: 国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

認定者の疾病別有病率(平成30年度)



出典: 国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

本町の平成28年度から平成30年度における、認定者の疾病別有病率を年度別に示す。平成30年度の認定者が有している平均疾病数3.3疾病は平成28年度3.5疾病より減少している。

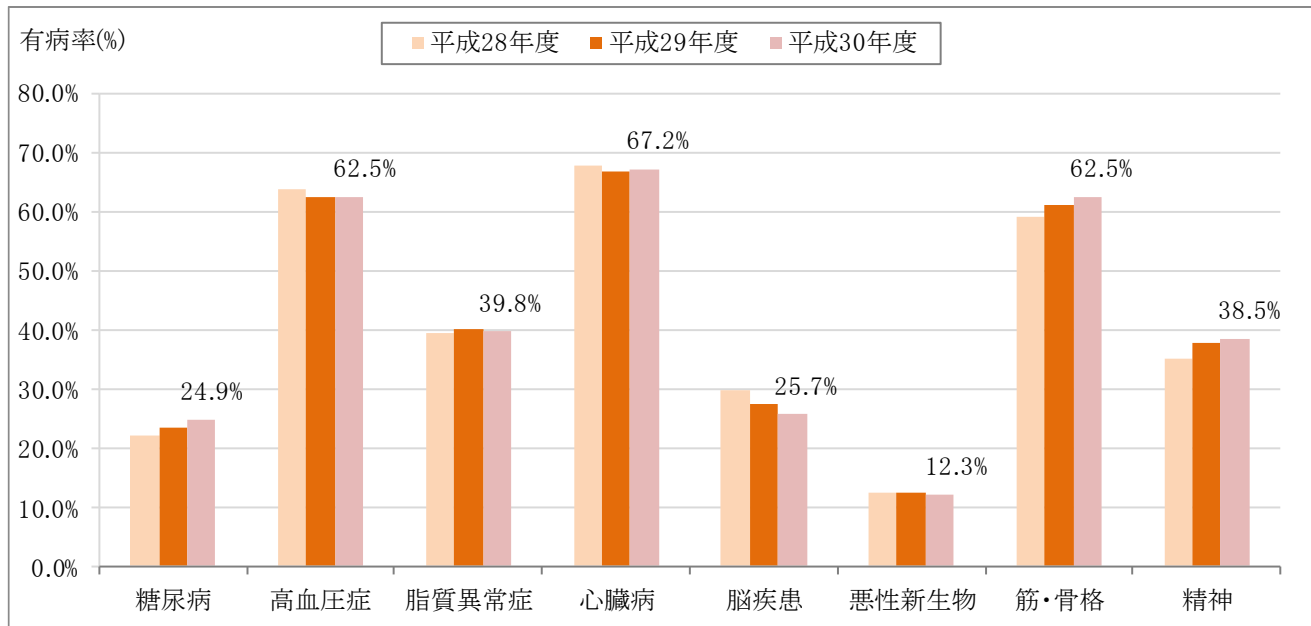
年度別 認定者の疾病別有病状況

※各項目毎に上位5疾病を **網掛け** 表示する。

区分	苫前町						道			同規模			国			
	平成28年度	順位	平成29年度	順位	平成30年度	順位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
認定者数(人)	322		317		317		323,080	327,053	336,582	50,822	51,703	54,871	6,037,083	6,208,699	6,482,704	
糖尿病	実人数(人)	78	7	73	7	82	6	82,322	83,276	84,740	10,599	10,753	11,404	1,350,152	1,396,109	1,470,196
	有病率(%)	22.3%		23.5%		24.9%		25.0%	25.3%	25.3%	20.4%	20.7%	20.7%	22.1%	22.2%	22.4%
高血圧症	実人数(人)	212	2	199	2	193	2	169,738	169,908	172,855	28,380	28,489	30,096	3,101,200	3,176,320	3,318,793
	有病率(%)	63.7%		62.4%		62.5%		51.7%	51.8%	51.5%	55.1%	54.9%	54.7%	50.9%	50.8%	50.8%
脂質異常症	実人数(人)	137	4	128	4	125	4	100,963	101,601	103,783	14,058	14,229	15,447	1,741,866	1,804,586	1,915,551
	有病率(%)	39.4%		40.1%		39.8%		30.7%	30.9%	30.8%	27.1%	27.2%	27.8%	28.4%	28.7%	29.2%
心臓病	実人数(人)	228	1	216	1	208	1	189,496	189,306	192,340	31,946	32,051	33,926	3,529,682	3,612,547	3,770,674
	有病率(%)	67.8%		66.9%		67.2%		57.9%	57.9%	57.4%	62.2%	61.9%	61.9%	58.0%	57.8%	57.8%
脳疾患	実人数(人)	94	6	79	6	82	6	79,966	78,824	77,628	13,362	13,216	13,626	1,538,683	1,540,429	1,563,143
	有病率(%)	29.9%		27.5%		25.7%		24.6%	24.2%	23.5%	26.3%	25.7%	25.2%	25.5%	24.9%	24.3%
悪性新生物	実人数(人)	44	8	37	8	40	8	38,646	39,408	40,978	4,857	4,954	5,446	631,950	657,405	702,800
	有病率(%)	12.6%		12.6%		12.3%		11.6%	12.0%	12.1%	9.3%	9.4%	9.8%	10.3%	10.4%	10.7%
筋・骨格	実人数(人)	206	3	194	3	191	3	168,752	169,303	172,671	28,320	28,434	30,129	3,067,196	3,150,734	3,305,225
	有病率(%)	59.1%		61.2%		62.5%		51.4%	51.6%	51.5%	55.1%	54.9%	55.0%	50.3%	50.4%	50.6%
精神	実人数(人)	117	5	124	5	125	4	121,460	122,871	124,913	19,128	19,618	21,076	2,154,214	2,222,308	2,339,782
	有病率(%)	35.0%		37.7%		38.5%		36.9%	37.3%	37.2%	37.0%	37.5%	38.2%	35.2%	35.5%	35.8%

出典：国保データベース (KDB) システム「地域の全体像の把握」

年度別 認定者の疾病別有病率



出典：国保データベース (KDB) システム「地域の全体像の把握」

(4) 主たる死因の状況

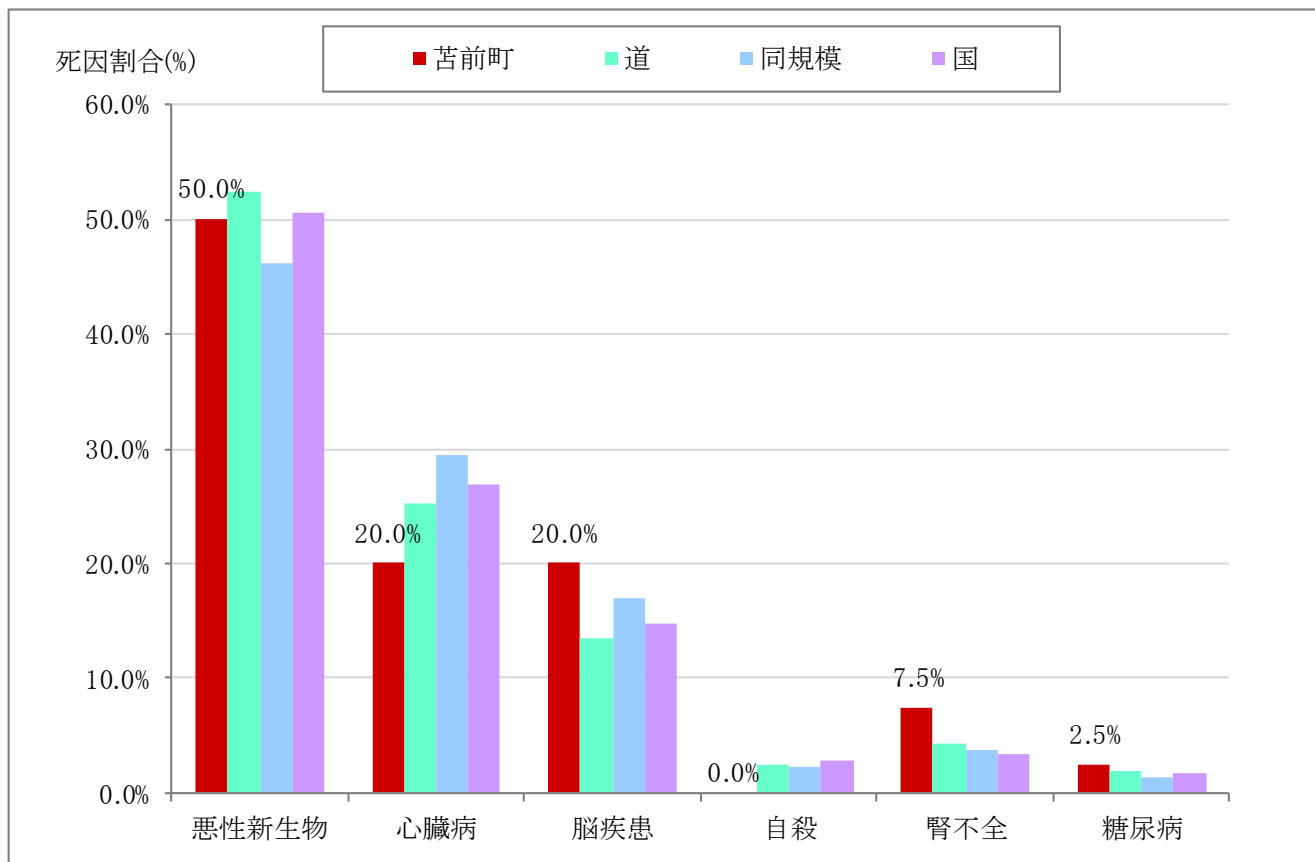
本町の平成30年度における、主たる死因の状況を以下に示す。

主たる死因の状況(平成30年度)

疾病項目	苫前町		道	同規模	国
	人数(人)	割合(%)			
悪性新生物	20	50.0%	52.4%	46.1%	50.5%
心臓病	8	20.0%	25.3%	29.4%	26.8%
脳疾患	8	20.0%	13.5%	16.9%	14.8%
自殺	0	0.0%	2.5%	2.3%	2.8%
腎不全	3	7.5%	4.3%	3.8%	3.3%
糖尿病	1	2.5%	2.0%	1.4%	1.8%
合計	40				

出典: 国保データベース (KDB) システム「地域の全体像の把握」

主たる死因の割合(平成30年度)



出典: 国保データベース (KDB) システム「地域の全体像の把握」

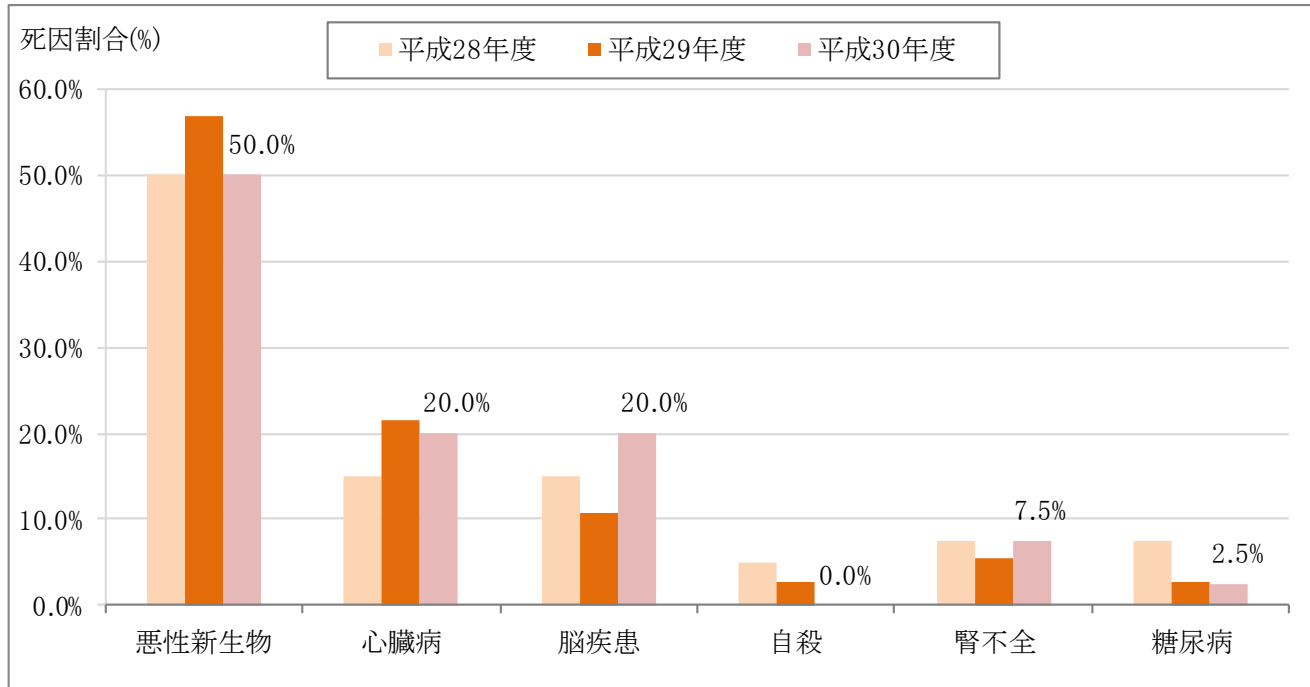
本町の平成28年度から平成30年度における、主たる死因の状況を年度別に示す。平成30年度を平成28年度と比較すると、悪性新生物を死因とする人数20人は平成28年度と同一であり、心臓病を死因とする人数8人は平成28年度6人より2人増加している。また、脳疾患を死因とする人数8人は平成28年度6人より2人増加している。

年度別 主たる死因の状況

疾病項目	苫前町						道			同規模			国		
	人数(人)			割合(%)			平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度									
悪性新生物	20	21	20	50.0%	56.8%	50.0%	51.6%	52.5%	52.4%	44.3%	45.3%	46.1%	49.6%	50.1%	50.5%
心臓病	6	8	8	15.0%	21.6%	20.0%	25.9%	25.2%	25.3%	29.6%	29.8%	29.4%	26.5%	26.5%	26.8%
脳疾患	6	4	8	15.0%	10.8%	20.0%	13.5%	13.4%	13.5%	17.9%	16.5%	16.9%	15.4%	15.2%	14.8%
自殺	2	1	0	5.0%	2.7%	0.0%	3.0%	2.9%	2.5%	2.9%	2.6%	2.3%	3.3%	3.1%	2.8%
腎不全	3	2	3	7.5%	5.4%	7.5%	4.2%	4.2%	4.3%	3.6%	3.8%	3.8%	3.3%	3.3%	3.3%
糖尿病	3	1	1	7.5%	2.7%	2.5%	1.8%	1.9%	2.0%	1.8%	2.0%	1.4%	1.8%	1.8%	1.8%
合計	40	37	40												

出典: 国保データベース (KDB) システム「地域の全体像の把握」

年度別 主たる死因の割合



出典: 国保データベース (KDB) システム「地域の全体像の把握」

2. 医療情報分析結果

(1) 基礎統計

当医療費統計は、苫前町国民健康保険における、平成30年4月～平成31年3月診療分(12カ月分)の入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプトを対象とし分析する。被保険者数、レセプト件数、医療費、患者数等は以下の通りである。被保険者数は平均873人、レセプト件数は平均983件、患者数は平均452人となった。また、患者一人当たりの医療費は平均56,850円となった。

基礎統計

		平成30年4月	平成30年5月	平成30年6月	平成30年7月	平成30年8月	平成30年9月	平成30年10月	
A	被保険者数(人)	914	894	876	873	872	865	860	
B	レセプト件数(件)	入院外	607	615	647	584	592	564	640
		入院	27	24	22	17	26	17	19
		調剤	360	372	397	365	352	327	400
		合計	994	1,011	1,066	966	970	908	1,059
C	医療費(円) ※	27,636,300	26,725,700	25,005,060	23,918,780	27,291,400	27,916,560	25,758,190	
D	患者数(人) ※	449	459	483	448	447	429	478	
C/A	被保険者一人当たりの医療費(円)	30,237	29,895	28,545	27,398	31,297	32,273	29,951	
C/B	レセプト一件当たりの医療費(円)	27,803	26,435	23,457	24,761	28,135	30,745	24,323	
C/D	患者一人当たりの医療費(円)	61,551	58,226	51,770	53,390	61,055	65,074	53,887	
B/A	受診率(%)	108.8%	113.1%	121.7%	110.7%	111.2%	105.0%	123.1%	
D/A	有病率(%)	49.1%	51.3%	55.1%	51.3%	51.3%	49.6%	55.6%	

		平成30年11月	平成30年12月	平成31年1月	平成31年2月	平成31年3月	12カ月平均	12カ月合計	
A	被保険者数(人)	860	865	864	860	874	873		
B	レセプト件数(件)	入院外	591	630	569	551	602	599	7,192
		入院	23	20	20	19	24	22	258
		調剤	352	407	341	331	343	362	4,347
		合計	966	1,057	930	901	969	983	11,797
C	医療費(円) ※	28,372,490	22,523,910	24,772,860	23,936,960	24,495,660	25,696,156	308,353,870	
D	患者数(人) ※	450	474	449	423	435	452	5,424	
C/A	被保険者一人当たりの医療費(円)	32,991	26,039	28,672	27,834	28,027	29,432		
C/B	レセプト一件当たりの医療費(円)	29,371	21,309	26,637	26,567	25,279	26,138		
C/D	患者一人当たりの医療費(円)	63,050	47,519	55,173	56,589	56,312	56,850		
B/A	受診率(%)	112.3%	122.2%	107.6%	104.8%	110.9%	112.6%		
D/A	有病率(%)	52.3%	54.8%	52.0%	49.2%	49.8%	51.8%		

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成30年4月～平成31年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日…1日でも資格があれば分析対象としている。

※医療費…医療機関もしくは保険薬局に受診されたレセプトに記載されている、保険の請求点数を集計し、金額にするために10倍にして表示。

※患者数…医療機関もしくは保険薬局に受診されたレセプトの人数を集計。同診療年月で一人の方に複数のレセプトが発行された場合は、一人として集計。

(2) 高額レセプトの件数及び医療費

① 高額レセプトの件数及び割合

平成30年4月～平成31年3月診療分(12カ月分)に発生しているレセプトのうち、診療点数が5万点以上のものを高額レセプトとし、以下の通り集計した。高額レセプトは109件発生しており、レセプト件数全体の0.9%を占める。高額レセプトの医療費は1億530万円となり、医療費全体の34.2%を占める。

高額(5万点以上)レセプト件数及び割合

		平成30年4月	平成30年5月	平成30年6月	平成30年7月	平成30年8月	平成30年9月	平成30年10月
A	レセプト件数(件)	994	1,011	1,066	966	970	908	1,059
B	高額レセプト件数(件)	8	6	9	9	10	7	8
B/A	総レセプト件数に占める高額レセプトの割合(%)	0.8%	0.6%	0.8%	0.9%	1.0%	0.8%	0.8%
C	医療費全体(円) ※	27,636,300	26,725,700	25,005,060	23,918,780	27,291,400	27,916,560	25,758,190
D	高額レセプトの医療費(円) ※	8,563,570	7,075,990	7,652,860	8,316,050	9,757,680	12,841,240	7,941,530
E	その他レセプトの医療費(円) ※	19,072,730	19,649,710	17,352,200	15,602,730	17,533,720	15,075,320	17,816,660
D/C	総医療費に占める高額レセプトの割合(%)	31.0%	26.5%	30.6%	34.8%	35.8%	46.0%	30.8%

		平成30年11月	平成30年12月	平成31年1月	平成31年2月	平成31年3月	12カ月平均	12カ月合計
A	レセプト件数(件)	966	1,057	930	901	969	983	11,797
B	高額レセプト件数(件)	16	4	11	12	9	9	109
B/A	総レセプト件数に占める高額レセプトの割合(%)	1.7%	0.4%	1.2%	1.3%	0.9%	0.9%	
C	医療費全体(円) ※	28,372,490	22,523,910	24,772,860	23,936,960	24,495,660	25,696,156	308,353,870
D	高額レセプトの医療費(円) ※	12,819,090	4,680,790	9,158,350	9,952,590	6,544,280	8,775,335	105,304,020
E	その他レセプトの医療費(円) ※	15,553,400	17,843,120	15,614,510	13,984,370	17,951,380	16,920,821	203,049,850
D/C	総医療費に占める高額レセプトの割合(%)	45.2%	20.8%	37.0%	41.6%	26.7%	34.2%	

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。
対象診療年月は平成30年4月～平成31年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日…1日でも資格があれば分析対象としている。

※医療費全体…データ化範囲(分析対象)全体での医療費を算出。

※高額レセプトの医療費…高額(5万点以上)レセプトの医療費。

※その他レセプトの医療費…高額(5万点以上)レセプト以外の医療費。

②高額レセプト発生患者の疾病傾向

平成30年4月～平成31年3月診療分(12カ月分)に発生しているレセプトのうち、高額レセプト発生患者の疾病傾向を示す。高額レセプト発生患者の分析対象期間の全レセプトを医療費分解後、最も医療費がかかっている疾病を主要傷病名と定義し、対象者の全医療費を集計した。患者一人当たりの医療費が高額な疾病は、「白血病」「脳内出血」「気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>」等となった。

高額(5万点以上)レセプト発生患者の疾病傾向(患者一人当たりの医療費順)

順位	疾病分類(中分類)		主要傷病名 ※ (上位3疾病まで記載)	患者数 (人) ※	医療費(円) ※			患者一人当たりの 医療費(円) ※
					入院	入院外	合計	
1	0209	白血病	成人T細胞白血病リンパ腫	1	12,173,590	367,390	12,540,980	12,540,980
2	0905	脳内出血	脳出血後遺症	1	7,383,790	0	7,383,790	7,383,790
3	0205	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	下葉小細胞肺癌, 上葉肺扁平上皮癌	2	9,697,430	2,500,590	12,198,020	6,099,010
4	0208	悪性リンパ腫	びまん性大細胞型B細胞性リンパ腫, マントル細胞リンパ腫	2	10,253,810	1,804,580	12,058,390	6,029,195
5	0207	子宮の悪性新生物<腫瘍>	子宮内膜癌	1	5,272,940	225,880	5,498,820	5,498,820
6	0210	その他の悪性新生物<腫瘍>	多発性骨髄腫, 胸部下部食道癌, 膀胱側壁部膀胱癌	6	14,176,130	5,992,520	20,168,650	3,361,442
7	0402	糖尿病	2型糖尿病	1	2,254,220	478,220	2,732,440	2,732,440
8	1901	骨折	大腿骨転子部骨折, 大腿骨頸部骨折, 胸椎椎体骨折	6	13,670,330	2,423,810	16,094,140	2,682,357
9	1302	関節症	変形性膝関節症	3	6,039,720	1,111,460	7,151,180	2,383,727
10	1303	脊椎障害(脊椎症を含む)	腰部脊柱管狭窄症	2	4,063,690	449,620	4,513,310	2,256,655
11	1113	その他の消化器系の疾患	腸重積症, 維持療法に必要な難治性逆流性食道炎	2	1,140,620	2,602,440	3,743,060	1,871,530
12	0206	乳房の悪性新生物<腫瘍>	乳房上内側部乳癌, 炎症性乳癌	3	4,392,840	1,030,160	5,423,000	1,807,667
13	1905	その他の損傷及びその他の外因の影響	肩腱板断裂, 前十字韌帯損傷, 長母指伸筋腱断裂	4	4,774,370	1,726,540	6,500,910	1,625,228
14	0211	良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	十二指腸乳頭部腺腫	1	945,680	536,270	1,481,950	1,481,950
15	0903	その他の心疾患	慢性うっ血性心不全	1	784,100	470,580	1,254,680	1,254,680
16	0606	その他の神経系の疾患	慢性炎症性脱髄性多発神経炎	1	909,840	333,770	1,243,610	1,243,610
17	1111	胆石症及び胆のう炎	急性胆のう炎, 総胆管結石性胆管炎	2	1,699,560	642,660	2,342,220	1,171,110
18	0906	脳梗塞	脳梗塞	2	1,422,190	893,200	2,315,390	1,157,695
19	1310	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	川崎病, 関節内遊離体	2	1,503,650	665,210	2,168,860	1,084,430
20	0504	気分[感情]障害(躁うつ病を含む)	うつ病	1	863,250	195,620	1,058,870	1,058,870

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成30年4月～平成31年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日…1日でも資格があれば分析対象としている。

※主要傷病名…高額レセプト発生患者の分析期間の全レセプトを医療費分解後、患者毎に最も医療費が高額となった疾病。

※患者数…高額レセプト発生患者を主要傷病名で中分類ごとに集計した。

※医療費…高額レセプト発生患者の分析期間の全レセプトの医療費(高額レセプトに限らない)。

※患者一人当たりの医療費…高額レセプト発生患者の分析期間中の患者一人当たり医療費。

平成30年4月～平成31年3月診療分(12カ月分)の疾病傾向を患者数順に示す。患者数が多い疾病は「その他の悪性新生物<腫瘍>」「骨折」「その他の損傷及びその他の外因の影響」である。

高額(5万点以上)レセプト発生患者の疾病傾向(患者数順)

順位	疾病分類(中分類)		主要傷病名 ※ (上位3疾病まで記載)	患者数 (人) ※	医療費(円) ※			患者一人当たりの 医療費(円) ※
					入院	入院外	合計	
1	0210	その他の悪性新生物<腫瘍>	多発性骨髄腫, 胸部下部食道癌, 膀胱側壁膀胱癌	6	14,176,130	5,992,520	20,168,650	3,361,442
1	1901	骨折	大腿骨転子部骨折, 大腿骨頸部骨折, 胸椎椎体骨折	6	13,670,330	2,423,810	16,094,140	2,682,357
3	1905	その他の損傷及びその他の外因の影響	肩腱板断裂, 前十字靭帯損傷, 長母指伸筋腱断裂	4	4,774,370	1,726,540	6,500,910	1,625,228
4	0206	乳房の悪性新生物<腫瘍>	乳房上内側部乳癌, 炎症性乳癌	3	4,392,840	1,030,160	5,423,000	1,807,667
4	1302	関節症	変形性膝関節症	3	6,039,720	1,111,460	7,151,180	2,383,727
4	1504	その他の妊娠, 分娩及び産じょく	切迫早産, 既往帝王切開後妊娠, 反復帝王切開	3	2,019,570	134,790	2,154,360	718,120
7	0201	胃の悪性新生物<腫瘍>	幽門前庭部癌, 胃癌末期	2	1,429,450	261,380	1,690,830	845,415
7	0205	気管, 気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	下葉小細胞肺癌, 上葉肺扁平上皮癌	2	9,697,430	2,500,590	12,198,020	6,099,010
7	0208	悪性リンパ腫	びまん性大細胞型B細胞性リンパ腫, マントル細胞リンパ腫	2	10,253,810	1,804,580	12,058,390	6,029,195
7	0906	脳梗塞	脳梗塞	2	1,422,190	893,200	2,315,390	1,157,695
7	1111	胆石症及び胆のう炎	急性胆のう炎, 総胆管結石性胆管炎	2	1,699,560	642,660	2,342,220	1,171,110
7	1113	その他の消化器系の疾患	腸重積症, 維持療法が必要な難治性逆流性食道炎	2	1,140,620	2,602,440	3,743,060	1,871,530
7	1303	脊椎障害(脊椎症を含む)	腰部脊柱管狭窄症	2	4,063,690	449,620	4,513,310	2,256,655
7	1310	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	川崎病, 関節内遊離体	2	1,503,650	665,210	2,168,860	1,084,430
15	0207	子宮の悪性新生物<腫瘍>	子宮内膜癌	1	5,272,940	225,880	5,498,820	5,498,820
15	0209	白血病	成人T細胞白血病リンパ腫	1	12,173,590	367,390	12,540,980	12,540,980
15	0211	良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	十二指腸乳頭部腺腫	1	945,680	536,270	1,481,950	1,481,950
15	0402	糖尿病	2型糖尿病	1	2,254,220	478,220	2,732,440	2,732,440
15	0404	その他の内分泌, 栄養及び代謝疾患	ファブリー病	1	644,710	187,870	832,580	832,580
15	0504	気分[感情]障害(躁うつ病を含む)	うつ病	1	863,250	195,620	1,058,870	1,058,870

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成30年4月～平成31年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日…1日でも資格があれば分析対象としている。

※主要傷病名…高額レセプト発生患者の分析期間の全レセプトを医療費分解後、患者毎に最も医療費が高額となった疾病。

※患者数…高額レセプト発生患者を主要傷病名で中分類ごとに集計した。

※医療費…高額レセプト発生患者の分析期間の全レセプトの医療費(高額レセプトに限らない)。

※患者一人当たりの医療費…高額レセプト発生患者の分析期間中の患者一人当たり医療費。

(3) 疾病別医療費

①大分類による疾病別医療費統計

平成30年4月～平成31年3月診療分(12カ月分)に発生しているレセプトより、疾病項目毎に医療費、レセプト件数、患者数を算出した。「新生物<腫瘍>」が医療費合計の21.7%、「循環器系の疾患」は医療費合計の11.2%と高い割合を占めている。

大分類による疾病別医療費統計

※各項目毎に上位5疾病を

網掛け

表示する。

疾病分類(大分類)	A			B		C		A/C	
	医療費(円) ※	構成比 (%)	順位	レセプト件数 ※	順位	患者数(人) ※	順位	患者一人当たりの医療費(円)	順位
I. 感染症及び寄生虫症	5,803,736	1.9%	13	957	12	250	10	23,215	16
II. 新生物<腫瘍>	66,703,406	21.7%	1	1,062	11	270	7	247,050	1
III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	3,576,196	1.2%	15	590	14	159	13	22,492	18
IV. 内分泌, 栄養及び代謝疾患	30,480,234	9.9%	3	4,652	1	467	1	65,268	9
V. 精神及び行動の障害	19,173,455	6.2%	7	1,376	9	117	15	163,876	2
VI. 神経系の疾患	15,102,590	4.9%	10	2,526	6	223	12	67,725	8
VII. 眼及び付属器の疾患	8,850,889	2.9%	11	940	13	238	11	37,189	12
VIII. 耳及び乳様突起の疾患	1,634,104	0.5%	18	348	16	71	16	23,016	17
IX. 循環器系の疾患	34,375,567	11.2%	2	4,565	2	413	4	83,234	5
X. 呼吸器系の疾患	16,211,118	5.3%	8	2,705	5	462	2	35,089	13
X I. 消化器系の疾患 ※	23,510,601	7.6%	5	3,636	3	414	3	56,789	11
X II. 皮膚及び皮下組織の疾患	6,465,460	2.1%	12	1,453	8	254	9	25,455	15
X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	27,181,211	8.8%	4	3,413	4	381	5	71,342	6
X IV. 腎尿路生殖器系の疾患	16,138,228	5.2%	9	1,293	10	268	8	60,217	10
X V. 妊娠, 分娩及び産じょく ※	2,070,956	0.7%	17	44	18	14	18	147,925	3
X VI. 周産期に発生した病態 ※	32,630	0.0%	19	1	21	1	21	32,630	14
X VII. 先天奇形, 変形及び染色体異常	27,712	0.0%	20	14	19	10	19	2,771	20
X VIII. 症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	4,473,143	1.5%	14	1,459	7	274	6	16,325	19
X IX. 損傷, 中毒及びその他の外因の影響	22,823,372	7.4%	6	561	15	155	14	147,248	4
X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	3,166,227	1.0%	16	185	17	46	17	68,831	7
X X II. 特殊目的用コード	0	0.0%		0		0		0	
分類外	2,115	0.0%	21	3	20	2	20	1,058	21
合計	307,802,950			11,721		794		387,661	

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成30年4月～平成31年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日…1日でも資格があれば分析対象としている。

株式会社データホライゾン 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

※医療費…大分類の疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

※レセプト件数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計件数は他統計と一致しない(1件のレセプトに複数の疾病があるため)。

※患者数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

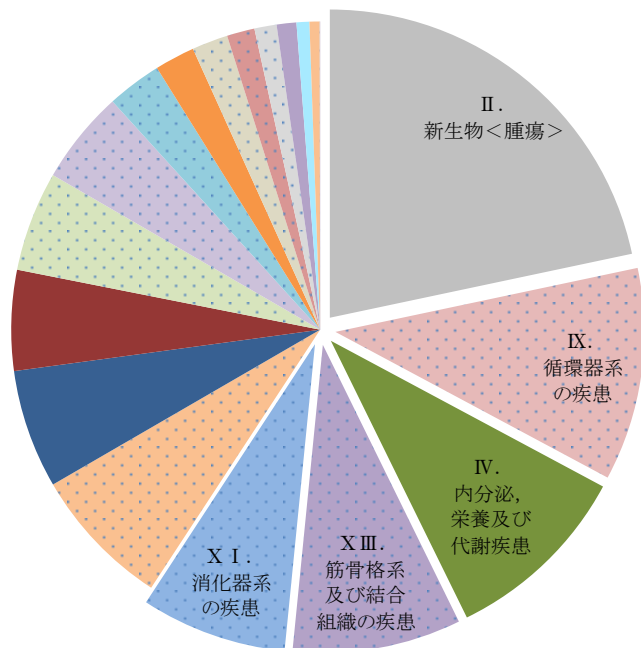
※消化器系の疾患…歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

※妊娠, 分娩及び産じょく…乳房腫大・骨盤変形等の傷病名が含まれるため、“男性”においても医療費が発生する可能性がある。

※周産期に発生した病態…ABO因子不適合等の傷病名が含まれるため、周産期(妊娠22週から出生後7日未満)以外においても医療費が発生する可能性がある。

疾病項目別医療費割合は、「新生物<腫瘍>」「循環器系の疾患」「内分泌、栄養及び代謝疾患」「筋骨格系及び結合組織の疾患」「消化器系の疾患」の医療費で高い割合を占める。

疾病項目別医療費割合



- II. 新生物<腫瘍>
- IX. 循環器系の疾患
- IV. 内分泌, 栄養及び代謝疾患
- XIII. 筋骨格系及び結合組織の疾患
- XI. 消化器系の疾患
- XIX. 損傷, 中毒及びその他の外因の影響
- V. 精神及び行動の障害
- X. 呼吸器系の疾患
- XIV. 腎尿路生殖器系の疾患
- VI. 神経系の疾患
- VII. 眼及び付属器の疾患
- XII. 皮膚及び皮下組織の疾患
- I. 感染症及び寄生虫症
- XVIII. 症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの
- III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害
- X XI. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用
- X V. 妊娠, 分娩及び産じょく
- VIII. 耳及び乳様突起の疾患
- X VI. 周産期に発生した病態
- X VII. 先天奇形, 変形及び染色体異常
- X X II. 特殊目的用コード
- 分類外

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成30年4月～平成31年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日…1日でも資格があれば分析対象としている。

株式会社データホライズン 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

消化器系の疾患…歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

②中分類による疾病別医療費統計

平成30年4月～平成31年3月診療分(12カ月分)に発生しているレセプトより、疾病中分類毎に集計し、医療費、患者数、患者一人当たりの医療費、各項目の上位10疾病を示す。

中分類による疾病別統計(医療費上位10疾病)

順位	疾病分類(中分類)		医療費(円) ※	構成比(%) (医療費総計全体に 対して占める割合)	患者数(人)
1	0210	その他の悪性新生物<腫瘍>	19,056,401	6.2%	116
2	0402	糖尿病	15,949,808	5.2%	279
3	0901	高血圧性疾患	13,497,324	4.4%	329
4	1113	その他の消化器系の疾患	13,077,955	4.2%	241
5	1901	骨折	13,018,173	4.2%	64
6	0606	その他の神経系の疾患	11,744,267	3.8%	200
7	1402	腎不全	10,580,068	3.4%	31
8	0205	気管, 気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	10,574,290	3.4%	45
9	0208	悪性リンパ腫	10,394,550	3.4%	6
10	0503	統合失調症, 統合失調症型障害及び妄想性障害	9,754,889	3.2%	34

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成30年4月～平成31年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日…1日でも資格があれば分析対象としている。

株式会社データホライゾン 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

※医療費…中分類における疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

中分類による疾病別統計(患者数上位10疾病)

順位	疾病分類(中分類)		医療費(円)	患者数(人) ※	構成比(%) (患者数全体に 対して占める割合)
1	0901	高血圧性疾患	13,497,324	329	41.4%
2	0403	脂質異常症	9,327,665	293	36.9%
3	0402	糖尿病	15,949,808	279	35.1%
4	1800	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	4,473,143	274	34.5%
5	1113	その他の消化器系の疾患	13,077,955	241	30.4%
6	1006	アレルギー性鼻炎	4,285,019	238	30.0%
7	1003	その他の急性上気道感染症	1,355,090	224	28.2%
8	0606	その他の神経系の疾患	11,744,267	200	25.2%
9	1005	急性気管支炎及び急性細気管支炎	1,591,555	189	23.8%
10	0703	屈折及び調節の障害	751,575	187	23.6%

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成30年4月～平成31年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日…1日でも資格があれば分析対象としている。

株式会社データホライゾン 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

※患者数…中分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

中分類による疾病別統計(患者一人当たりの医療費が高額な上位10疾病)

順位	疾病分類(中分類)	医療費(円) ※	患者数(人)	患者一人当たりの医療費(円)
1	0209 白血病	8,282,411	2	4,141,206
2	0208 悪性リンパ腫	10,394,550	6	1,732,425
3	0905 脳内出血	7,452,946	11	677,541
4	1402 腎不全	10,580,068	31	341,293
5	0503 統合失調症, 統合失調症型障害及び妄想性障害	9,754,889	34	286,909
6	0206 乳房の悪性新生物<腫瘍>	5,022,335	21	239,159
7	0205 気管, 気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	10,574,290	45	234,984
8	1504 その他の妊娠, 分娩及び産じよく	2,051,237	10	205,124
9	1901 骨折	13,018,173	64	203,409
10	0506 知的障害<精神遅滞>	1,075,334	6	179,222

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成30年4月～平成31年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日…1日でも資格があれば分析対象としている。

株式会社データホライゾン 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

※医療費…中分類における疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

中分類による疾病別医療費統計(全項目)

※大分類毎の集計を 網掛け 表示する。
 ※各項目毎に上位10疾病(中分類)を 網掛け 表示する。

総合計	医療費総計(円)			レセプト件数 ※			患者数 ※		
	307,802,950			11,721			794		

疾病分類	医療費(円) ※	構成比 (%)	順位	レセプト件数 ※	構成比 (%)	順位	患者数 ※	構成比 (%)	順位	患者一人当たりの医療費(円)	順位
I. 感染症及び寄生虫症	5,803,736	1.9%		957	8.2%		250	31.5%		23,215	
0101 腸管感染症	696,454	0.2%	68	188	1.6%	59	62	7.8%	43	11,233	80
0102 結核	145,872	0.0%	93	17	0.1%	103	6	0.8%	96	24,312	51
0103 主として性的伝播様式をとる感染症	85,678	0.0%	97	66	0.6%	82	35	4.4%	66	2,448	111
0104 皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス性疾患	747,193	0.2%	64	221	1.9%	53	58	7.3%	48	12,883	76
0105 ウイルス性肝炎	1,901,791	0.6%	42	209	1.8%	55	53	6.7%	55	35,883	36
0106 その他のウイルス性疾患	114,605	0.0%	95	47	0.4%	88	19	2.4%	81	6,032	94
0107 真菌症	1,317,652	0.4%	53	202	1.7%	58	42	5.3%	61	31,373	42
0108 感染症及び寄生虫症の続発・後遺症	372	0.0%	115	2	0.0%	111	1	0.1%	111	372	115
0109 その他の感染症及び寄生虫症	794,119	0.3%	61	182	1.6%	62	89	11.2%	34	8,923	82
II. 新生物<腫瘍>	66,703,406	21.7%		1,062	9.1%		270	34.0%		247,050	
0201 胃の悪性新生物<腫瘍>	1,825,421	0.6%	44	117	1.0%	74	59	7.4%	46	30,939	45
0202 結腸の悪性新生物<腫瘍>	759,916	0.2%	62	104	0.9%	76	55	6.9%	53	13,817	73
0203 直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	
0204 肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	201,505	0.1%	89	75	0.6%	79	25	3.1%	75	8,060	86
0205 気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	10,574,290	3.4%	8	118	1.0%	73	45	5.7%	58	234,984	7
0206 乳房の悪性新生物<腫瘍>	5,022,335	1.6%	21	64	0.5%	83	21	2.6%	79	239,159	6
0207 子宮の悪性新生物<腫瘍>	6,615,765	2.1%	16	117	1.0%	74	38	4.8%	63	174,099	11
0208 悪性リンパ腫	10,394,550	3.4%	9	34	0.3%	93	6	0.8%	96	1,732,425	2
0209 白血病	8,282,411	2.7%	13	19	0.2%	101	2	0.3%	108	4,141,206	1
0210 その他の悪性新生物<腫瘍>	19,056,401	6.2%	1	430	3.7%	34	116	14.6%	28	164,279	12
0211 良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	3,970,812	1.3%	25	364	3.1%	40	131	16.5%	23	30,312	47
III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	3,576,196	1.2%		590	5.0%		159	20.0%		22,492	
0301 貧血	1,667,532	0.5%	48	436	3.7%	33	118	14.9%	27	14,132	69
0302 その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	1,908,664	0.6%	40	206	1.8%	56	78	9.8%	36	24,470	50
IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	30,480,234	9.9%		4,652	39.7%		467	58.8%		65,268	
0401 甲状腺障害	1,738,565	0.6%	46	519	4.4%	28	125	15.7%	26	13,909	72
0402 糖尿病	15,949,808	5.2%	2	2,057	17.5%	4	279	35.1%	3	57,168	23
0403 脂質異常症	9,327,665	3.0%	11	3,194	27.3%	2	293	36.9%	2	31,835	41
0404 その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	3,464,196	1.1%	27	995	8.5%	12	163	20.5%	14	21,253	56
V. 精神及び行動の障害	19,173,455	6.2%		1,376	11.7%		117	14.7%		163,876	
0501 血管性及び詳細不明の認知症	150,584	0.0%	92	23	0.2%	98	4	0.5%	104	37,646	33
0502 精神作用物質使用による精神及び行動の障害	305,480	0.1%	85	39	0.3%	90	5	0.6%	102	61,096	21
0503 統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	9,754,889	3.2%	10	496	4.2%	31	34	4.3%	68	286,909	5

※大分類毎の集計を 網掛け 表示する。
 ※各項目毎に上位10疾病(中分類)を 網掛け 表示する。

総合計	医療費総計(円)	レセプト件数 ※	患者数 ※
	307,802,950	11,721	794

疾病分類	医療費(円) ※	構成比 (%)	順位	レセプト件数 ※	構成比 (%)	順位	患者数 ※	構成比 (%)	順位	患者一人当たりの医療費(円)	順位	
0504	気分[感情]障害(躁うつ病を含む)	5,974,106	1.9%	18	647	5.5%	23	46	5.8%	57	129,872	15
0505	神経症性障害, ストレス関連障害及び身体表現性障害	1,061,160	0.3%	57	651	5.6%	22	59	7.4%	46	17,986	62
0506	知的障害<精神遅滞>	1,075,334	0.3%	56	77	0.7%	78	6	0.8%	96	179,222	10
0507	その他の精神及び行動の障害	851,902	0.3%	60	151	1.3%	66	18	2.3%	82	47,328	29
VI. 神経系の疾患		15,102,590	4.9%		2,526	21.6%		223	28.1%		67,725	
0601	パーキンソン病	93,067	0.0%	96	69	0.6%	81	3	0.4%	107	31,022	44
0602	アルツハイマー病	1,448,323	0.5%	51	124	1.1%	72	11	1.4%	87	131,666	14
0603	てんかん	1,783,868	0.6%	45	239	2.0%	47	24	3.0%	76	74,328	17
0604	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	3,510	0.0%	113	4	0.0%	109	1	0.1%	111	3,510	108
0605	自律神経系の障害	29,555	0.0%	106	55	0.5%	86	6	0.8%	96	4,926	101
0606	その他の神経系の疾患	11,744,267	3.8%	6	2,274	19.4%	3	200	25.2%	8	58,721	22
VII. 眼及び付属器の疾患		8,850,889	2.9%		940	8.0%		238	30.0%		37,189	
0701	結膜炎	465,952	0.2%	78	272	2.3%	43	84	10.6%	35	5,547	97
0702	白内障	2,071,563	0.7%	38	188	1.6%	59	65	8.2%	41	31,870	40
0703	屈折及び調節の障害	751,575	0.2%	63	606	5.2%	25	187	23.6%	10	4,019	105
0704	その他の眼及び付属器の疾患	5,561,799	1.8%	20	681	5.8%	20	167	21.0%	13	33,304	37
VIII. 耳及び乳様突起の疾患		1,634,104	0.5%		348	3.0%		71	8.9%		23,016	
0801	外耳炎	66,518	0.0%	101	37	0.3%	92	15	1.9%	85	4,435	102
0802	その他の外耳疾患	73,419	0.0%	98	32	0.3%	94	17	2.1%	83	4,319	103
0803	中耳炎	387,162	0.1%	81	140	1.2%	68	35	4.4%	66	11,062	81
0804	その他の中耳及び乳様突起の疾患	30,247	0.0%	105	12	0.1%	104	6	0.8%	96	5,041	99
0805	メニエール病	362,182	0.1%	83	57	0.5%	85	8	1.0%	92	45,273	30
0806	その他の内耳疾患	172,430	0.1%	91	43	0.4%	89	6	0.8%	96	28,738	48
0807	その他の耳疾患	542,146	0.2%	76	171	1.5%	64	33	4.2%	69	16,429	63
IX. 循環器系の疾患		34,375,567	11.2%		4,565	38.9%		413	52.0%		83,234	
0901	高血圧性疾患	13,497,324	4.4%	3	3,978	33.9%	1	329	41.4%	1	41,025	31
0902	虚血性心疾患	2,113,090	0.7%	37	672	5.7%	21	95	12.0%	32	22,243	54
0903	その他の心疾患	6,433,684	2.1%	17	858	7.3%	15	127	16.0%	25	50,659	28
0904	くも膜下出血	67,178	0.0%	100	18	0.2%	102	8	1.0%	92	8,397	85
0905	脳内出血	7,452,946	2.4%	14	29	0.2%	95	11	1.4%	87	677,541	3
0906	脳梗塞	2,209,062	0.7%	36	510	4.4%	30	68	8.6%	39	32,486	39
0907	脳動脈硬化(症)	10,979	0.0%	111	2	0.0%	111	2	0.3%	108	5,490	98
0908	その他の脳血管疾患	1,588,548	0.5%	50	234	2.0%	49	51	6.4%	56	31,148	43
0909	動脈硬化(症)	416,647	0.1%	80	235	2.0%	48	57	7.2%	51	7,310	89
0911	低血圧(症)	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	
0912	その他の循環器系の疾患	586,109	0.2%	72	232	2.0%	50	45	5.7%	58	13,025	75
X. 呼吸器系の疾患		16,211,118	5.3%		2,705	23.1%		462	58.2%		35,089	
1001	急性鼻咽頭炎[かぜ]<感冒>	44,126	0.0%	102	59	0.5%	84	20	2.5%	80	2,206	113
1002	急性咽喉炎及び急性扁桃炎	598,371	0.2%	71	416	3.5%	35	151	19.0%	18	3,963	106
1003	その他の急性上気道感染症	1,355,090	0.4%	52	905	7.7%	14	224	28.2%	7	6,050	93

※大分類毎の集計を 網掛け 表示する。
 ※各項目毎に上位10疾病(中分類)を 網掛け 表示する。

総合計	医療費総計(円)	レセプト件数 ※	患者数 ※
	307,802,950	11,721	794

疾病分類	医療費(円) ※	構成比 (%)	順位	レセプト件数 ※	構成比 (%)	順位	患者数 ※	構成比 (%)	順位	患者一人当たりの医療費(円)	順位
1004 肺炎	574,585	0.2%	75	228	1.9%	52	91	11.5%	33	6,314	92
1005 急性気管支炎及び急性細気管支炎	1,591,555	0.5%	49	721	6.2%	19	189	23.8%	9	8,421	84
1006 アレルギー性鼻炎	4,285,019	1.4%	24	1,419	12.1%	7	238	30.0%	6	18,004	61
1007 慢性副鼻腔炎	578,814	0.2%	73	381	3.3%	38	68	8.6%	39	8,512	83
1008 急性又は慢性と明示されない気管支炎	248,579	0.1%	87	163	1.4%	65	58	7.3%	48	4,286	104
1009 慢性閉塞性肺疾患	574,660	0.2%	74	221	1.9%	53	41	5.2%	62	14,016	71
1010 喘息	3,755,045	1.2%	26	638	5.4%	24	100	12.6%	31	37,550	34
1011 その他の呼吸器系の疾患	2,605,274	0.8%	33	512	4.4%	29	183	23.0%	11	14,236	68
X I . 消化器系の疾患	23,510,601	7.6%		3,636	31.0%		414	52.1%		56,789	
1101 う蝕 ※	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	
1102 歯肉炎及び歯周疾患	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	
1103 その他の歯及び歯の支持組織の障害	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	
1104 胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	2,849,242	0.9%	32	1,189	10.1%	9	143	18.0%	22	19,925	58
1105 胃炎及び十二指腸炎	2,225,530	0.7%	35	1,154	9.8%	10	148	18.6%	20	15,037	66
1106 痔核	722,300	0.2%	65	244	2.1%	46	36	4.5%	64	20,064	57
1107 アルコール性肝疾患	536,503	0.2%	77	22	0.2%	99	4	0.5%	104	134,126	13
1108 慢性肝炎(アルコール性のものを除く)	370,009	0.1%	82	203	1.7%	57	24	3.0%	76	15,417	65
1109 肝硬変(アルコール性のものを除く)	117,455	0.0%	94	54	0.5%	87	16	2.0%	84	7,341	88
1110 その他の肝疾患	1,005,466	0.3%	58	543	4.6%	27	147	18.5%	21	6,840	91
1111 胆石症及び胆のう炎	1,906,869	0.6%	41	126	1.1%	70	27	3.4%	74	70,625	18
1112 膵疾患	699,272	0.2%	67	125	1.1%	71	55	6.9%	53	12,714	78
1113 その他の消化器系の疾患	13,077,955	4.2%	4	1,956	16.7%	5	241	30.4%	5	54,265	26
X II . 皮膚及び皮下組織の疾患	6,465,460	2.1%		1,453	12.4%		254	32.0%		25,455	
1201 皮膚及び皮下組織の感染症	239,177	0.1%	88	74	0.6%	80	33	4.2%	69	7,248	90
1202 皮膚炎及び湿疹	4,326,129	1.4%	23	940	8.0%	13	169	21.3%	12	25,598	49
1203 その他の皮膚及び皮下組織の疾患	1,900,154	0.6%	43	777	6.6%	16	149	18.8%	19	12,753	77
X III . 筋骨格系及び結合組織の疾患	27,181,211	8.8%		3,413	29.1%		381	48.0%		71,342	
1301 炎症性多発性関節障害	3,294,124	1.1%	28	416	3.5%	35	62	7.8%	43	53,131	27
1302 関節症	7,406,411	2.4%	15	1,137	9.7%	11	131	16.5%	23	56,537	24
1303 脊椎障害(脊椎症を含む)	5,880,843	1.9%	19	777	6.6%	16	106	13.4%	30	55,480	25
1304 椎間板障害	1,313,074	0.4%	54	264	2.3%	44	60	7.6%	45	21,885	55
1305 頸腕症候群	434,634	0.1%	79	315	2.7%	42	33	4.2%	69	13,171	74
1306 腰痛症及び坐骨神経痛	2,297,780	0.7%	34	1,239	10.6%	8	157	19.8%	17	14,636	67
1307 その他の脊柱障害	687,545	0.2%	69	144	1.2%	67	30	3.8%	73	22,918	53
1308 肩の傷害<損傷>	985,642	0.3%	59	467	4.0%	32	70	8.8%	38	14,081	70
1309 骨の密度及び構造の障害	1,726,457	0.6%	47	404	3.4%	37	74	9.3%	37	23,331	52
1310 その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	3,154,701	1.0%	29	737	6.3%	18	159	20.0%	16	19,841	59

※大分類毎の集計を 網掛け 表示する。
 ※各項目毎に上位10疾病(中分類)を 網掛け 表示する。

総合計	医療費総計(円)	レセプト件数 ※	患者数 ※
	307,802,950	11,721	794

疾病分類	医療費(円) ※	構成比 (%)	順位	レセプト件数 ※	構成比 (%)	順位	患者数 ※	構成比 (%)	順位	患者一人当たりの医療費(円)	順位
XIV. 腎尿路生殖器系の疾患	16,138,228	5.2%		1,293	11.0%		268	33.8%		60,217	
1401 糸球体疾患及び腎尿細管間質性疾患	324,171	0.1%	84	174	1.5%	63	56	7.1%	52	5,789	95
1402 腎不全	10,580,068	3.4%	7	335	2.9%	41	31	3.9%	72	341,293	4
1403 尿路結石症	72,279	0.0%	99	24	0.2%	97	13	1.6%	86	5,560	96
1404 その他の腎尿路系の疾患	2,945,737	1.0%	31	549	4.7%	26	160	20.2%	15	18,411	60
1405 前立腺肥大(症)	1,301,448	0.4%	55	257	2.2%	45	36	4.5%	64	36,151	35
1406 その他の男性生殖器の疾患	11,889	0.0%	110	12	0.1%	104	5	0.6%	102	2,378	112
1407 月経障害及び閉経周辺期障害	182,385	0.1%	90	102	0.9%	77	24	3.0%	76	7,599	87
1408 乳房及びその他の女性生殖器の疾患	720,251	0.2%	66	139	1.2%	69	58	7.3%	48	12,418	79
XV. 妊娠、分娩及び産じょく	2,070,956	0.7%		44	0.4%		14	1.8%		147,925	
1501 流産	19,719	0.0%	109	6	0.1%	108	4	0.5%	104	4,930	100
1502 妊娠高血圧症候群	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	
1503 単胎自然分娩	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	
1504 その他の妊娠、分娩及び産じょく	2,051,237	0.7%	39	38	0.3%	91	10	1.3%	89	205,124	8
XVI. 周産期に発生した病態	32,630	0.0%		1	0.0%		1	0.1%		32,630	
1601 妊娠及び胎児発育に関連する障害	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	
1602 その他の周産期に発生した病態	32,630	0.0%	103	1	0.0%	114	1	0.1%	111	32,630	38
XVII. 先天奇形、変形及び染色体異常	27,712	0.0%		14	0.1%		10	1.3%		2,771	
1701 心臓の先天奇形	3,953	0.0%	112	2	0.0%	111	1	0.1%	111	3,953	107
1702 その他の先天奇形、変形及び染色体異常	23,759	0.0%	107	12	0.1%	104	9	1.1%	91	2,640	110
XVIII. 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	4,473,143	1.5%		1,459	12.4%		274	34.5%		16,325	
1800 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	4,473,143	1.5%	22	1,459	12.4%	6	274	34.5%	4	16,325	64
XIX. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	22,823,372	7.4%		561	4.8%		155	19.5%		147,248	
1901 骨折	13,018,173	4.2%	5	232	2.0%	50	64	8.1%	42	203,409	9
1902 頭蓋内損傷及び内臓の損傷	667,471	0.2%	70	21	0.2%	100	10	1.3%	89	66,747	20
1903 熱傷及び腐食	270,397	0.1%	86	26	0.2%	96	7	0.9%	94	38,628	32
1904 中毒	22,030	0.0%	108	9	0.1%	107	7	0.9%	94	3,147	109
1905 その他の損傷及びその他の外因の影響	8,845,301	2.9%	12	368	3.1%	39	116	14.6%	28	76,253	16
XXI. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	3,166,227	1.0%		185	1.6%		46	5.8%		68,831	
2101 検査及び診査のための保健サービスの利用者	30,377	0.0%	104	1	0.0%	114	1	0.1%	111	30,377	46
2102 予防接種	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	
2103 正常妊娠及び産じょくの管理並びに家族計画	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	
2104 菌の補てつ	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	

※大分類毎の集計を 網掛け 表示する。
 ※各項目毎に上位10疾病(中分類)を 網掛け 表示する。

総合計	医療費総計(円)	レセプト件数 ※	患者数 ※
	307,802,950	11,721	794

疾病分類		医療費(円) ※	構成比 (%)	順位	レセプト件数 ※	構成比 (%)	順位	患者数 ※	構成比 (%)	順位	患者一人当たりの医療費(円)	順位
2105	特定の処置(歯の補てつを除外)及び保健ケアのための保健サービスの利用者	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	
2106	その他の理由による保健サービスの利用者	3,135,850	1.0%	30	184	1.6%	61	45	5.7%	58	69,686	19
XXII. 特殊目的用コード		0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	
2210	重症急性性呼吸器症候群[SARS]	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	
2220	その他の特殊目的用コード	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	
分類外		2,115	0.0%		3	0.0%		2	0.3%		1,058	
9999	分類外	2,115	0.0%	114	3	0.0%	110	2	0.3%	108	1,058	114

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。
 対象診療年月は平成30年4月～平成31年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日…1日でも資格があれば分析対象としている。

株式会社データホライズン 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

※医療費…中分類の疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

※レセプト件数…中分類における疾病項目毎に集計するため、合計件数は他統計と一致しない(1件のレセプトに複数の疾病があるため)。

※患者数…中分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

※う蝕…「う蝕」等歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

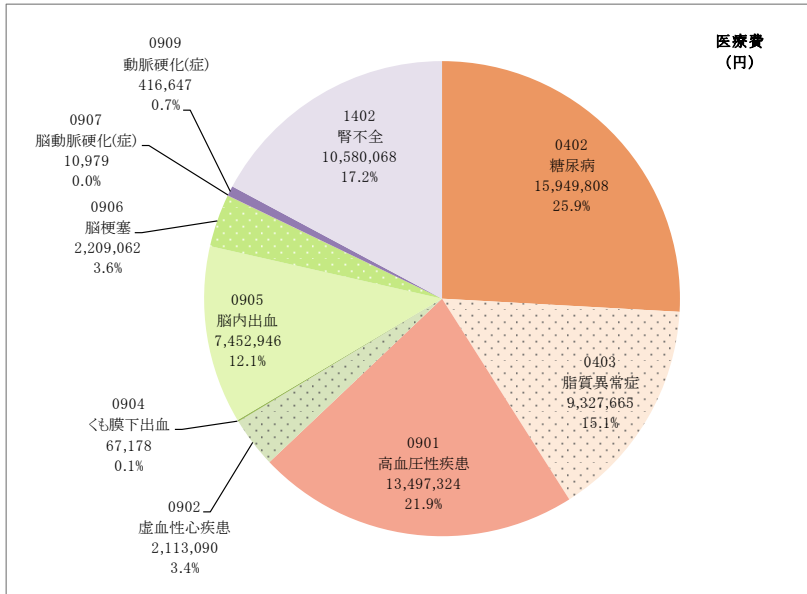
3. 生活習慣病に係る医療費

平成30年4月～平成31年3月診療分(12カ月分)に発生しているレセプトより、生活習慣病の医療費及び患者数を算出した。糖尿病医療費は1,595万円、脂質異常症医療費は933万円、高血圧性疾患医療費は1,350万円となっている。

生活習慣病医療費

疾病分類(中分類)	医療費(円)	構成比(%)	順位	患者数(人)	有病率(%) ※	順位	患者一人当たりの医療費(円)	順位
0402 糖尿病	15,949,808	25.9%	1	279	28.7%	3	57,168	3
0403 脂質異常症	9,327,665	15.1%	4	293	30.1%	2	31,835	6
0901 高血圧性疾患	13,497,324	21.9%	2	329	33.8%	1	41,025	4
0902 虚血性心疾患	2,113,090	3.4%	7	95	9.8%	4	22,243	7
0904 くも膜下出血	67,178	0.1%	9	8	0.8%	9	8,397	8
0905 脳内出血	7,452,946	12.1%	5	11	1.1%	8	677,541	1
0906 脳梗塞	2,209,062	3.6%	6	68	7.0%	5	32,486	5
0907 脳動脈硬化(症)	10,979	0.0%	10	2	0.2%	10	5,490	10
0909 動脈硬化(症)	416,647	0.7%	8	57	5.9%	6	7,310	9
1402 腎不全	10,580,068	17.2%	3	31	3.2%	7	341,293	2
合計	61,624,767			481	49.5%		128,118	

生活習慣病医療費構成



データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成30年4月～平成31年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日…1日でも資格があれば分析対象としている。

株式会社データホライゾン 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

※有病率…被保険者数に占める患者数の割合。

生活習慣病…厚生労働省「特定健康診査等実施計画作成の手引き(第3版)」には、生活習慣病の明確な定義が記載されていないため、「特定健康診査等実施計画作成の手引き(第2版)」に記載された疾病中分類を生活習慣病の疾病項目としている。

第3章 特定健康診査の実施状況

1. 特定健康診査の受診率

平成23年度から平成30年度(見込み値)における、特定健康診査の受診状況等は以下の通りである。

特定健康診査受診率及び目標値

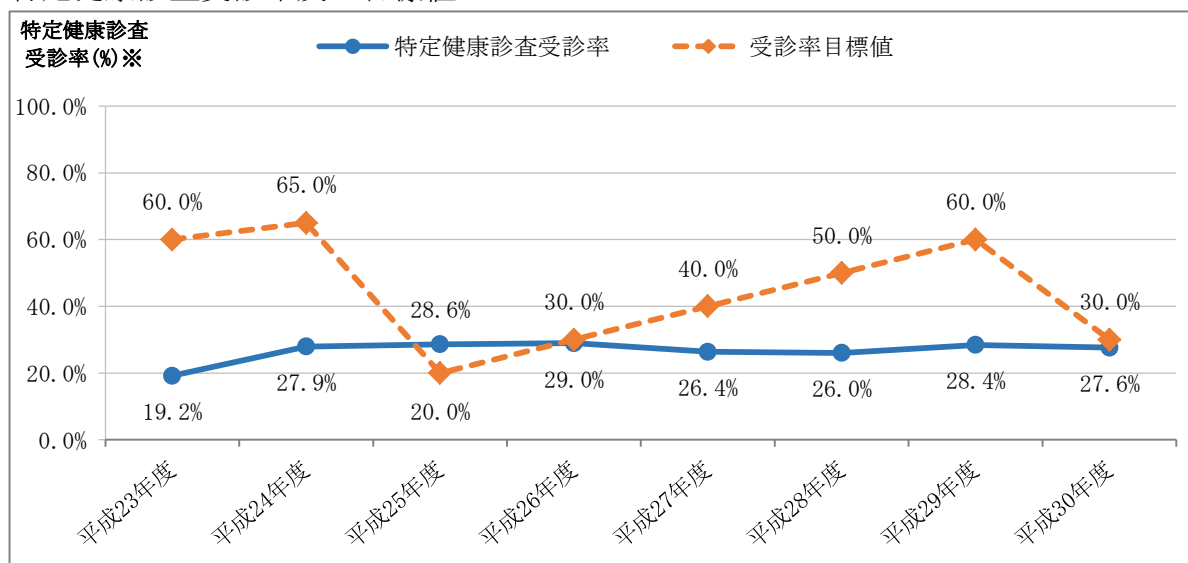
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
特定健康診査対象者数(人)	861	838	794	739
特定健康診査受診者数(人)	165	234	227	214
特定健康診査受診率(%)※	19.2%	27.9%	28.6%	29.0%
受診率目標値(%)	60.0%	65.0%	20.0%	30.0%

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度 (見込み値)
特定健康診査対象者数(人)	698	665	612	583
特定健康診査受診者数(人)	184	173	174	161
特定健康診査受診率(%)※	26.4%	26.0%	28.4%	27.6%
受診率目標値(%)	40.0%	50.0%	60.0%	30.0%

特定健康診査対象者数、特定健康診査受診者数、特定健康診査受診率は法定報告値。

※特定健康診査受診率…特定健康診査対象者に対する特定健康診査受診者数の割合。

特定健康診査受診率及び目標値



特定健康診査対象者数、特定健康診査受診者数、特定健康診査受診率は法定報告値。

※特定健康診査受診率…特定健康診査対象者に対する特定健康診査受診者数の割合。

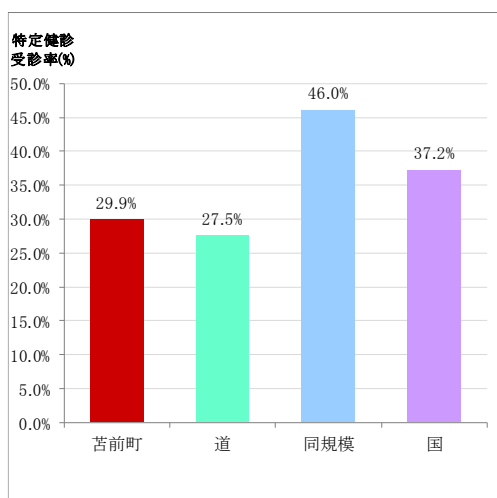
次に、国保データベース(KDB)システムより集計した結果を示す。平成30年度における、特定健康診査の受診率は以下の通りである。

特定健康診査受診率(平成30年度)

	特定健診受診率
苫前町	29.9%
道	27.5%
同規模	46.0%
国	37.2%

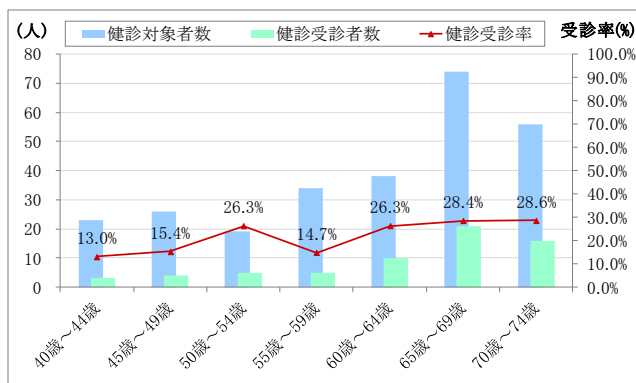
出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

特定健康診査受診率(平成30年度)



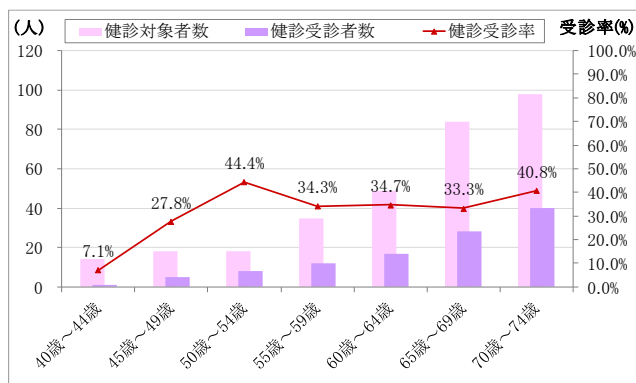
出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

(男性)年齢別特定健康診査受診率(平成30年度)



出典:国保データベース(KDB)システム「健診・医療・介護データからみる地域の健康課題」

(女性)年齢別特定健康診査受診率(平成30年度)



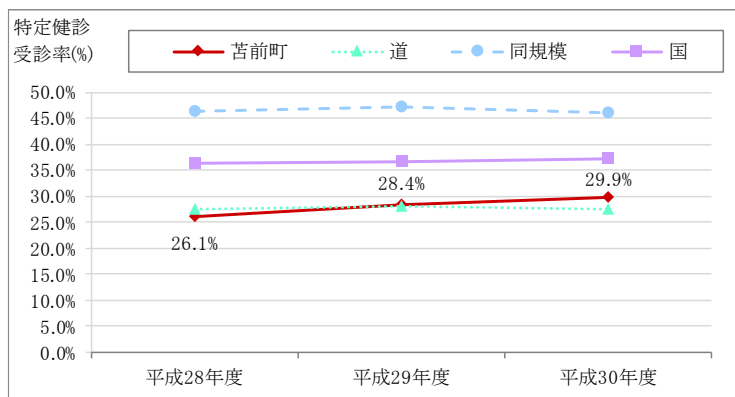
本町の平成28年度から平成30年度における、40歳から74歳の特定健康診査受診率を年度別に示す。平成30年度の特定健康診査受診率29.9%は平成28年度26.1%より3.8ポイント上昇している。

年度別 特定健康診査受診率

	特定健診受診率		
	平成28年度	平成29年度	平成30年度
苦前町	26.1%	28.4%	29.9%
道	27.5%	28.0%	27.5%
同規模	46.4%	47.2%	46.0%
国	36.4%	36.7%	37.2%

出典: 国保データベース (KDB) システム 「地域の全体像の把握」

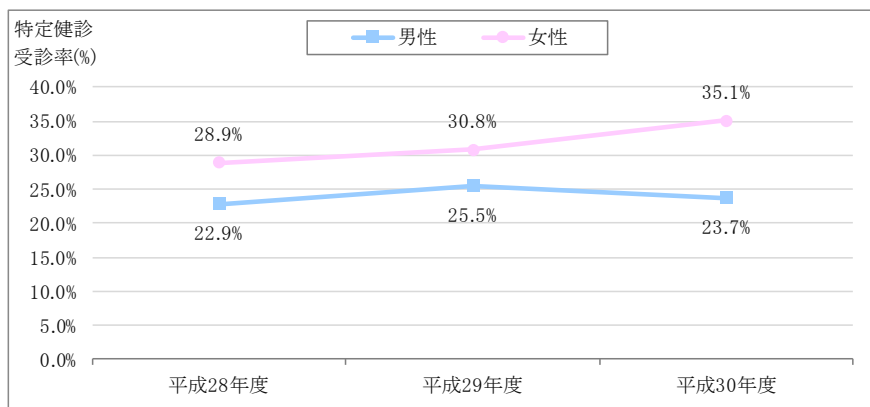
年度別 特定健康診査受診率



出典: 国保データベース (KDB) システム 「地域の全体像の把握」

男女別の特定健康診査の受診率をみると、男性の平成30年度受診率23.7%は平成28年度22.9%より0.8ポイント上昇しており、女性の平成30年度受診率35.1%は平成28年度28.9%より6.2ポイント上昇している。

年度・男女別 特定健康診査受診率



出典: 国保データベース (KDB) システム 「健診・医療・介護データからみる地域の健康課題」

2. 特定健康診査に係る主な取り組み

特定健康診査に係る、これまでの主な取り組みを以下に示す。

実施年度	取り組み	目的	概要	実施状況
平成25年度 ～ 平成29年度	広報・ホームページへの掲載及び回覧の配付	特定健康診査の周知	特定健康診査の重要性を知ってもらうために、広報紙やホームページ等の媒体を利用する。	広報誌とままえに掲載 ホームページに掲載 回覧の配付
平成25年度 ～ 平成29年度	集団健康診査の実施	特定健康診査の受診体制充実	平日に受診が困難な対象者に、土曜日及び日曜日に集団健診を実施する。	春・秋に実施
平成25年度 ～ 平成29年度	特定健康診査受診勧奨	特定健康診査の受診率向上	特定健康診査を受けていない者を対象者とし特定健康診査の受診を促す。	受診勧奨通知書送付

3. 特定健康診査結果の分析

(1) 有所見者割合

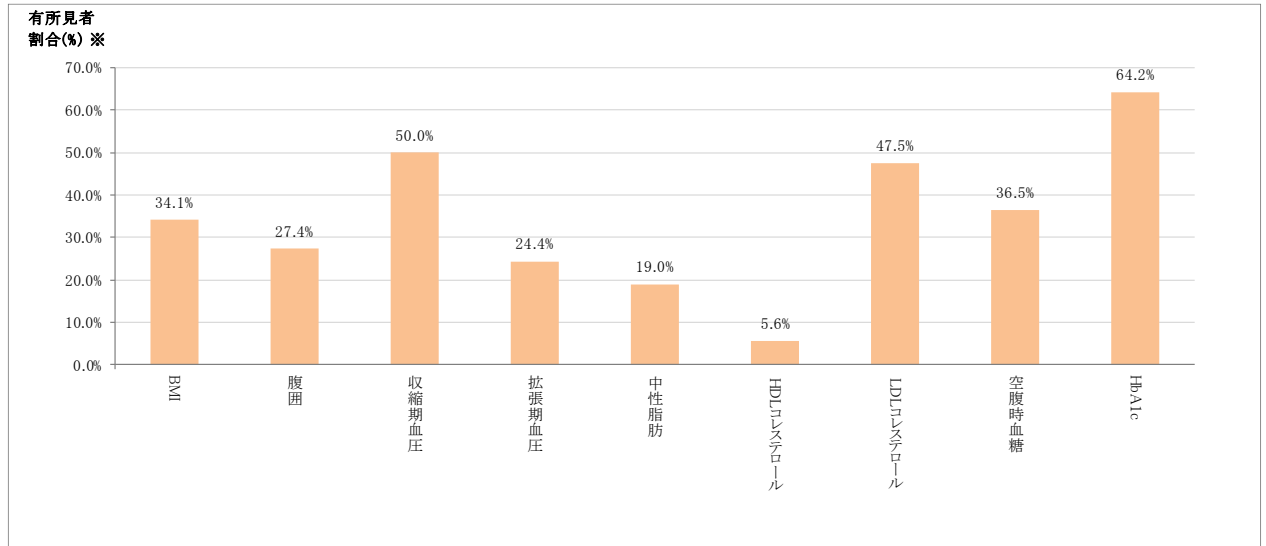
平成30年4月～平成31年3月健診分(12カ月分)における、特定健康診査受診者の有所見者割合は以下の通りである。

有所見者割合

	BMI	腹囲	収縮期血圧	拡張期血圧
対象者数(人) ※	176	179	168	168
有所見者数(人) ※	60	49	84	41
有所見者割合(%) ※	34.1%	27.4%	50.0%	24.4%

	中性脂肪	HDLコレステロール	LDLコレステロール	空腹時血糖	HbA1c
対象者数(人) ※	179	179	179	167	179
有所見者数(人) ※	34	10	85	61	115
有所見者割合(%) ※	19.0%	5.6%	47.5%	36.5%	64.2%

有所見者割合



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成30年4月～平成31年3月健診分(12カ月分)。

資格確認日…平成31年3月31日時点。

※対象者数 …健診検査値が記録されている人数。

※有所見者数 …保健指導判定値を超えている人数。

※有所見者割合…健診検査値が記録されている人のうち、保健指導判定値を超えている人の割合。

保健指導判定値

BMI:25以上、腹囲:男性85cm以上、女性90cm以上、収縮期血圧:130mmHg以上、拡張期血圧:85mmHg以上、
 中性脂肪:150mg/dl以上、HDLコレステロール:39mg/dl以下、LDLコレステロール:120mg/dl以上、
 空腹時血糖値:100mg/dl以上、HbA1c:5.6%以上

平成28年度から平成30年度における、特定健康診査受診者の有所見者割合を年度別に示す。

年度別 有所見者割合

		平成28年度	平成29年度	平成30年度
BMI	対象者数(人) ※	174	175	176
	有所見者数(人) ※	50	54	60
	有所見者割合(%) ※	28.7%	30.9%	34.1%
腹囲	対象者数(人) ※	174	175	179
	有所見者数(人) ※	44	50	49
	有所見者割合(%) ※	25.3%	28.6%	27.4%
収縮期血圧	対象者数(人) ※	174	175	168
	有所見者数(人) ※	84	93	84
	有所見者割合(%) ※	48.3%	53.1%	50.0%
拡張期血圧	対象者数(人) ※	174	175	168
	有所見者数(人) ※	23	36	41
	有所見者割合(%) ※	13.2%	20.6%	24.4%
中性脂肪	対象者数(人) ※	174	175	179
	有所見者数(人) ※	27	28	34
	有所見者割合(%) ※	15.5%	16.0%	19.0%
HDLコレステロール	対象者数(人) ※	174	175	179
	有所見者数(人) ※	11	9	10
	有所見者割合(%) ※	6.3%	5.1%	5.6%
LDLコレステロール	対象者数(人) ※	174	175	179
	有所見者数(人) ※	90	81	85
	有所見者割合(%) ※	51.7%	46.3%	47.5%
空腹時血糖	対象者数(人) ※	171	169	167
	有所見者数(人) ※	42	57	61
	有所見者割合(%) ※	24.6%	33.7%	36.5%
HbA1c	対象者数(人) ※	174	175	179
	有所見者数(人) ※	93	95	115
	有所見者割合(%) ※	53.4%	54.3%	64.2%

データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成31年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※対象者数 …健診検査値が記録されている人数。

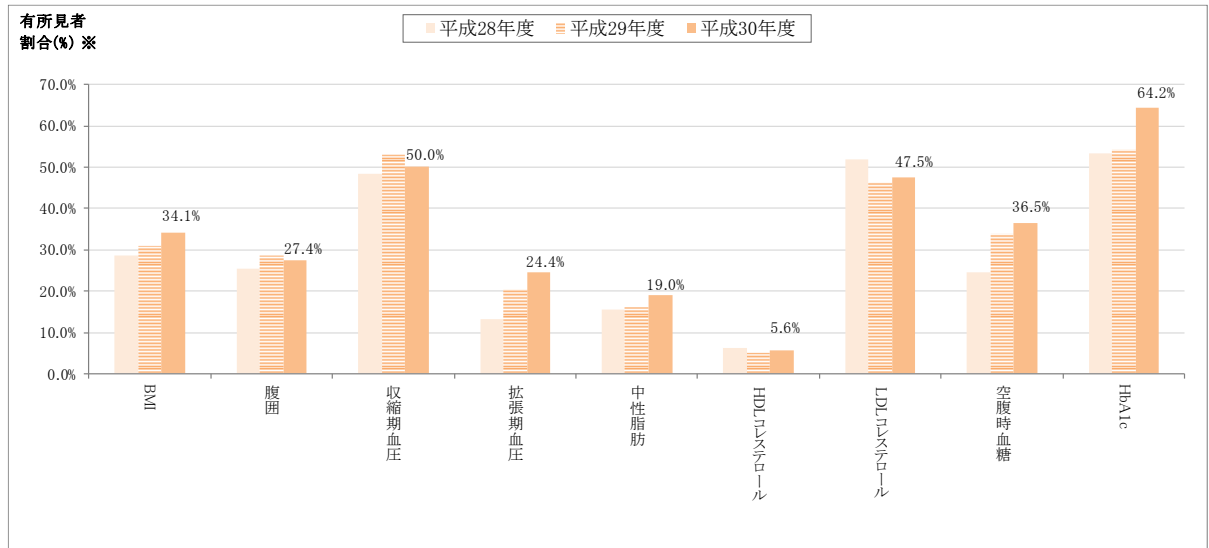
※有所見者数 …保健指導判定値を超えている人数。

※有所見者割合…健診検査値が記録されている人のうち、保健指導判定値を超えている人の割合。

保健指導判定値

BMI:25以上、腹囲:男性85cm以上、女性90cm以上、収縮期血圧:130mmHg以上、拡張期血圧:85mmHg以上、
中性脂肪:150mg/dl以上、HDLコレステロール:39mg/dl以下、LDLコレステロール:120mg/dl以上、
空腹時血糖値:100mg/dl以上、HbA1c:5.6%以上

年度別 有所見者割合



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成31年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※有所見者割合…健診検査値が記録されている人のうち、保健指導判定値を超えている人の割合。

保健指導判定値

BMI:25以上、 腹囲:男性85cm以上、女性90cm以上、 収縮期血圧:130mmHg以上、 拡張期血圧:85mmHg以上、
 中性脂肪:150mg/dl以上、 HDLコレステロール:39mg/dl以下、 LDLコレステロール:120mg/dl以上、
 空腹時血糖値:100mg/dl以上、 HbA1c:5.6%以上

(2) 質問別回答状況

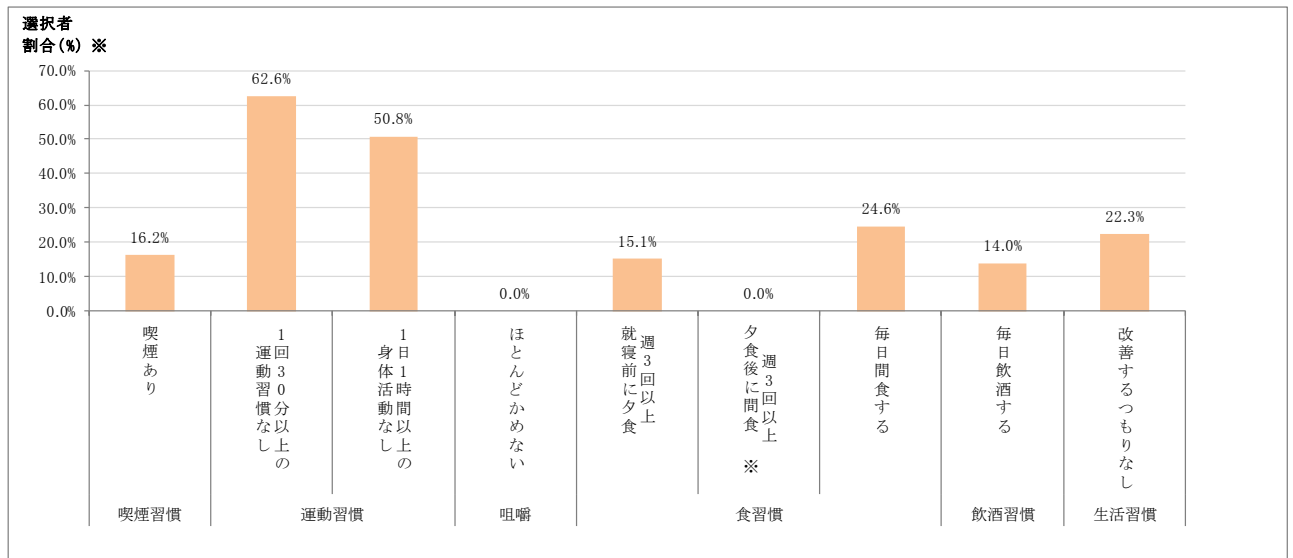
平成30年4月～平成31年3月健診分(12カ月分)における、特定健康診査受診者の喫煙習慣・運動習慣・咀嚼・食習慣・飲酒習慣・生活習慣に関する質問別回答状況は以下の通りである。

質問別 回答状況

質問の選択肢	喫煙習慣	運動習慣		咀嚼
	喫煙あり	1回30分以上の運動習慣なし	1日1時間以上の身体活動なし	ほとんどかめない
質問回答者数(人) ※	179	179	179	177
選択者数(人) ※	29	112	91	0
選択者割合(%) ※	16.2%	62.6%	50.8%	0.0%

質問の選択肢	食習慣			飲酒習慣	生活習慣
	週3回以上就寝前に夕食	週3回以上夕食後に間食 ※	毎日間食する	毎日飲酒する	改善するつもりなし
質問回答者数(人) ※	179	0	179	179	179
選択者数(人) ※	27	0	44	25	40
選択者割合(%) ※	15.1%	0.0%	24.6%	14.0%	22.3%

質問別 選択者割合



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成30年4月～平成31年3月健診分(12カ月分)。

資格確認日…平成31年3月31日時点。

※質問回答者数…質問に回答した人数。

※選択者数…質問の選択肢を選択した人数。

※選択者割合…質問回答者のうち、各質問の選択肢を選択した人の割合。

質問回答内容

- 喫煙あり …「現在、たばこを習慣的に吸っている。」の質問に対し、「はい」の回答数を集計。
- 1回30分以上の運動習慣なし …「1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上かつ1年以上実施。」の質問に対し、「いいえ」の回答数を集計。
- 1日1時間以上の身体活動なし …「日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施。」の質問に対し、「いいえ」の回答数を集計。
- ほとんどかめない …「食事をかんで食べる時の状態はどれにあてはまりますか。」の質問に対し、「ほとんどかめない」の回答数を集計。
- 週3回以上就寝前に夕食 …「就寝前の2時間以内に夕食をとることが週に3回以上ある。」の質問に対し、「はい」の回答数を集計。
- 週3回以上夕食後に間食 …「夕食後に間食(3食以外の夜食)をとることが週に3回以上ある。」の質問に対し、「はい」の回答数を集計。 ※平成30年度以降で廃止された質問項目。
- 毎日間食する …「朝昼夕の3食以外に間食や甘い飲み物を摂取していますか。」の質問に対し、「毎日」の回答数を集計。
- 毎日飲酒する …「お酒(日本酒・焼酎・ビール・洋酒など)を飲む頻度」の質問に対し、「毎日」の回答数を集計。
- 改善するつもりなし …「運動や食生活等の生活習慣を改善してみようと思いませんか。」の質問に対し、「改善するつもりはない」の回答数を集計。

平成28年度から平成30年度における、特定健康診査受診者の喫煙習慣・運動習慣・咀嚼・食習慣・飲酒習慣・生活習慣に関する質問別回答状況を年度別に示す。

年度・質問別 回答状況

			平成28年度	平成29年度	平成30年度
喫煙習慣	喫煙あり	質問回答者数(人) ※	174	175	179
		選択者数(人) ※	34	30	29
		選択者割合(%) ※	19.5%	17.1%	16.2%
運動習慣	1回30分以上の運動習慣なし	質問回答者数(人) ※	174	175	179
		選択者数(人) ※	115	118	112
		選択者割合(%) ※	66.1%	67.4%	62.6%
	1日1時間以上の身体活動なし	質問回答者数(人) ※	174	175	179
		選択者数(人) ※	87	90	91
		選択者割合(%) ※	50.0%	51.4%	50.8%
咀嚼	ほとんどかめない	質問回答者数(人) ※	0	0	177
		選択者数(人) ※	0	0	0
		選択者割合(%) ※	0.0%	0.0%	0.0%
食習慣	週3回以上就寝前に夕食	質問回答者数(人) ※	174	175	179
		選択者数(人) ※	32	34	27
		選択者割合(%) ※	18.4%	19.4%	15.1%
	週3回以上夕食後に間食 ※	質問回答者数(人) ※	174	175	0
		選択者数(人) ※	32	27	0
		選択者割合(%) ※	18.4%	15.4%	0.0%
	毎日間食する	質問回答者数(人) ※	0	0	179
		選択者数(人) ※	0	0	44
		選択者割合(%) ※	0.0%	0.0%	24.6%
飲酒習慣	毎日飲酒する	質問回答者数(人) ※	174	175	179
		選択者数(人) ※	30	31	25
		選択者割合(%) ※	17.2%	17.7%	14.0%
生活習慣	改善するつもりなし	質問回答者数(人) ※	174	175	179
		選択者数(人) ※	50	51	40
		選択者割合(%) ※	28.7%	29.1%	22.3%

データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成31年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※質問回答者数…質問に回答した人数。

※選択者数…質問の選択肢を選択した人数。

※選択者割合…質問回答者のうち、各質問の選択肢を選択した人の割合。

質問回答内容

喫煙あり

…「現在、たばこを習慣的に吸っている。」の質問に対し、「はい」の回答数を集計。

1回30分以上の運動習慣なし

…「1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上かつ1年以上実施。」の質問に対し、「いいえ」の回答数を集計。

1日1時間以上の身体活動なし

…「日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施。」の質問に対し、「いいえ」の回答数を集計。

ほとんどかめない

…「食事をかんで食べる時の状態はどれにあてはまりますか。」の質問に対し、「ほとんどかめない」の回答数を集計。

週3回以上就寝前に夕食

…「就寝前の2時間以内に夕食をとることが週に3回以上ある。」の質問に対し、「はい」の回答数を集計。

週3回以上夕食後に間食

…「夕食後に間食(3食以外の夜食)をとることが週に3回以上ある。」の質問に対し、「はい」の回答数を集計。 ※平成30年度以降で廃止された質問項目。

毎日間食する

…「朝昼夕の3食以外に間食や甘い飲み物を摂取していますか。」の質問に対し、「毎日」の回答数を集計。

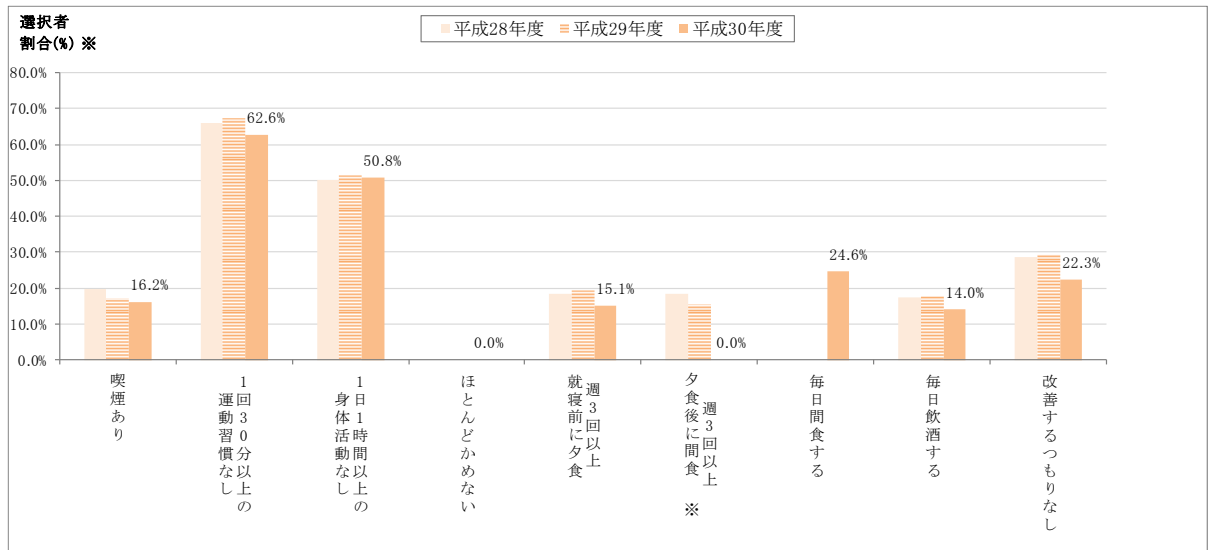
毎日飲酒する

…「お酒(日本酒・焼酎・ビール・洋酒など)を飲む頻度」の質問に対し、「毎日」の回答数を集計。

改善するつもりなし

…「運動や食生活等の生活習慣を改善してみようと思いませんか。」の質問に対し、「改善するつもりはない」の回答数を集計。

年度・質問別 選択者割合



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成31年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※選択者割合…質問回答者のうち、各質問の選択肢を選択した人の割合。

質問回答内容

- 喫煙あり …「現在、たばこを習慣的に吸っている。」の質問に対し、「はい」の回答数を集計。
- 1回30分以上の運動習慣なし …「1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上かつ1年以上実施。」の質問に対し、「いいえ」の回答数を集計。
- 1日1時間以上の身体活動なし …「日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施。」の質問に対し、「いいえ」の回答数を集計。
- ほとんどかめない …「食事をかんで食べる時の状態はどれにあてはまりますか。」の質問に対し、「ほとんどかめない」の回答数を集計。
- 週3回以上就寝前に夕食 …「就寝前の2時間以内に夕食をとることが週に3回以上ある。」の質問に対し、「はい」の回答数を集計。
- 週3回以上夕食後に間食 …「夕食後に間食(3食以外の夜食)をとることが週に3回以上ある。」の質問に対し、「はい」の回答数を集計。 ※平成30年度以降で廃止された質問項目。
- 毎日間食する …「朝昼夕の3食以外に間食や甘い飲み物を摂取していますか。」の質問に対し、「毎日」の回答数を集計。
- 毎日飲酒する …「お酒(日本酒・焼酎・ビール・洋酒など)を飲む頻度」の質問に対し、「毎日」の回答数を集計。
- 改善するつもりなし …「運動や食生活等の生活習慣を改善してみようと思いませんか。」の質問に対し、「改善するつもりはない」の回答数を集計。

(3) 特定健康診査の受診者と未受診者の生活習慣病治療状況

特定健康診査受診状況別に、生活習慣病の医療機関受診状況を分析した結果を以下に示す。特定健康診査受診者のうち生活習慣病のレセプトがあるのは特定健康診査受診者全体の64.2%である。特定健康診査未受診者のうち生活習慣病のレセプトがあるのは特定健康診査未受診者全体の52.5%である。

特定健康診査受診状況別 生活習慣病の医療機関受診状況

	人数(人)	構成比(%)	生活習慣病医療費(円) ※		
			入院	入院外	合計
健診受診者	179	28.1%	1,791,158	10,529,820	12,320,978
健診未受診者	459	71.9%	826,932	22,648,884	23,475,816
合計	638		2,618,090	33,178,704	35,796,794

	生活習慣病患者数 ※						生活習慣病患者一人当たり医療費(円) ※		
	入院		入院外		合計 ※		入院	入院外	合計
	患者数(人)	割合(%)	患者数(人)	割合(%)	患者数(人)	割合(%)			
健診受診者	7	3.9%	115	64.2%	115	64.2%	255,880	91,564	107,139
健診未受診者	21	4.6%	241	52.5%	242	52.7%	39,378	93,979	97,008
合計	28	4.4%	356	55.8%	357	56.0%	93,503	93,199	100,271

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成30年4月～平成31年3月診療分(12カ月分)。

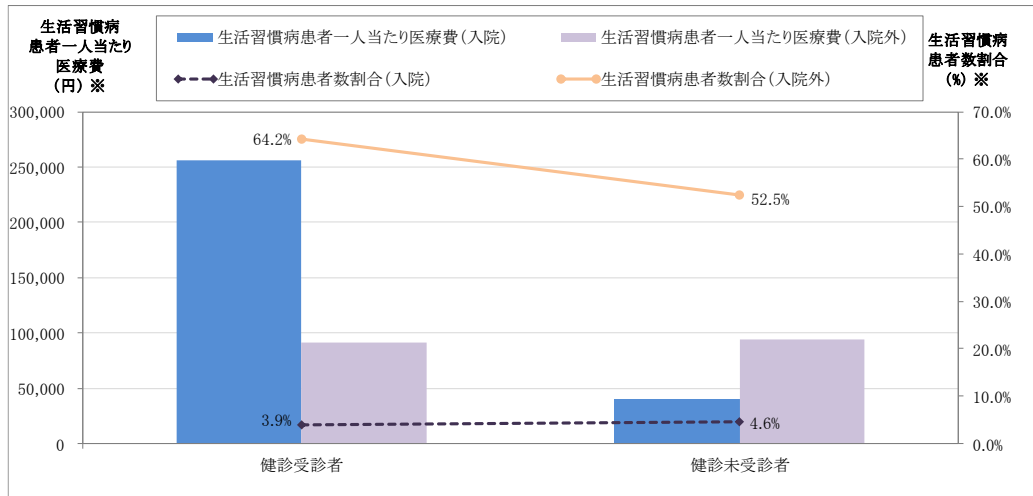
データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成30年4月～平成31年3月健診分(12カ月分)。

資格確認日…平成31年3月31日時点。

※生活習慣病…生活習慣病(糖尿病、高血圧症、脂質異常症)で受診されたレセプトのうち、投薬のあったレセプトを集計する。

※生活習慣病患者数の合計…入院、入院外の区別なく集計した実人数。

特定健康診査受診状況別 生活習慣病の医療機関受診状況



データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成30年4月～平成31年3月診療分(12カ月分)。

データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成30年4月～平成31年3月健診分(12カ月分)。

資格確認日…平成31年3月31日時点。

※生活習慣病…生活習慣病(糖尿病、高血圧症、脂質異常症)で受診されたレセプトのうち、投薬のあったレセプトを集計する。

4. 特定健康診査実施状況に基づく課題と対策

課題と対策は以下の通りである。

◆特定健康診査受診率

平成30年度特定健康診査受診率29.9%は、第3期計画期間における市区町村国保の到達目標値60%に未到達である。受診率向上を目指し、受診勧奨の取り組みをさらに行う必要がある。

※KDBより算出

◆有所見者の状況

HbA1c、収縮期血圧、LDLコレステロールの有所見者割合が高い。特定健康診査の結果を活用することで被保険者に生活習慣を見直すきっかけを提供し、生活習慣病を予防する。

※健康診査データより算出

◆質問票の回答状況

喫煙習慣では「喫煙あり」16.2%、飲酒習慣では「毎日飲酒する」14.0%、生活習慣では「改善するつもりなし」22.3%である。ポピュレーションアプローチで生活習慣改善を促す取り組みが必要である。

※健康診査データより算出

第4章 特定保健指導の実施状況

1. 特定保健指導の実施率

平成23年度から平成30年度(見込み値)における、特定保健指導の実施状況等は以下の通りである。

特定保健指導実施率及び目標値

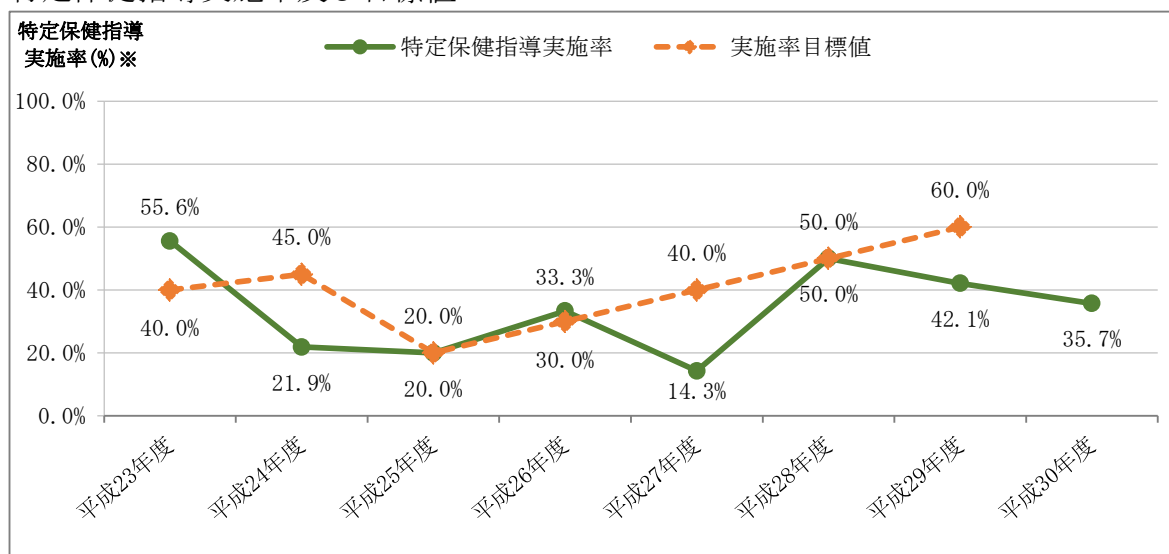
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
特定保健指導対象者数(人)	18	32	30	21
特定保健指導利用者数(人)	11	9	9	8
特定保健指導実施者数(人)※	10	7	6	7
特定保健指導実施率(%)※	55.6%	21.9%	20.0%	33.3%
実施率目標値(%)	40.0%	45.0%	20.0%	30.0%
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度 (見込み値)
特定保健指導対象者数(人)	14	14	19	14
特定保健指導利用者数(人)	3	14	13	5
特定保健指導実施者数(人)※	2	7	8	5
特定保健指導実施率(%)※	14.3%	50.0%	42.1%	35.7%
実施率目標値(%)	40.0%	50.0%	60.0%	-

特定保健指導対象者数、特定保健指導利用者数、特定保健指導実施者数、特定保健指導実施率は法定報告値。

※特定保健指導実施者数…特定保健指導を終了した人数。

※特定保健指導実施率…特定保健指導対象者に対する特定保健指導実施者の割合。

特定保健指導実施率及び目標値



特定保健指導実施率は法定報告値。

※特定保健指導実施率…特定保健指導対象者に対する特定保健指導実施者の割合。

支援レベル別の特定保健指導の実施状況等は以下の通りである。

積極的支援実施状況

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
積極的支援対象者数(人)	5	15	6	6
積極的支援利用者数(人)	5	3	1	1
積極的支援実施者数(人)※	5	2	0	2
積極的支援実施率(%)※	100.0%	13.3%	0.0%	33.3%

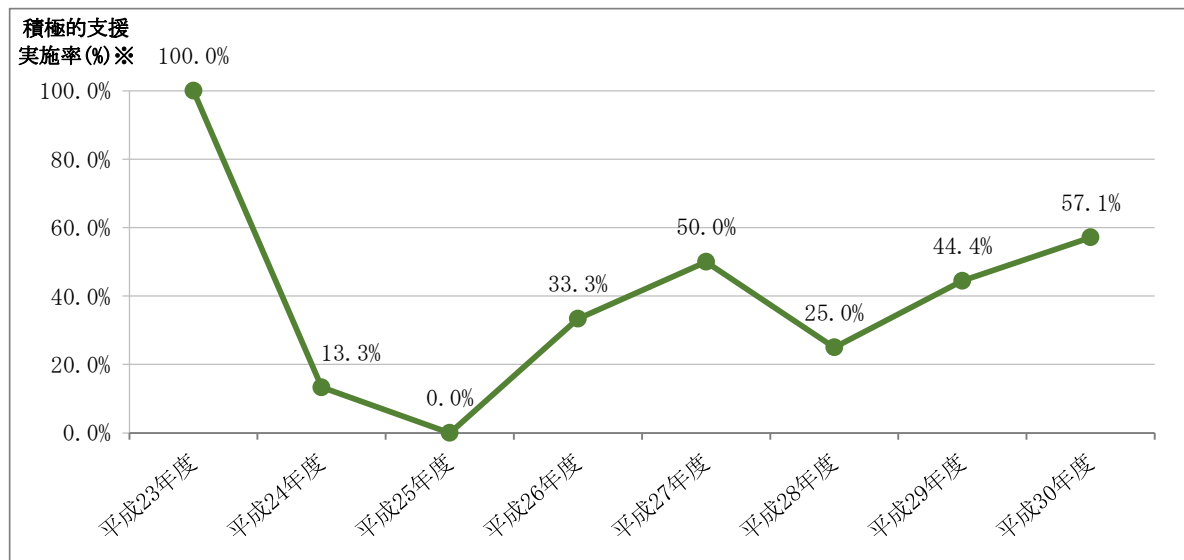
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度 (見込み値)
積極的支援対象者数(人)	2	4	9	7
積極的支援利用者数(人)	1	4	5	4
積極的支援実施者数(人)※	1	1	4	4
積極的支援実施率(%)※	50.0%	25.0%	44.4%	57.1%

積極的支援対象者数、積極的支援利用者数、積極的支援実施者数、積極的支援実施率は法定報告値。

※積極的支援実施者数…積極的支援を終了した人数。

※積極的支援実施率…積極的支援対象者に対する積極的支援実施者の割合。

積極的支援実施状況



積極的支援実施率は法定報告値。

※積極的支援実施率…積極的支援対象者に対する積極的支援実施者の割合。

動機付け支援実施状況

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
動機付け支援対象者数(人)	13	17	24	15
動機付け支援利用者数(人)	6	6	8	7
動機付け支援実施者数(人)※	5	5	6	5
動機付け支援実施率(%)※	38.5%	29.4%	25.0%	33.3%

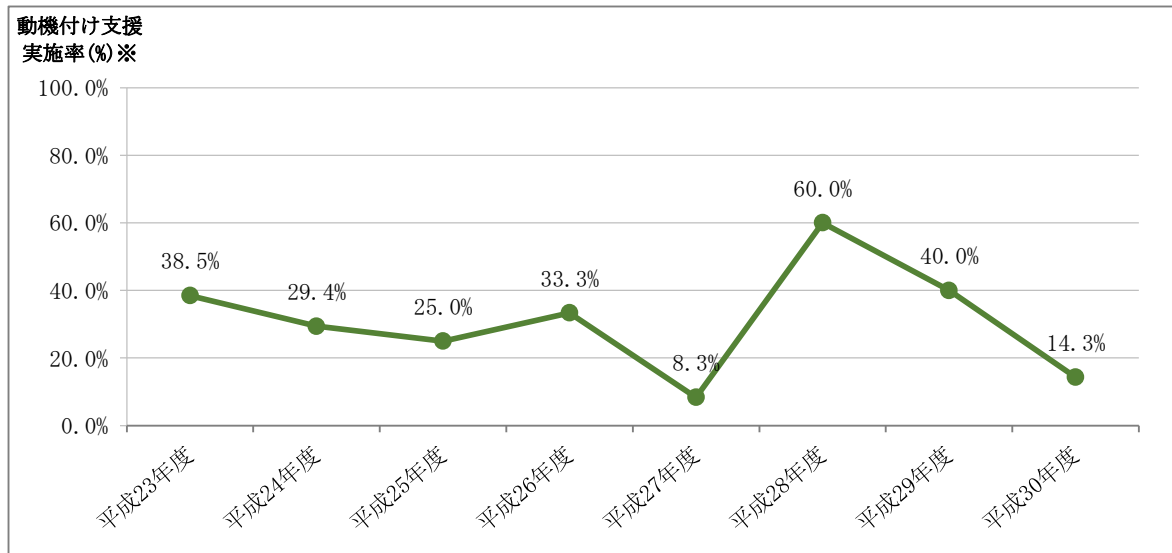
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度 (見込み値)
動機付け支援対象者数(人)	12	10	10	7
動機付け支援利用者数(人)	2	10	8	1
動機付け支援実施者数(人)※	1	6	4	1
動機付け支援実施率(%)※	8.3%	60.0%	40.0%	14.3%

動機付け支援対象者数、動機付け支援利用者数、動機付け支援実施者数、動機付け支援実施率は法定報告値。

※動機付け支援実施者数…動機付け支援を終了した人数。

※動機付け支援実施率…動機付け支援対象者に対する動機付け支援実施者の割合。

動機付け支援実施状況



動機付け支援実施率は法定報告値。

※動機付け支援実施率…動機付け支援対象者に対する動機付け支援実施者の割合。

次に、国保データベース(KDB)システムより集計した結果を示す。平成30年度における、特定保健指導の実施状況は以下の通りである。

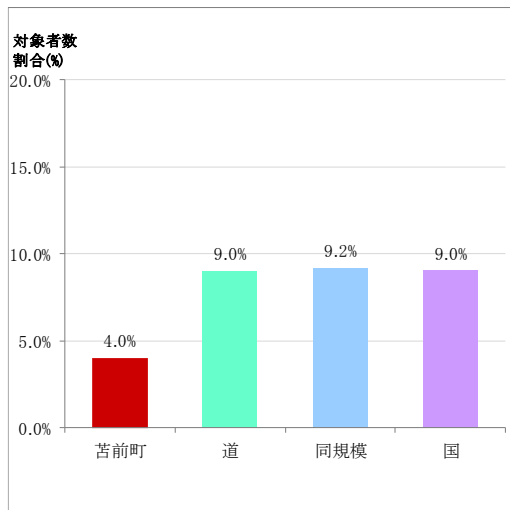
特定保健指導実施状況(平成30年度)

	動機付け支援 対象者数割合	積極的支援 対象者数割合	支援対象者数割合	特定保健指導 実施率
苫前町	4.0%	4.0%	8.0%	35.7%
道	9.0%	3.1%	12.2%	15.4%
同規模	9.2%	4.0%	13.2%	30.7%
国	9.0%	3.2%	12.2%	18.5%

動機付け支援対象者数割合・積極的支援対象者数割合・支援対象者数割合…特定健康診査を受診した人に対する割合。
特定保健指導実施率…最新データ反映前のため、最終結果とは異なる。

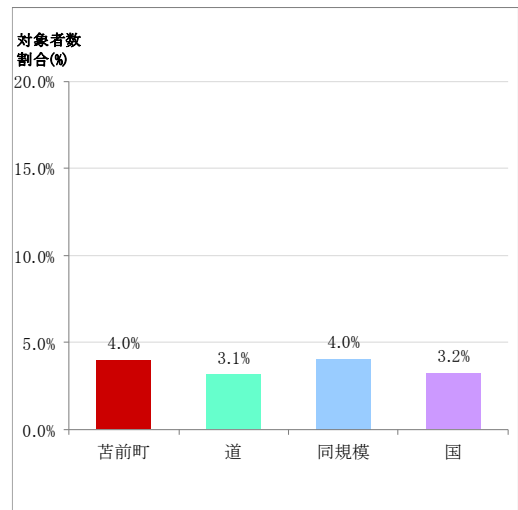
出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

動機付け支援対象者数割合(平成30年度)



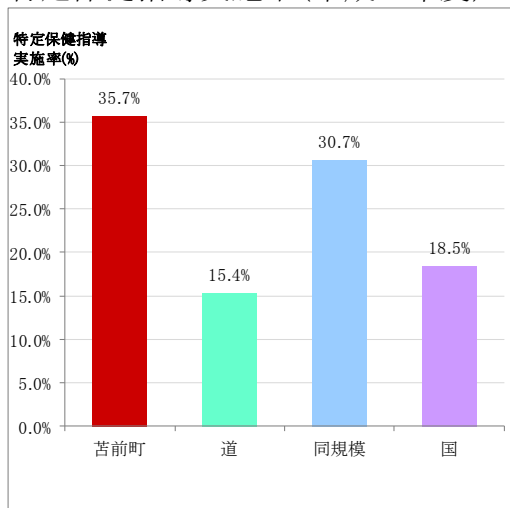
出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

積極的支援対象者数割合(平成30年度)



出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

特定保健指導実施率(平成30年度)



出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

本町の平成28年度から平成30年度における、特定保健指導の実施状況を年度別に示す。
平成30年度の特定保健指導実施率35.7%は平成28年度42.9%より7.2ポイント低下している。

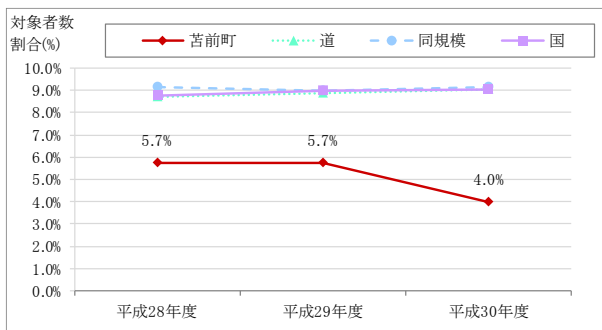
年度別 特定保健指導実施状況

	動機付け支援対象者数割合			積極的支援対象者数割合			支援対象者数割合			特定保健指導実施率		
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
苫前町	5.7%	5.7%	4.0%	2.3%	5.2%	4.0%	8.0%	10.9%	8.0%	42.9%	42.1%	35.7%
道	8.7%	8.9%	9.0%	3.2%	3.1%	3.1%	11.9%	12.0%	12.2%	26.5%	23.7%	15.4%
同規模	9.2%	9.0%	9.2%	4.0%	4.1%	4.0%	13.2%	13.1%	13.2%	46.4%	46.3%	30.7%
国	8.7%	9.0%	9.0%	3.2%	3.2%	3.2%	12.0%	12.1%	12.2%	22.7%	21.2%	18.5%

動機付け支援対象者数割合・積極的支援対象者数割合・支援対象者数割合…特定健康診査を受診した人に対する割合。
特定保健指導実施率(平成30年度)…最新データ反映前のため、最終結果とは異なる。

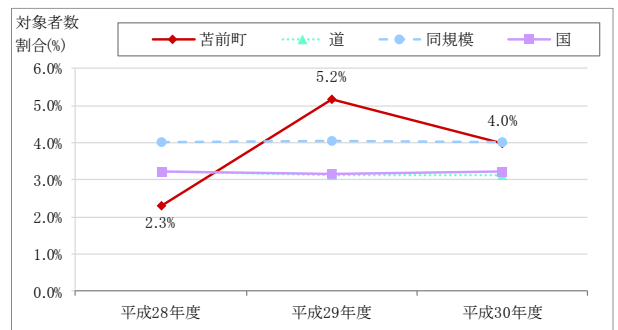
出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

年度別 動機付け支援対象者数割合



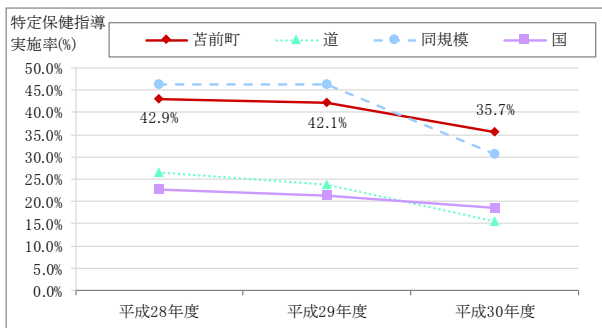
出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

年度別 積極的支援対象者数割合



出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

年度別 特定保健指導実施率



出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

2. 特定保健指導の効果分析

特定保健指導の効果について、平成30年4月～平成31年3月健診分(12カ月分)における、特定健康診査受診者のメタボリックシンドローム該当状況より分析する。基準該当22人、予備群該当15人、予備群該当15人である。

メタボリックシンドローム該当状況

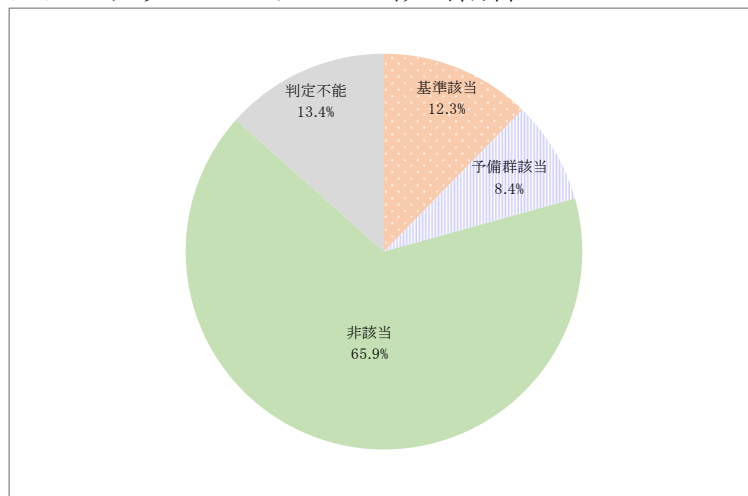
	健診受診者数	基準該当	予備群該当	非該当	判定不能
該当者数(人)	179	22	15	118	24
割合(%) ※	-	12.3%	8.4%	65.9%	13.4%

データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成30年4月～平成31年3月健診分(12カ月分)。

資格確認日…平成31年3月31日時点。

※割合…特定健康診査受診者のうち、各レベルに該当した人の割合。

メタボリックシンドローム該当割合



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成30年4月～平成31年3月健診分(12カ月分)。

資格確認日…平成31年3月31日時点。

※メタボリックシンドローム判定基準

腹囲	追加リスク (①血糖 ②脂質 ③血圧)	該当状況
≥85cm (男性)	2つ以上該当	メタボリックシンドローム基準該当者
≥90cm (女性)	1つ該当	メタボリックシンドローム予備群該当者

※追加リスクの基準値は以下の通りである。

①血糖:空腹時血糖が110mg/dl以上

②脂質:中性脂肪150mg/dl以上、またはHDLコレステロール40mg/dl未満

③血圧:収縮期血圧130mmHg以上、または拡張期血圧85mmHg以上

※糖尿病、高血圧症または脂質異常症の治療に係る薬剤を服用している者も対象となる。

平成28年度から平成30年度における、特定健康診査受診者のメタボリックシンドローム該当状況を年度別に示す。平成30年度基準該当12.3%は平成28年度16.1%より低下しており、平成30年度予備群該当8.4%は平成28年度8.0%より上昇している。

年度別 メタボリックシンドローム該当状況

年度	健診受診者数(人)
平成28年度	174
平成29年度	175
平成30年度	179

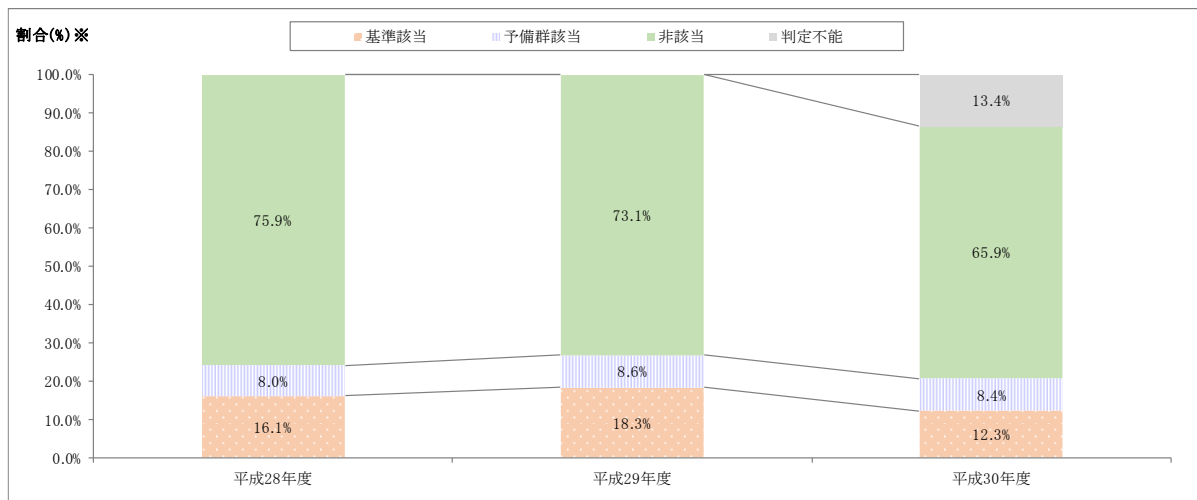
年度	基準該当		予備群該当		非該当		判定不能	
	人数(人)	割合(%) ※	人数(人)	割合(%) ※	人数(人)	割合(%) ※	人数(人)	割合(%) ※
平成28年度	28	16.1%	14	8.0%	132	75.9%	0	0.0%
平成29年度	32	18.3%	15	8.6%	128	73.1%	0	0.0%
平成30年度	22	12.3%	15	8.4%	118	65.9%	24	13.4%

データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成31年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※割合…特定健康診査受診者のうち、各レベルに該当した人の割合。

年度別 メタボリックシンドローム該当割合



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成31年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※割合…特定健康診査受診者のうち、各レベルに該当した人の割合。

3. 特定保健指導対象者の分析

(1) 保健指導レベル該当状況

平成30年4月～平成31年3月健診分(12カ月分)における、保健指導レベル該当状況は以下の通りである。積極的支援対象者は7人、動機付け支援対象者は7人である。

保健指導レベル該当状況

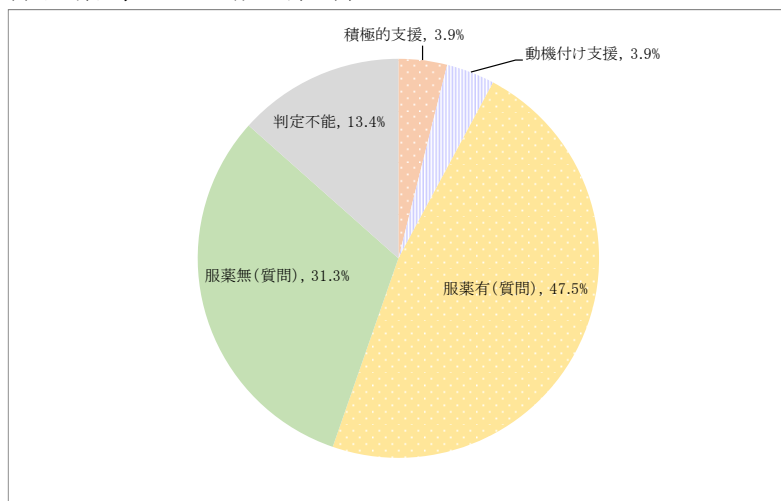
	健診受診者数 (人)	該当レベル					判定不能
		特定保健指導対象者(人)		情報提供			
		積極的支援	動機付け支援	服薬有(質問)	服薬無(質問)		
該当者数(人)	179	14	7	7	85	56	24
割合(%) ※	-	7.8%	3.9%	3.9%	47.5%	31.3%	13.4%

データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成30年4月～平成31年3月健診分(12カ月分)。

資格確認日…平成31年3月31日時点。

※割合…特定健康診査受診者のうち、各レベルに該当した人の割合。

保健指導レベル該当割合



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成30年4月～平成31年3月健診分(12カ月分)。

資格確認日…平成31年3月31日時点。

※割合…特定健康診査受診者のうち、各レベルに該当した人の割合。

※特定保健指導の対象者(階層化の基準)

腹囲/BMI	追加リスク	喫煙歴(注)	対象	
	①血糖 ②脂質 ③血圧		40歳-64歳	65歳-74歳
≥85cm(男性) ≥90cm(女性)	2つ以上該当	/	積極的支援	動機付け支援
	1つ該当	あり なし		
上記以外でBMI ≥25	3つ該当	/	積極的支援	動機付け支援
	2つ該当	あり なし		
	1つ該当	/		

(注)喫煙歴の欄の斜線は、階層化の判定が喫煙歴の有無と無関係であることを意味する。

※追加リスクの基準値は以下の通りである。

①血糖:空腹時血糖が100mg/dl以上、またはHbA1c(NGSP値)5.6%以上(空腹時血糖及びHbA1c(NGSP値)の両方を測定している場合には、空腹時血糖の値を優先。)

②脂質:中性脂肪150mg/dl以上、またはHDLコレステロール40mg/dl未満

③血圧:収縮期血圧130mmHg以上、または拡張期血圧85mmHg以上

※特定保健指導では、糖尿病、高血圧症または脂質異常症の治療に係る薬剤を服用している者については、対象から除いている。

※65歳以上75歳未満の者については、動機付け支援のみを行っている。

また、年齢階層別保健指導レベル該当状況は以下の通りである。

年齢階層別 保健指導レベル該当状況

年齢階層	健診受診者数(人)	特定保健指導対象者数(人)				
		積極的支援		動機付け支援		
		人数(人)	割合(%) ※	人数(人)	割合(%) ※	
40歳～44歳	4	3	2	50.0%	1	25.0%
45歳～49歳	10	3	3	30.0%	0	0.0%
50歳～54歳	13	0	0	0.0%	0	0.0%
55歳～59歳	18	1	1	5.6%	0	0.0%
60歳～64歳	28	2	1	3.6%	1	3.6%
65歳～69歳	50	3	0	0.0%	3	6.0%
70歳～	56	2	0	0.0%	2	3.6%
合計	179	14	7	3.9%	7	3.9%

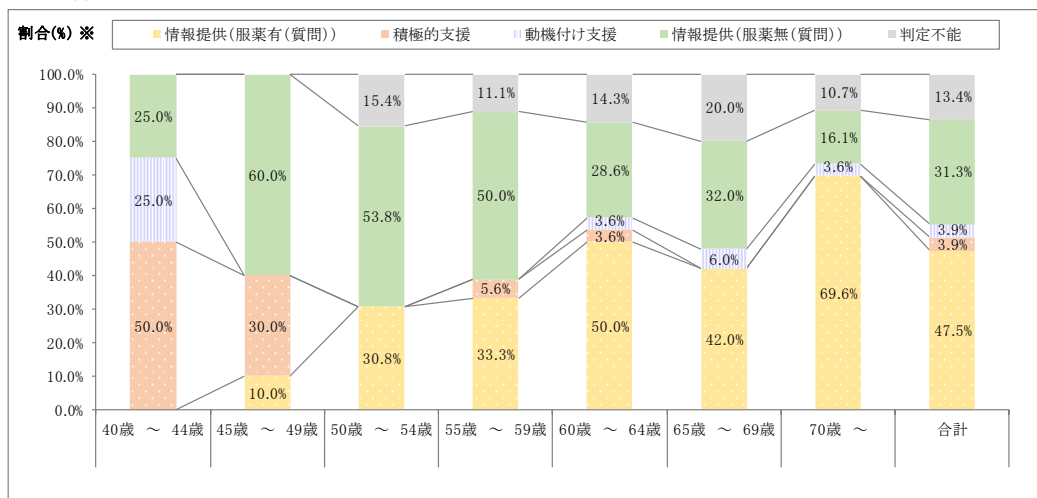
年齢階層	健診受診者数(人)	情報提供				判定不能	
		服薬有(質問)		服薬無(質問)			
		人数(人)	割合(%) ※	人数(人)	割合(%) ※	人数(人)	割合(%) ※
40歳～44歳	4	0	0.0%	1	25.0%	0	0.0%
45歳～49歳	10	1	10.0%	6	60.0%	0	0.0%
50歳～54歳	13	4	30.8%	7	53.8%	2	15.4%
55歳～59歳	18	6	33.3%	9	50.0%	2	11.1%
60歳～64歳	28	14	50.0%	8	28.6%	4	14.3%
65歳～69歳	50	21	42.0%	16	32.0%	10	20.0%
70歳～	56	39	69.6%	9	16.1%	6	10.7%
合計	179	85	47.5%	56	31.3%	24	13.4%

データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成30年4月～平成31年3月健診分(12カ月分)。

資格確認日…平成31年3月31日時点。

※割合…特定健康診査受診者のうち、各レベルに該当した人の割合。

年齢階層別 保健指導レベル該当割合



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成30年4月～平成31年3月健診分(12カ月分)。

資格確認日…平成31年3月31日時点。

※割合…特定健康診査受診者のうち、各レベルに該当した人の割合。

平成28年度から平成30年度における、保健指導レベル該当状況を年度別に示す。平成30年度積極的支援7人は平成28年度4人より増加しており、平成30年度動機付け支援7人は平成28年度10人より減少している。

年度別 保健指導レベル該当状況

年度	健診受診者数(人)	特定保健指導対象者数(人)				
		積極的支援		動機付け支援		
		人数(人)	割合(%) ※	人数(人)	割合(%) ※	
平成28年度	174	14	4	2.3%	10	5.7%
平成29年度	175	19	9	5.1%	10	5.7%
平成30年度	179	14	7	3.9%	7	3.9%

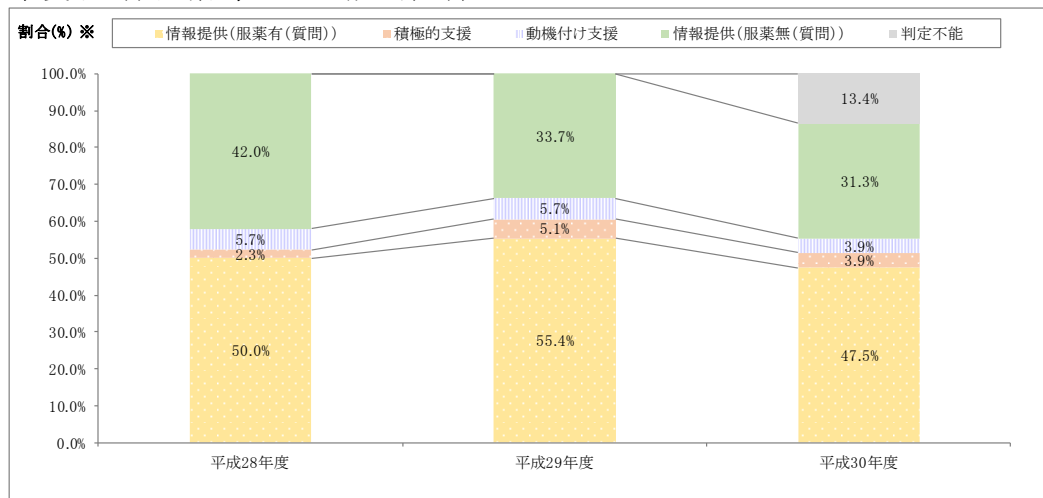
年度	健診受診者数(人)	情報提供				判定不能	
		服薬有(質問)		服薬無(質問)			
		人数(人)	割合(%) ※	人数(人)	割合(%) ※	人数(人)	割合(%) ※
平成28年度	174	87	50.0%	73	42.0%	0	0.0%
平成29年度	175	97	55.4%	59	33.7%	0	0.0%
平成30年度	179	85	47.5%	56	31.3%	24	13.4%

データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成31年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※割合…特定健康診査受診者のうち、各レベルに該当した人の割合。

年度別 保健指導レベル該当割合



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成31年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※割合…特定健康診査受診者のうち、各レベルに該当した人の割合。

(2) 特定保健指導リスク因子別該当状況

平成30年4月～平成31年3月健診分(12カ月分)における、特定保健指導対象者のリスク因子別該当状況を以下に示す。

特定保健指導対象者のリスク因子別該当状況

特定保健指導対象者	リスク判定 ※ (該当に●)				リスク因子数	リスク因子組み合わせ	対象者	
	① 血糖	② 血圧	③ 脂質	④ 喫煙			14人	
積極的支援	●	●	●	●	因子数4	血糖＋血圧＋脂質＋喫煙	1人	7人 50%
	●	●	●		因子数3	血糖＋血圧＋脂質	1人	
	●	●		●		血糖＋血圧＋喫煙	0人	
	●		●	●		血糖＋脂質＋喫煙	1人	
		●	●	●		血圧＋脂質＋喫煙	0人	
	●	●			因子数2	血糖＋血圧	1人	
	●		●			血糖＋脂質	1人	
		●	●			血圧＋脂質	0人	
	●			●		血糖＋喫煙	0人	
		●		●	因子数1	血圧＋喫煙	1人	
			●	●		脂質＋喫煙	1人	
	●					血糖	0人	
		●				血圧	0人	
			●		因子数0	脂質	0人	
			●	喫煙		0人		
				なし		0人		
動機付け支援	●	●	●	●	因子数4	血糖＋血圧＋脂質＋喫煙	1人	7人 50%
	●	●	●		因子数3	血糖＋血圧＋脂質	0人	
	●	●		●		血糖＋血圧＋喫煙	0人	
	●		●	●		血糖＋脂質＋喫煙	0人	
		●	●	●		血圧＋脂質＋喫煙	0人	
	●	●			因子数2	血糖＋血圧	2人	
	●		●			血糖＋脂質	0人	
		●	●			血圧＋脂質	0人	
	●			●		血糖＋喫煙	0人	
		●		●	因子数1	血圧＋喫煙	0人	
			●	●		脂質＋喫煙	0人	
	●					血糖	1人	
		●				血圧	1人	
			●		因子数0	脂質	2人	
			●	喫煙		0人		
				なし		0人		

データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成30年4月～平成31年3月健診分(12カ月分)。

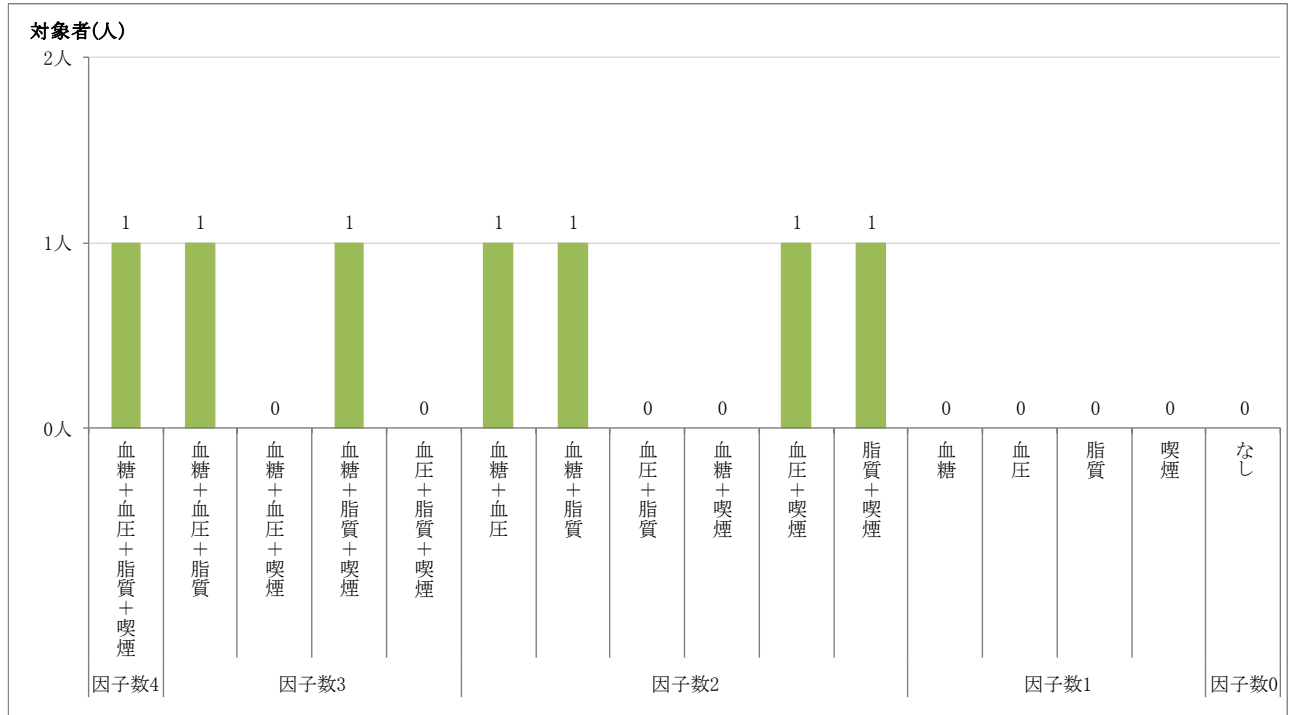
資格確認日…平成31年3月31日時点。

※リスク判定…健診検査値が保健指導判定値を超えている組み合わせ(喫煙については質問回答による)。そのため、厚生労働省が定める保健指導対象者の選定にない組み合わせに該当する場合がある。

リスク判定の詳細は以下の通りとする。

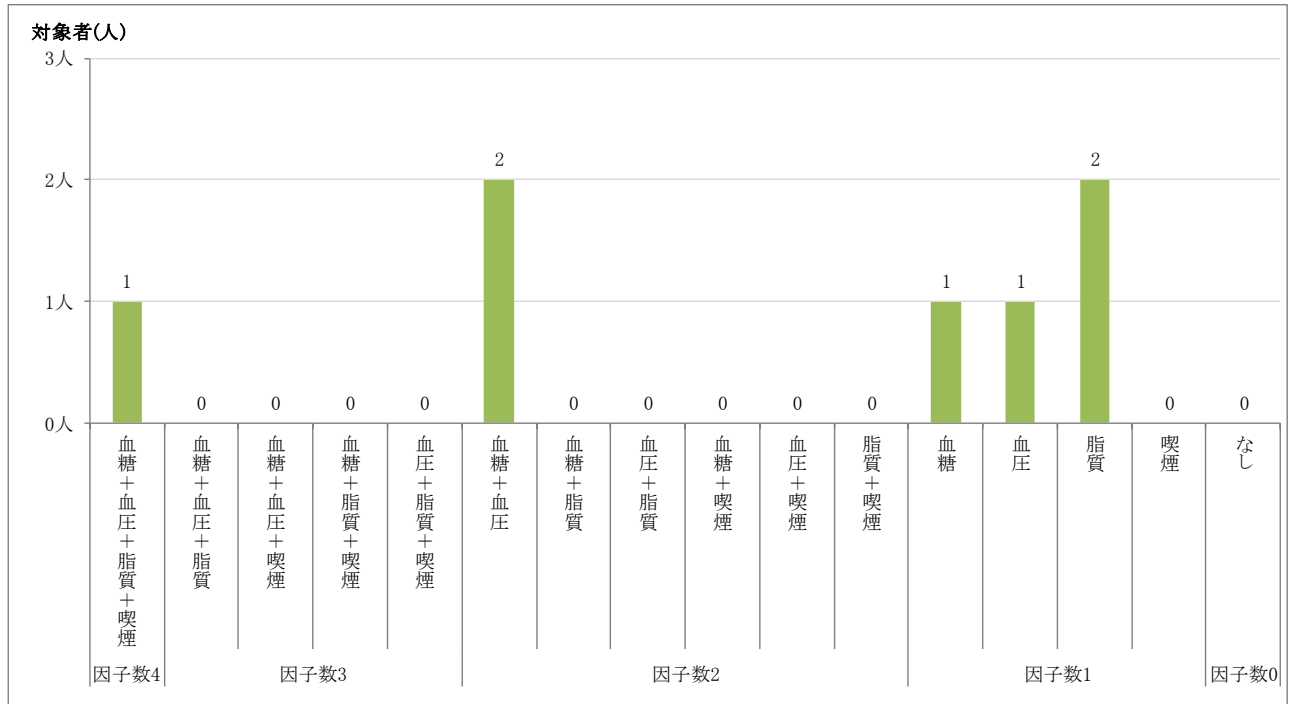
- ①血糖…特定健康診査の検査値において、空腹時血糖100mg/dl以上またはHbA1c5.6%以上(NGSP)
- ②血圧…特定健康診査の検査値において、収縮期血圧が130mmHg以上または拡張期血圧85mmHg以上
- ③脂質…特定健康診査の検査値において、中性脂肪150mg/dl以上またはHDLコレステロール40mg/dl未満
- ④喫煙…特定健康診査の生活習慣に関する質問票においてたばこを習慣的に吸っていると回答

積極的支援対象者のリスク因子別該当状況



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成30年4月～平成31年3月健診分(12カ月分)。
資格確認日…平成31年3月31日時点。

動機付け支援対象者のリスク因子別該当状況



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成30年4月～平成31年3月健診分(12カ月分)。
資格確認日…平成31年3月31日時点。

(3) 特定保健指導対象者と非対象者の医療費の比較

平成30年4月～平成31年3月健診分(12カ月分)の積極的支援及び動機付け支援の該当者を「対象者」とし、情報提供の該当者を「非対象者」とする。ただし、情報提供の該当者には質問票で服薬有と回答した者が含まれるため、「非対象者」を「非対象者(服薬有)」と「非対象者(服薬無)」に分ける。特定保健指導により「対象者」の生活習慣改善を促し、服薬開始を防ぐことが重要である。

特定保健指導対象者・非対象者別 生活習慣病医療費

		人数(人)	生活習慣病医療費(円) ※			生活習慣病患者数(人) ※		
			入院	入院外	合計	入院	入院外	合計 ※
対象者	積極的支援、動機付け支援	14	0	53,510	53,510	0	2	2
非対象者	情報提供 (服薬無(質問))	56	0	108,384	108,384	0	5	5
	情報提供 (服薬有(質問))	85	74,457	7,444,170	7,518,627	4	84	84

		人数(人)	生活習慣病患者一人当たり医療費(円) ※		
			入院	入院外	合計
対象者	積極的支援、動機付け支援	14	0	26,755	26,755
非対象者	情報提供 (服薬無(質問))	56	0	21,677	21,677
	情報提供 (服薬有(質問))	85	18,614	88,621	89,507

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成30年4月～平成31年3月診療分(12カ月分)。

データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成30年4月～平成31年3月健診分(12カ月分)。

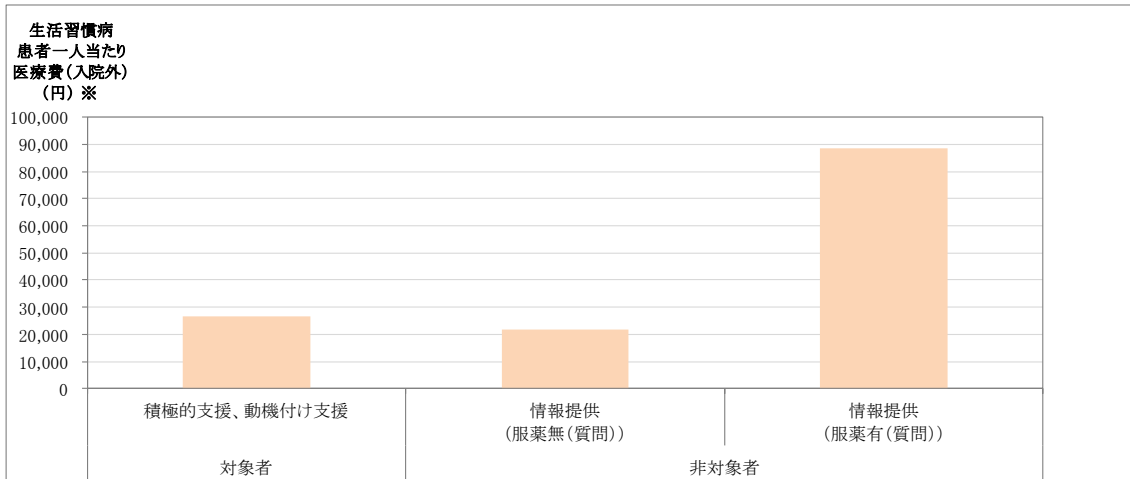
資格確認日…平成31年3月31日時点。

非対象者…健康診査受診における質問表の服薬の項目にて一項目でも「はい」と回答した健康診査受診者は「服薬有」、服薬の全項目「なし」と回答した健康診査受診者は「服薬無」で表記。

※生活習慣病…生活習慣病(糖尿病、高血圧症、脂質異常症)で受診されたレセプトのうち、投薬のあったレセプトを集計する。

※生活習慣病患者数の合計…入院、入院外の区分けなく集計した実人数。

特定保健指導対象者・非対象者別 生活習慣病患者一人当たり医療費(入院外)



データ化範囲(分析対象)…入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成30年4月～平成31年3月診療分(12カ月分)。

データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成30年4月～平成31年3月健診分(12カ月分)。

資格確認日…平成31年3月31日時点。

※生活習慣病…生活習慣病(糖尿病、高血圧症、脂質異常症)で受診されたレセプトのうち、投薬のあったレセプトを集計する。

4. 特定保健指導実施状況に基づく課題と対策

課題と対策は以下の通りである。

◆特定保健指導実施率

平成30年度特定保健指導実施率35.7%は、第3期計画期間における市区町村国保の到達目標値60%に未到達である。実施率向上を目指し、利用勧奨の取り組みをさらに行う必要がある。

※KDBより算出

◆メタボリックシンドローム及び特定保健指導該当状況

メタボリックシンドローム基準該当割合は12.3%、予備群該当割合は8.4%である。また、積極的支援対象者割合は3.9%、動機付け支援対象者割合は3.9%である。メタボリックシンドローム及び特定保健指導該当者数を減少させるため、年齢が比較的若い対象者に対して優先的に指導する等、効果的・効率的な特定保健指導を実施する必要がある。

※健康診査データより算出

第5章 特定健康診査等実施計画

1. 目標

国では、市区町村国保において、計画期間の最終年度である令和5年度までに特定健康診査受診率60.0%以上、特定保健指導実施率60.0%以上、特定保健指導対象者の減少率25.0%以上を達成することとしている。本町においては各年度の目標値を以下の通り設定する。

目標値

	平成30年度 見込み値	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和5年度 (国基準)
	目標値						
特定健康診査受診率(%)	27.6%	39.0%	44.0%	49.0%	55.0%	60.0%	60.0%以上
特定保健指導実施率(%)	35.7%	48.0%	51.0%	54.0%	57.0%	60.0%	60.0%以上
特定保健指導対象者の 減少率(%)※						25.0%	25.0%以上

※平成20年度比

2. 対象者数推計

(1) 特定健康診査対象者数及び受診者数の見込み

平成30年度から令和5年度までの特定健康診査対象者数及び受診者数について、各年度の見込みを示す。

特定健康診査対象者数及び受診者数の見込み

	平成30年度 見込み値	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	推計値					
特定健康診査対象者数(人)	583	572	572	576	568	567
特定健康診査受診率(%)	27.6%	39.0%	44.0%	49.0%	55.0%	60.0%
特定健康診査受診者数(人)	161	223	252	282	312	340

年齢階層別 特定健康診査対象者数及び受診者数の見込み

		平成30年度 見込み値	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
		推計値					
特定健康診査 対象者数(人)	40歳～64歳	-	285	280	275	276	287
	65歳～74歳	-	287	292	301	292	280
特定健康診査 受診者数(人)	40歳～64歳	66	103	117	128	146	168
	65歳～74歳	95	120	135	154	166	172

(2) 特定保健指導対象者数及び実施者数の見込み

平成30年度から令和5年度までの特定保健指導対象者数及び実施者数について、各年度の見込みを示す。

特定保健指導対象者数及び実施者数の見込み

	平成30年度 見込み値	平成31年度	令和2年度	令和3年度 推計値	令和4年度	令和5年度
特定保健指導対象者数(人)	14	25	27	29	32	33
特定保健指導実施率(%)	35.7%	48.0%	51.0%	54.0%	57.0%	60.0%
特定保健指導実施者数(人)	5	12	14	16	18	20

支援レベル別 特定保健指導対象者数及び実施者数の見込み

		平成30年度 見込み値	平成31年度	令和2年度	令和3年度 推計値	令和4年度	令和5年度	
積極的 支援	対象者数(人)	40歳～64歳	7	15	16	17	20	19
	実施者数(人)	40歳～64歳	4	6	8	9	10	12
動機付け 支援	対象者数(人)	40歳～64歳	2	3	3	3	3	4
		65歳～74歳	5	7	8	9	9	10
	実施者数(人)	40歳～64歳	0	2	2	2	2	2
		65歳～74歳	1	4	4	5	6	6

3. 実施方法

(1) 特定健康診査の実施方法

ア. 対象者

実施年度中に40歳～74歳になる被保険者(実施年度中に75歳になる75歳未満の者も含む)。ただし、妊産婦、刑務所入所者、海外在住、長期入院等厚生労働省令で定める除外規定に該当する者は対象者から除くものとする。

イ. 実施場所

委託契約を結んだ医療機関等で実施する。

ウ. 実施項目

国が定める対象者全員に実施する「基本的な健診項目」と、医師が必要と判断した場合に実施する「詳細な健診項目」に基づき実施する。

健診項目

■基本的な健診項目(全員に実施)
○質問票(服薬歴、喫煙歴等) ○身体計測(身長、体重、BMI、腹囲)
○血圧測定 ○理学的検査(身体診察) ○尿検査(尿糖、尿蛋白)
○血液検査
・脂質検査(中性脂肪、HDLコレステロール、LDLコレステロール)
・血糖検査(空腹時血糖またはHbA1c)
・肝機能検査(AST(GOT)、ALT(GPT)、 γ -GT(γ -GTP))
■詳細な健診項目(医師が必要と判断した場合に実施)
○心電図 ○眼底検査 ○貧血検査(赤血球、血色素量、ヘマトクリット値)
○血清クレアチニン検査(eGFRによる腎機能の評価を含む)

エ. 実施時期

4月から2月に実施する。

オ. 案内方法

対象者に、特定健康診査受診券と受診案内を個別に発送する。また、広報やホームページ等で周知を図る。

(2) 特定保健指導の実施方法

ア. 対象者

国が定める「特定保健指導対象者の選定基準」に基づき、特定健康診査の結果を踏まえ、内臓脂肪蓄積の程度とリスク要因数による階層化を行い、対象者を抽出する。

ただし、質問票により服薬中と判断された者は、医療機関における継続的な医学的管理のもとでの指導が適当であるため、対象者から除くこととする。また、65歳以上75歳未満の者については、動機付け支援のみ実施する。

特定保健指導対象者の選定基準

腹囲/BMI	追加リスク	喫煙歴(注)	対象	
	①血糖 ②脂質 ③血圧		40歳-64歳	65歳-74歳
≥85cm (男性) ≥90cm (女性)	2つ以上該当	/	積極的 支援	動機付け 支援
	1つ該当	あり なし		
上記以外でBMI ≥25	3つ該当	/	積極的 支援	動機付け 支援
	2つ該当	あり なし		
	1つ該当	/		

(注)喫煙歴の欄の斜線は、階層化の判定が喫煙歴の有無と無関係であることを意味する。

※追加リスクの基準値は以下の通りである。

①血糖:空腹時血糖が100mg/dl以上、またはHbA1c(NGSP値)5.6%以上(空腹時血糖及びHbA1c(NGSP値)の両方を測定している場合には、空腹時血糖の値を優先。)

②脂質:中性脂肪150mg/dl以上、またはHDLコレステロール40mg/dl未満

③血圧:収縮期血圧130mmHg以上、または拡張期血圧85mmHg以上

※特定保健指導では、糖尿病、高血圧症または脂質異常症の治療に係る薬剤を服用している者については、対象から除いている。

※65歳以上75歳未満の者については、動機付け支援のみを行っている。

イ. 実施場所

委託契約を結んだ医療機関等で実施する。

ウ. 実施項目

保健指導レベルに応じた内容の保健指導を実施する。

保健指導の内容

	支援形態	支援内容
積極的支援	<p>a. 初回面接 一人当たり20分以上の個別支援、 または1グループ当たりおおむね80 分以上のグループ支援。</p> <p>b. 3カ月以上の継続支援 個別支援、グループ支援の他、電 話、e-mail等の通信手段を組み合 わせて行う。</p> <p>c. 3カ月経過後の評価 面接または通信手段を利用して行 う。</p>	<p>特定健康診査の結果から、対象者自らが 自分の身体に起こっている変化を理解し、 生活習慣改善の必要性を実感できるよ うな働きかけを行う。また、具体的に実践 可能な行動目標を対象者が選択できるよ うに支援する。 支援者は目標達成のために必要な支援計 画を立て、行動が継続できるように定期 的・継続的に介入する。</p>
動機付け支援	<p>a. 初回面接 一人当たり20分以上の個別支援、 または1グループ当たりおおむね80 分以上のグループ支援。</p> <p>b. 3カ月経過後の評価 面接または通信手段を利用して行 う。</p>	<p>対象者自らが、自分の生活習慣の改善す べき点を自覚することで行動目標を設定 し、目標達成に向けた取り組みが継続で きるように動機付け支援を行う。</p>

エ. 実施時期

5月から3月に実施する。

オ. 案内方法

対象者に対して、個別に連絡をとる。

4. 実施スケジュール

	実施項目	当年度												次年度				
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	
特定健康 診査	対象者抽出	⇔																
	受診券送付	⇔																
	特定健康診査実施	⇔																
	未受診者受診勧奨					⇔												
特定保健 指導	対象者抽出	⇔																
	利用券送付																	
	特定保健指導実施	⇔																
	未利用者利用勧奨	⇔																
	前年度の評価						⇔											
	次年度の計画								⇔									

第6章 その他

1. 個人情報保護の保護

(1) 個人情報保護関係規定の遵守

個人情報の保護に関する法律及び同法に基づくガイドライン等に準じて、厳格な運用管理を行い、職員の義務(データの正確性の確保、漏洩防止措置、従業者の監督、委託先の監督)について周知を図る。

また、外部委託を行う場合は個人情報の厳重な管理や、目的外使用の禁止等を契約書に明示し、委託先の契約遵守状況を管理する。

(2) データの管理

特定健康診査・特定保健指導結果のデータの保存年限は原則5年とし、保存期間経過後適切に破棄する。また、他の医療保険に異動する等で被保険者でなくなった場合は、異動年度の翌年度末まで保管し、その後適切に破棄する。

2. 特定健康診査等実施計画の公表及び周知

法第19条3において、「保険者は、特定健康診査等実施計画を定め、又はこれを変更したときは、遅滞なく、これを公表しなければならない。」とあるため、広報、ホームページ等で公表し、広く周知を図る。

3. 特定健康診査等実施計画の評価及び見直し

(1) 評価

特定健康診査の受診率、特定保健指導の実施率、メタボリックシンドローム該当者及び予備群の減少率等について、客観的に評価を行う。

(2) 計画の見直し

計画の見直しについては、毎年度目標の達成状況を評価し、必要に応じて見直しを行うものとする。

4. 事業運営上の留意事項

(1) 各種健診等との連携

特定健康診査の実施に当たっては、健康増進法に基づき実施する健診等についても可能な限り連携して実施するものとする。

(2) 健康づくり事業との連携

特定健康診査・特定保健指導の対象となる年代だけでなく、生活習慣病予防のためには、40歳より若い世代へ働きかけ、生活習慣病のリスクの周知や日々の生活スタイルを見直していくことが重要になる。そのためには、関係部署が実施する保健事業とも連携しながら、生活習慣病予防を推進していく必要がある。

年度別 特定健康診査結果分析

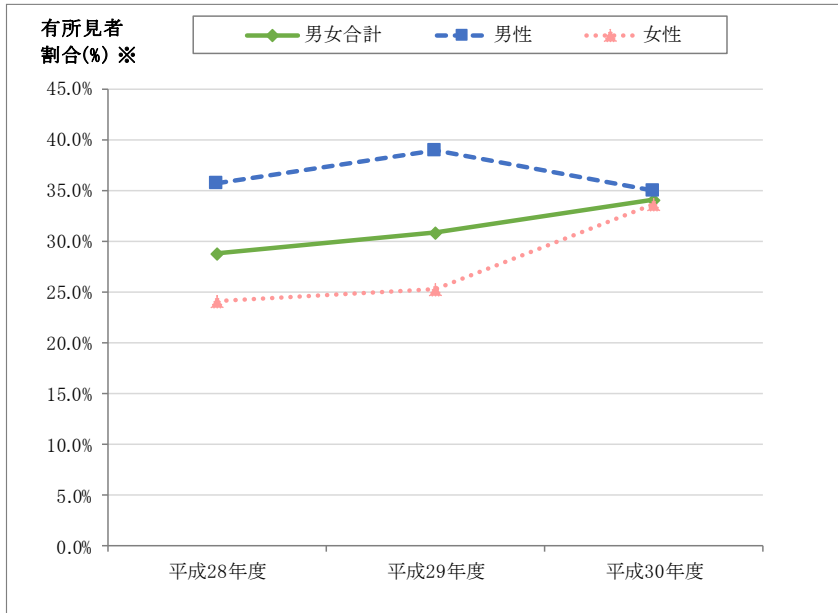
1. 有所見者割合

平成28年度から平成30年度の特定健康診査受診者における有所見者割合を年度別に示す。

年度別 有所見者割合 (BMI)

		平成28年度	平成29年度	平成30年度
男女合計	対象者数(人) ※	174	175	176
	有所見者数(人) ※	50	54	60
	有所見者割合(%) ※	28.7%	30.9%	34.1%
男性	対象者数(人) ※	70	72	63
	有所見者数(人) ※	25	28	22
	有所見者割合(%) ※	35.7%	38.9%	34.9%
女性	対象者数(人) ※	104	103	113
	有所見者数(人) ※	25	26	38
	有所見者割合(%) ※	24.0%	25.2%	33.6%

年度別 有所見者割合 (BMI)



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成31年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※対象者数 …健診検査値が記録されている人数。

※有所見者数 …保健指導判定値を超えている人数。

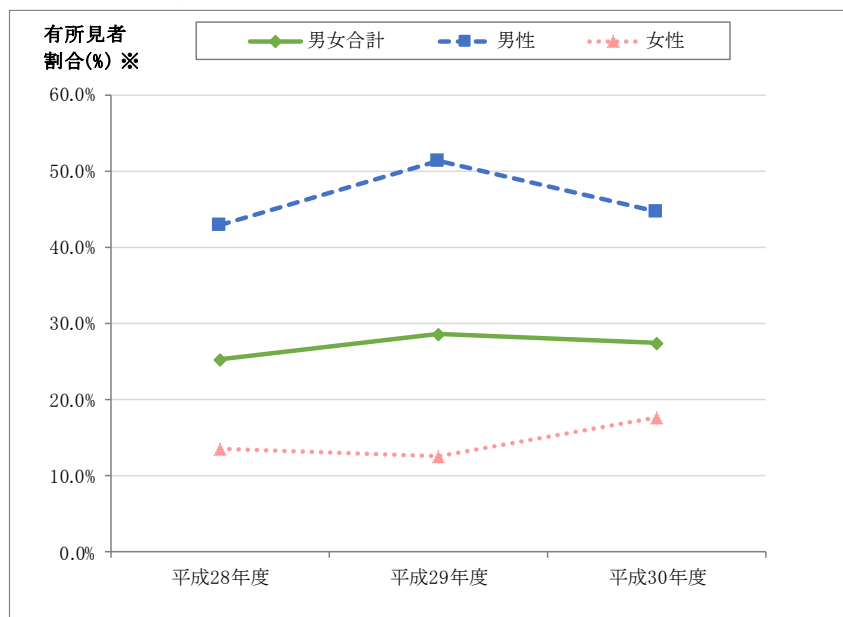
※有所見者割合…健診検査値が記録されている人のうち、保健指導判定値を超えている人の割合。
保健指導判定値により有所見を判定する。

BMI:25以上

年度別 有所見者割合(腹囲)

		平成28年度	平成29年度	平成30年度
男女合計	対象者数(人) ※	174	175	179
	有所見者数(人) ※	44	50	49
	有所見者割合(%) ※	25.3%	28.6%	27.4%
男性	対象者数(人) ※	70	72	65
	有所見者数(人) ※	30	37	29
	有所見者割合(%) ※	42.9%	51.4%	44.6%
女性	対象者数(人) ※	104	103	114
	有所見者数(人) ※	14	13	20
	有所見者割合(%) ※	13.5%	12.6%	17.5%

年度別 有所見者割合(腹囲)



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成31年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※対象者数 …健診検査値が記録されている人数。

※有所見者数 …保健指導判定値を超えている人数。

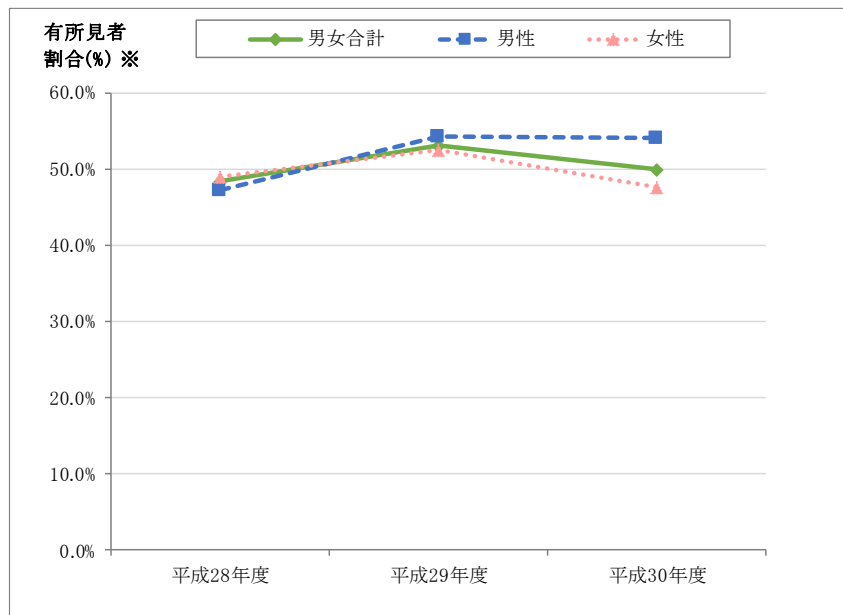
※有所見者割合…健診検査値が記録されている人のうち、保健指導判定値を超えている人の割合。
保健指導判定値により有所見を判定する。

腹囲:男性85cm以上、女性90cm以上

年度別 有所見者割合(収縮期血圧)

		平成28年度	平成29年度	平成30年度
男女合計	対象者数(人) ※	174	175	168
	有所見者数(人) ※	84	93	84
	有所見者割合(%) ※	48.3%	53.1%	50.0%
男性	対象者数(人) ※	70	72	61
	有所見者数(人) ※	33	39	33
	有所見者割合(%) ※	47.1%	54.2%	54.1%
女性	対象者数(人) ※	104	103	107
	有所見者数(人) ※	51	54	51
	有所見者割合(%) ※	49.0%	52.4%	47.7%

年度別 有所見者割合(収縮期血圧)



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成31年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※対象者数 …健診検査値が記録されている人数。

※有所見者数 …保健指導判定値を超えている人数。

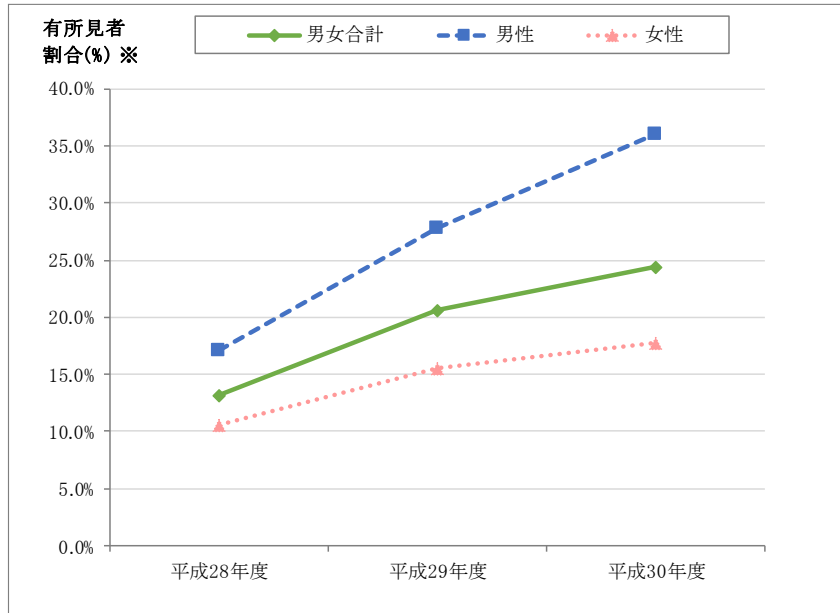
※有所見者割合…健診検査値が記録されている人のうち、保健指導判定値を超えている人の割合。
保健指導判定値により有所見を判定する。

収縮期血圧:130mmHg以上

年度別 有所見者割合(拡張期血圧)

		平成28年度	平成29年度	平成30年度
男女合計	対象者数(人) ※	174	175	168
	有所見者数(人) ※	23	36	41
	有所見者割合(%) ※	13.2%	20.6%	24.4%
男性	対象者数(人) ※	70	72	61
	有所見者数(人) ※	12	20	22
	有所見者割合(%) ※	17.1%	27.8%	36.1%
女性	対象者数(人) ※	104	103	107
	有所見者数(人) ※	11	16	19
	有所見者割合(%) ※	10.6%	15.5%	17.8%

年度別 有所見者割合(拡張期血圧)



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成31年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※対象者数 …健診検査値が記録されている人数。

※有所見者数 …保健指導判定値を超えている人数。

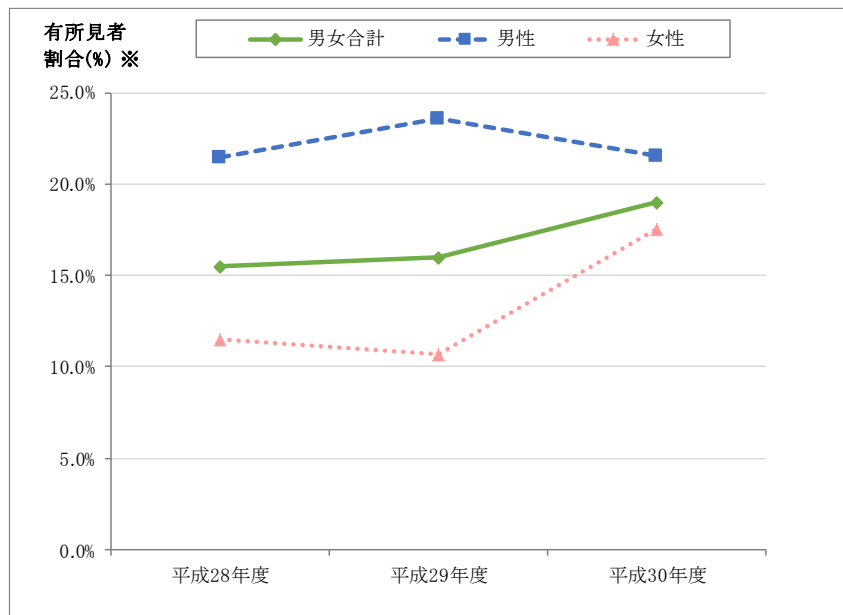
※有所見者割合…健診検査値が記録されている人のうち、保健指導判定値を超えている人の割合。
保健指導判定値により有所見を判定する。

拡張期血圧:85mmHg以上

年度別 有所見者割合(中性脂肪)

		平成28年度	平成29年度	平成30年度
男女合計	対象者数(人) ※	174	175	179
	有所見者数(人) ※	27	28	34
	有所見者割合(%) ※	15.5%	16.0%	19.0%
男性	対象者数(人) ※	70	72	65
	有所見者数(人) ※	15	17	14
	有所見者割合(%) ※	21.4%	23.6%	21.5%
女性	対象者数(人) ※	104	103	114
	有所見者数(人) ※	12	11	20
	有所見者割合(%) ※	11.5%	10.7%	17.5%

年度別 有所見者割合(中性脂肪)



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成31年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※対象者数 …健診検査値が記録されている人数。

※有所見者数 …保健指導判定値を超えている人数。

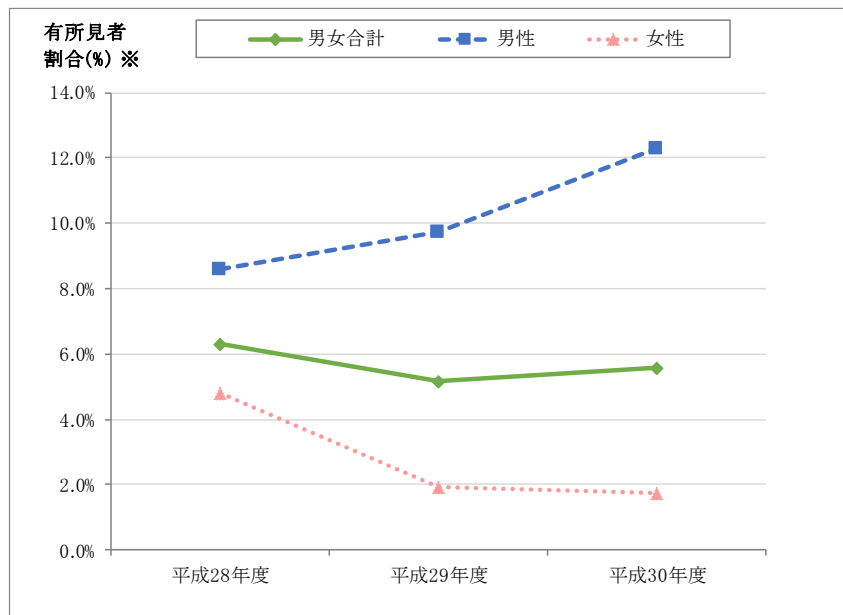
※有所見者割合…健診検査値が記録されている人のうち、保健指導判定値を超えている人の割合。
保健指導判定値により有所見を判定する。

中性脂肪:150mg/dl以上

年度別 有所見者割合 (HDLコレステロール)

		平成28年度	平成29年度	平成30年度
男女合計	対象者数(人) ※	174	175	179
	有所見者数(人) ※	11	9	10
	有所見者割合(%) ※	6.3%	5.1%	5.6%
男性	対象者数(人) ※	70	72	65
	有所見者数(人) ※	6	7	8
	有所見者割合(%) ※	8.6%	9.7%	12.3%
女性	対象者数(人) ※	104	103	114
	有所見者数(人) ※	5	2	2
	有所見者割合(%) ※	4.8%	1.9%	1.8%

年度別 有所見者割合 (HDLコレステロール)



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成31年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※対象者数 …健診検査値が記録されている人数。

※有所見者数 …保健指導判定値を超えている人数。

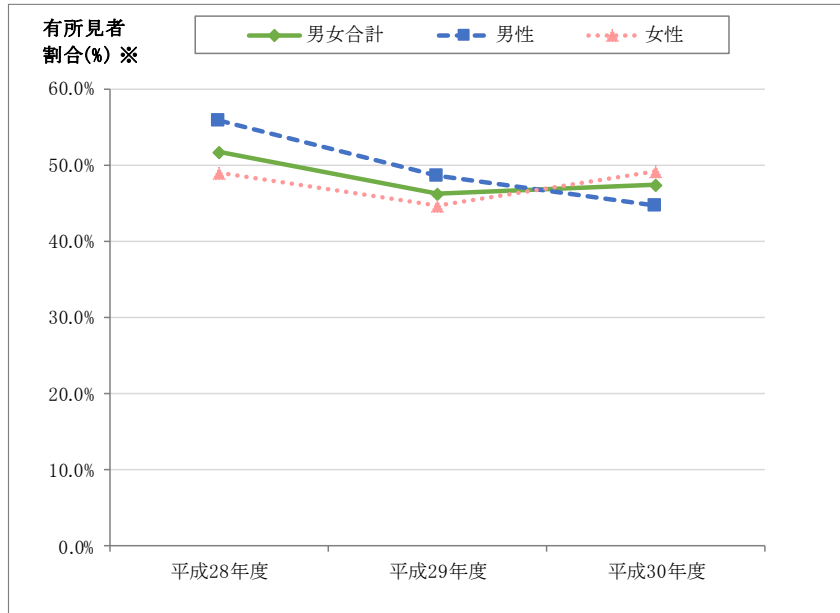
※有所見者割合…健診検査値が記録されている人のうち、保健指導判定値を超えている人の割合。
保健指導判定値により有所見を判定する。

HDLコレステロール:39mg/dl以下

年度別 有所見者割合 (LDLコレステロール)

		平成28年度	平成29年度	平成30年度
男女合計	対象者数(人) ※	174	175	179
	有所見者数(人) ※	90	81	85
	有所見者割合(%) ※	51.7%	46.3%	47.5%
男性	対象者数(人) ※	70	72	65
	有所見者数(人) ※	39	35	29
	有所見者割合(%) ※	55.7%	48.6%	44.6%
女性	対象者数(人) ※	104	103	114
	有所見者数(人) ※	51	46	56
	有所見者割合(%) ※	49.0%	44.7%	49.1%

年度別 有所見者割合 (LDLコレステロール)



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成31年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※対象者数 …健診検査値が記録されている人数。

※有所見者数 …保健指導判定値を超えている人数。

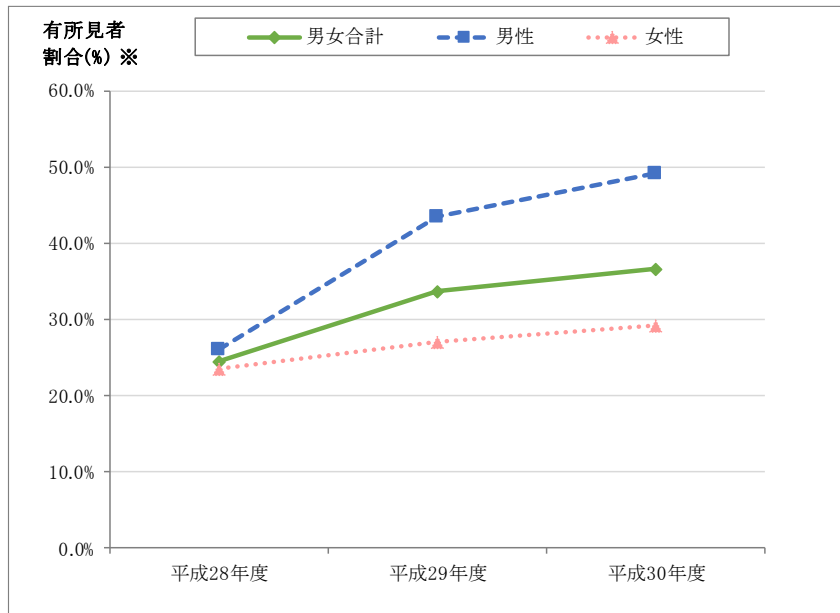
※有所見者割合…健診検査値が記録されている人のうち、保健指導判定値を超えている人の割合。
保健指導判定値により有所見を判定する。

LDLコレステロール:120mg/dl以上

年度別 有所見者割合(空腹時血糖)

		平成28年度	平成29年度	平成30年度
男女合計	対象者数(人) ※	171	169	167
	有所見者数(人) ※	42	57	61
	有所見者割合(%) ※	24.6%	33.7%	36.5%
男性	対象者数(人) ※	69	69	61
	有所見者数(人) ※	18	30	30
	有所見者割合(%) ※	26.1%	43.5%	49.2%
女性	対象者数(人) ※	102	100	106
	有所見者数(人) ※	24	27	31
	有所見者割合(%) ※	23.5%	27.0%	29.2%

年度別 有所見者割合(空腹時血糖)



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成31年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※対象者数 …健診検査値が記録されている人数。

※有所見者数 …保健指導判定値を超えている人数。

※有所見者割合…健診検査値が記録されている人のうち、保健指導判定値を超えている人の割合。

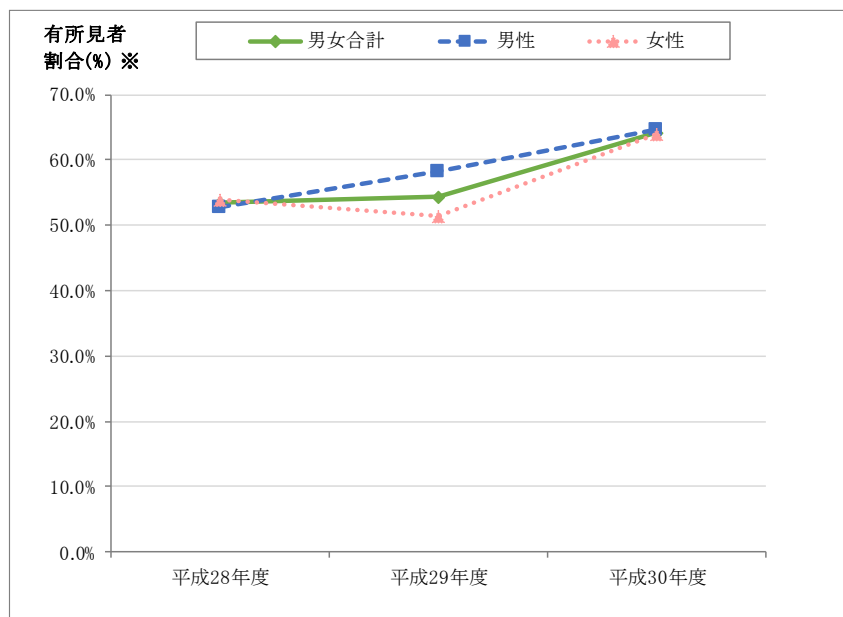
保健指導判定値により有所見を判定する。

空腹時血糖値:100mg/dl以上

年度別 有所見者割合 (HbA1c (NGSP))

		平成28年度	平成29年度	平成30年度
男女合計	対象者数(人) ※	174	175	179
	有所見者数(人) ※	93	95	115
	有所見者割合(%) ※	53.4%	54.3%	64.2%
男性	対象者数(人) ※	70	72	65
	有所見者数(人) ※	37	42	42
	有所見者割合(%) ※	52.9%	58.3%	64.6%
女性	対象者数(人) ※	104	103	114
	有所見者数(人) ※	56	53	73
	有所見者割合(%) ※	53.8%	51.5%	64.0%

年度別 有所見者割合 (HbA1c (NGSP))



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成31年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※対象者数 …健診検査値が記録されている人数。

※有所見者数 …保健指導判定値を超えている人数。

※有所見者割合…健診検査値が記録されている人のうち、保健指導判定値を超えている人の割合。
保健指導判定値により有所見を判定する。

HbA1c (NGSP) : 5.6%以上

2. 質問別回答状況

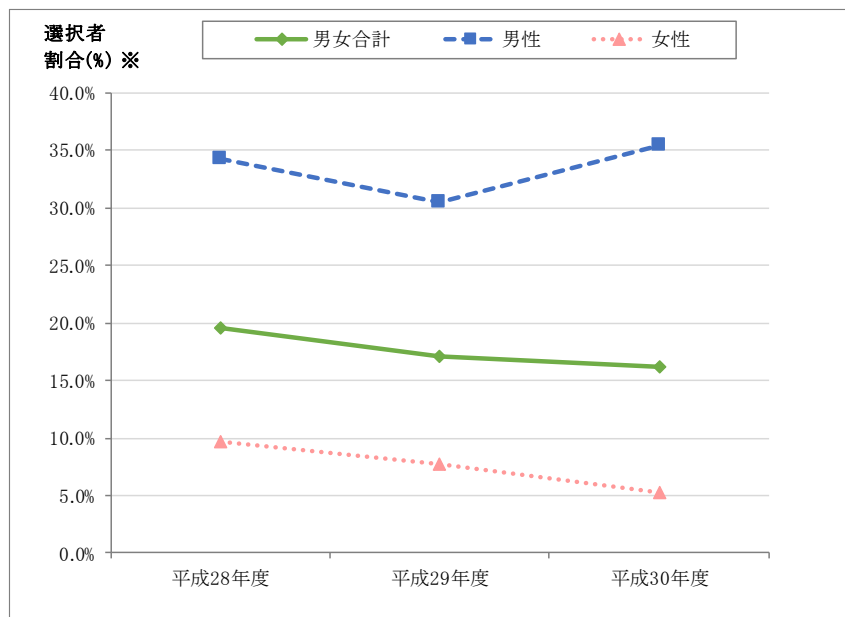
平成28年度から平成30年度の特定健康診査の質問票における喫煙習慣・運動習慣・咀嚼・食習慣・飲酒習慣・生活習慣に関する集計結果を年度別に示す。

①喫煙習慣

年度別「喫煙あり」の回答状況

		平成28年度	平成29年度	平成30年度
男女合計	質問回答者数(人) ※	174	175	179
	選択者数(人) ※	34	30	29
	選択者割合(%) ※	19.5%	17.1%	16.2%
男性	質問回答者数(人) ※	70	72	65
	選択者数(人) ※	24	22	23
	選択者割合(%) ※	34.3%	30.6%	35.4%
女性	質問回答者数(人) ※	104	103	114
	選択者数(人) ※	10	8	6
	選択者割合(%) ※	9.6%	7.8%	5.3%

年度別「喫煙あり」の回答状況



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成31年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※質問回答者数…喫煙習慣の質問に回答した人数。

※選択者数…質問の選択肢を選択した人数。

※選択者割合…喫煙習慣の質問に回答した人のうち、「喫煙あり」を選択した人の割合。

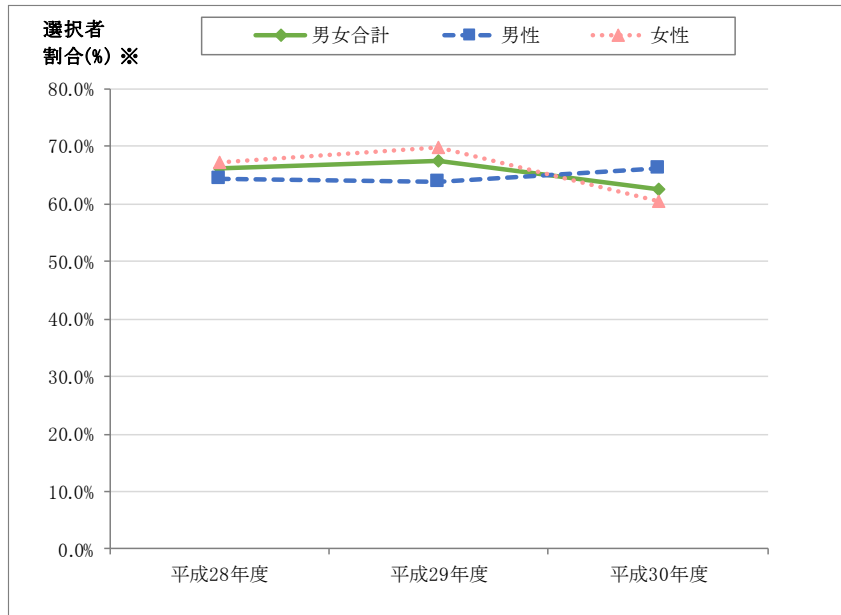
喫煙あり…「現在、たばこを習慣的に吸っている。」の質問に対し、「はい」の回答数を集計。

②運動習慣

年度別「1回30分以上の運動習慣なし」の回答状況

		平成28年度	平成29年度	平成30年度
男女合計	質問回答者数(人) ※	174	175	179
	選択者数(人) ※	115	118	112
	選択者割合(%) ※	66.1%	67.4%	62.6%
男性	質問回答者数(人) ※	70	72	65
	選択者数(人) ※	45	46	43
	選択者割合(%) ※	64.3%	63.9%	66.2%
女性	質問回答者数(人) ※	104	103	114
	選択者数(人) ※	70	72	69
	選択者割合(%) ※	67.3%	69.9%	60.5%

年度別「1回30分以上の運動習慣なし」の回答状況



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成31年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※質問回答者数…運動習慣の質問に回答した人数。

※選択者数 …質問の選択肢を選択した人数。

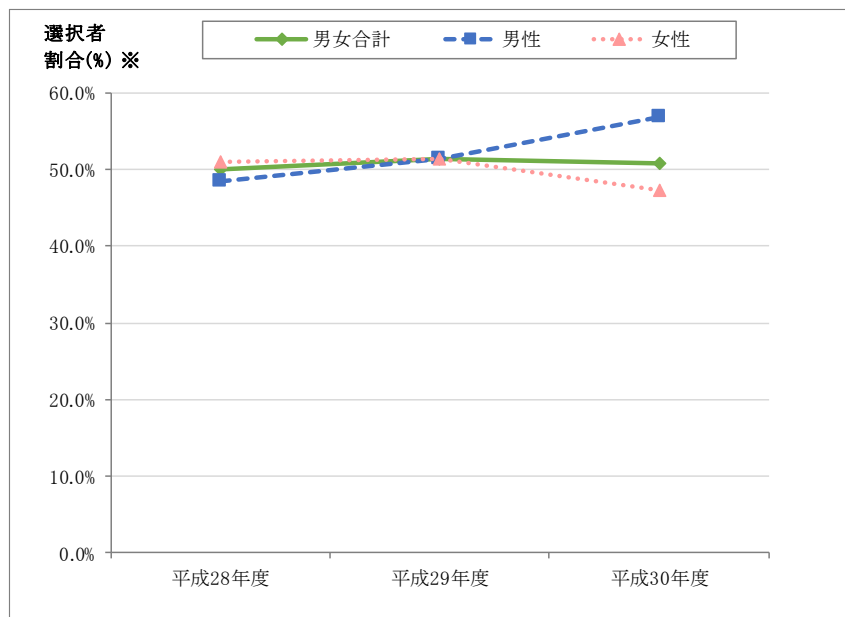
※選択者割合 …運動習慣の質問に回答した人のうち、「1回30分以上の運動習慣なし」を選択した人の割合。

1回30分以上の運動習慣なし…「1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上かつ1年以上実施。」の質問に対し、「いいえ」の回答数を集計。

年度別「1日1時間以上の身体活動なし」の回答状況

		平成28年度	平成29年度	平成30年度
男女合計	質問回答者数(人) ※	174	175	179
	選択者数(人) ※	87	90	91
	選択者割合(%) ※	50.0%	51.4%	50.8%
男性	質問回答者数(人) ※	70	72	65
	選択者数(人) ※	34	37	37
	選択者割合(%) ※	48.6%	51.4%	56.9%
女性	質問回答者数(人) ※	104	103	114
	選択者数(人) ※	53	53	54
	選択者割合(%) ※	51.0%	51.5%	47.4%

年度別「1日1時間以上の身体活動なし」の回答状況



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成31年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※質問回答者数…運動習慣の質問に回答した人数。

※選択者数 …質問の選択肢を選択した人数。

※選択者割合 …運動習慣の質問に回答した人のうち、「1日1時間以上の身体活動なし」を選択した人の割合。

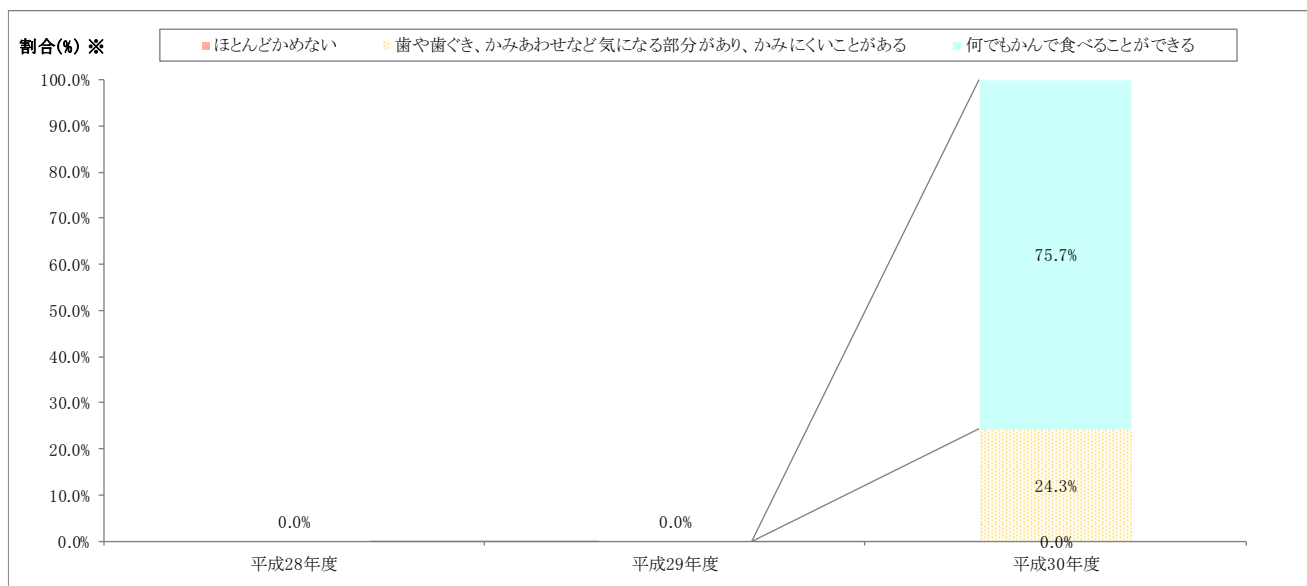
1日1時間以上の身体活動なし…「日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施。」の質問に対し、「いいえ」の回答数を集計。

③咀嚼

年度別 咀嚼の回答状況(全体)

年度	質問回答者数(人) ※	ほとんどかめない		歯や歯ぐき、かみあわせなど気になる部分があり、かみにくいことがある		何でもかんで食べることができる	
		選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※
平成28年度	0	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
平成29年度	0	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
平成30年度	177	0	0.0%	43	24.3%	134	75.7%

年度別 咀嚼の回答状況(全体)



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成31年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※質問回答者数…食事をかんで食べる時の状態に回答した人数。

※選択者数…食事をかんで食べる時の状態の選択肢を選択した人数。

※割合…食事をかんで食べる時の状態に回答した人で、各選択肢を選択した人の割合。

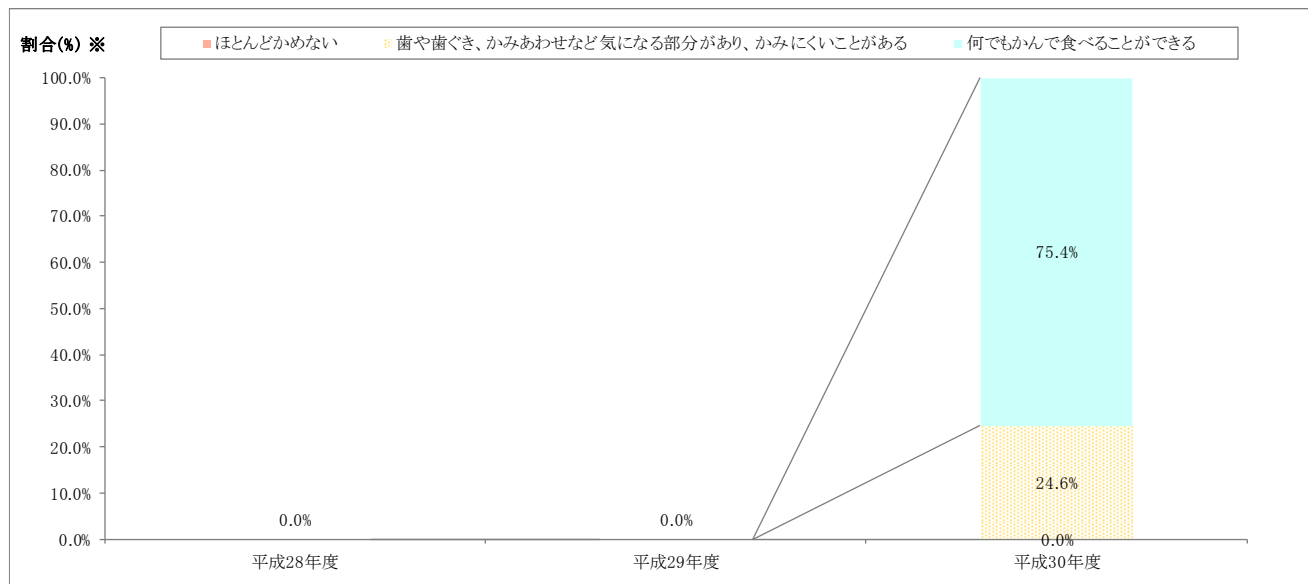
咀嚼…「食事をかんで食べる時の状態はどれにあてはまりますか。」の質問に対する回答数を集計。

※平成30年度に追加された質問項目。

年度別 咀嚼の回答状況(男性)

年度	質問回答者数(人) ※	ほとんどかめない		歯や歯ぐき、かみあわせなど気になる部分があり、かみにくいことがある		何でもかんで食べることができる	
		選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※
平成28年度	0	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
平成29年度	0	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
平成30年度	65	0	0.0%	16	24.6%	49	75.4%

年度別 咀嚼の回答状況(男性)



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成31年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※質問回答者数…食事をかんで食べる時の状態に回答した人数。

※選択者数…食事をかんで食べる時の状態の選択肢を選択した人数。

※割合…食事をかんで食べる時の状態に回答した人で、各選択肢を選択した人の割合。

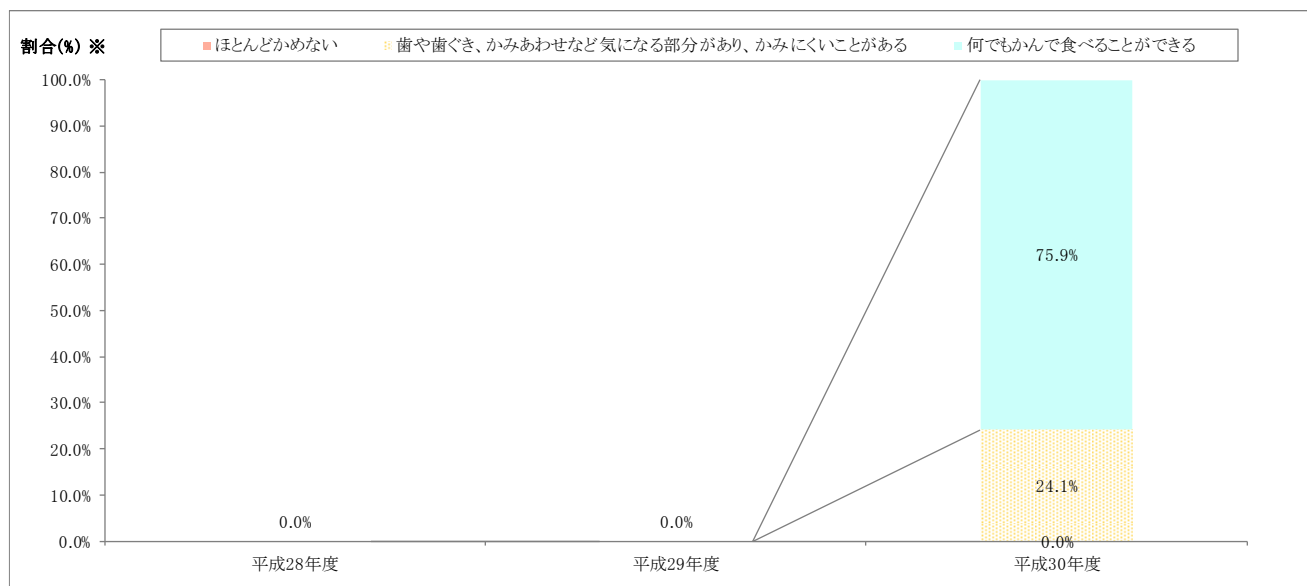
咀嚼…「食事をかんで食べる時の状態はどれにあてはまりますか。」の質問に対する回答数を集計。

※平成30年度に追加された質問項目。

年度別 咀嚼の回答状況(女性)

年度	質問回答者数(人) ※	ほとんどかめない		歯や歯ぐき、かみあわせなど気になる部分があり、かみにくいことがある		何でもかんで食べることができる	
		選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※
平成28年度	0	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
平成29年度	0	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
平成30年度	112	0	0.0%	27	24.1%	85	75.9%

年度別 咀嚼の回答状況(女性)



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成31年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※質問回答者数…食事をかんで食べる時の状態に回答した人数。

※選択者数…食事をかんで食べる時の状態の選択肢を選択した人数。

※割合…食事をかんで食べる時の状態に回答した人で、各選択肢を選択した人の割合。

咀嚼…「食事をかんで食べる時の状態はどれにあてはまりますか。」の質問に対する回答数を集計。

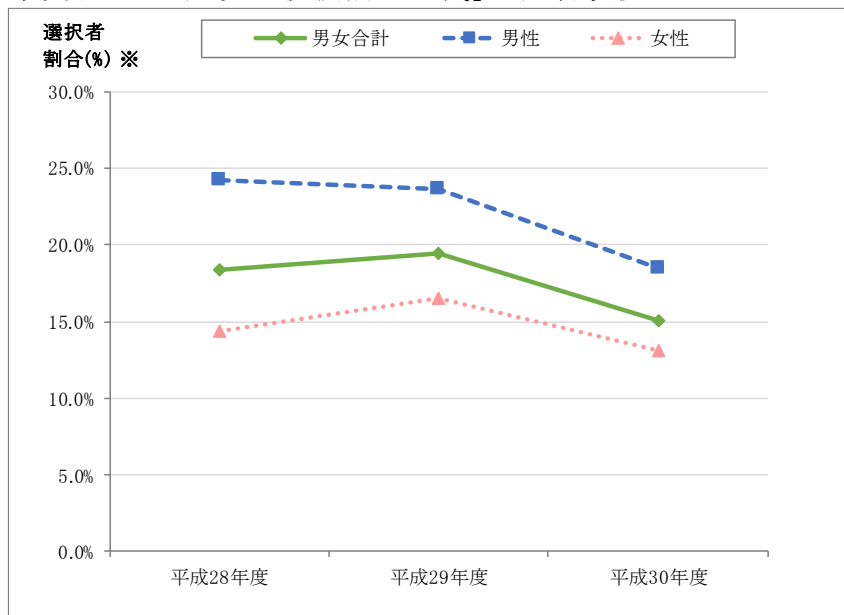
※平成30年度に追加された質問項目。

④食習慣

年度別「週3回以上就寝前に夕食」の回答状況

		平成28年度	平成29年度	平成30年度
男女合計	質問回答者数(人) ※	174	175	179
	選択者数(人) ※	32	34	27
	選択者割合(%) ※	18.4%	19.4%	15.1%
男性	質問回答者数(人) ※	70	72	65
	選択者数(人) ※	17	17	12
	選択者割合(%) ※	24.3%	23.6%	18.5%
女性	質問回答者数(人) ※	104	103	114
	選択者数(人) ※	15	17	15
	選択者割合(%) ※	14.4%	16.5%	13.2%

年度別「週3回以上就寝前に夕食」の回答状況



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成31年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※質問回答者数…食習慣の質問に回答した人数。

※選択者数…質問の選択肢を選択した人数。

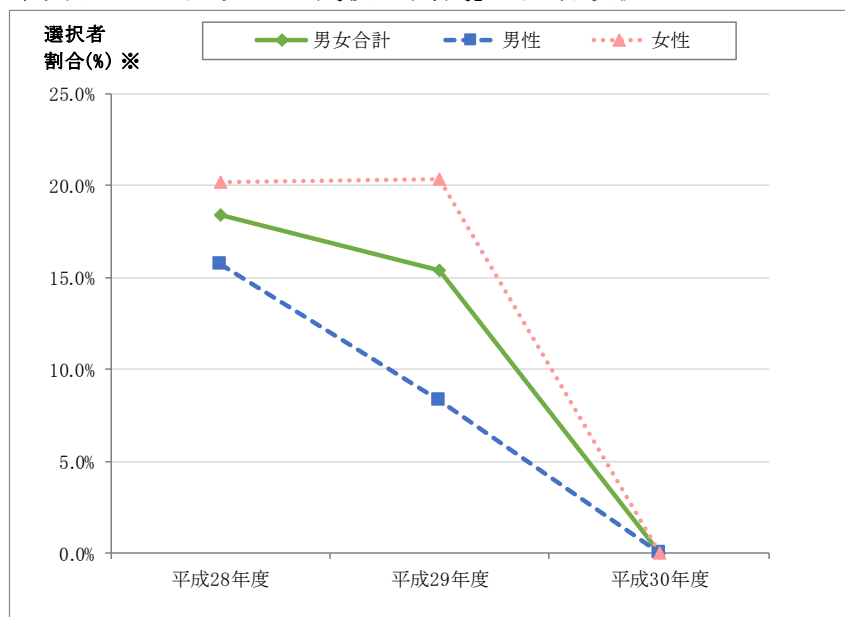
※選択者割合…食習慣の質問に回答した人のうち、「週3回以上就寝前に夕食」を選択した人の割合。

週3回以上就寝前に夕食…「就寝前の2時間以内に夕食をとることが週に3回以上ある。」の質問に対し、「はい」の回答数を集計。

年度別「週3回以上夕食後に間食」の回答状況

		平成28年度	平成29年度	平成30年度
男女合計	質問回答者数(人) ※	174	175	0
	選択者数(人) ※	32	27	0
	選択者割合(%) ※	18.4%	15.4%	0.0%
男性	質問回答者数(人) ※	70	72	0
	選択者数(人) ※	11	6	0
	選択者割合(%) ※	15.7%	8.3%	0.0%
女性	質問回答者数(人) ※	104	103	0
	選択者数(人) ※	21	21	0
	選択者割合(%) ※	20.2%	20.4%	0.0%

年度別「週3回以上夕食後に間食」の回答状況



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成31年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※質問回答者数…食習慣の質問に回答した人数。

※選択者数…質問の選択肢を選択した人数。

※選択者割合…食習慣の質問に回答した人のうち、「週3回以上夕食後に間食」を選択した人の割合。

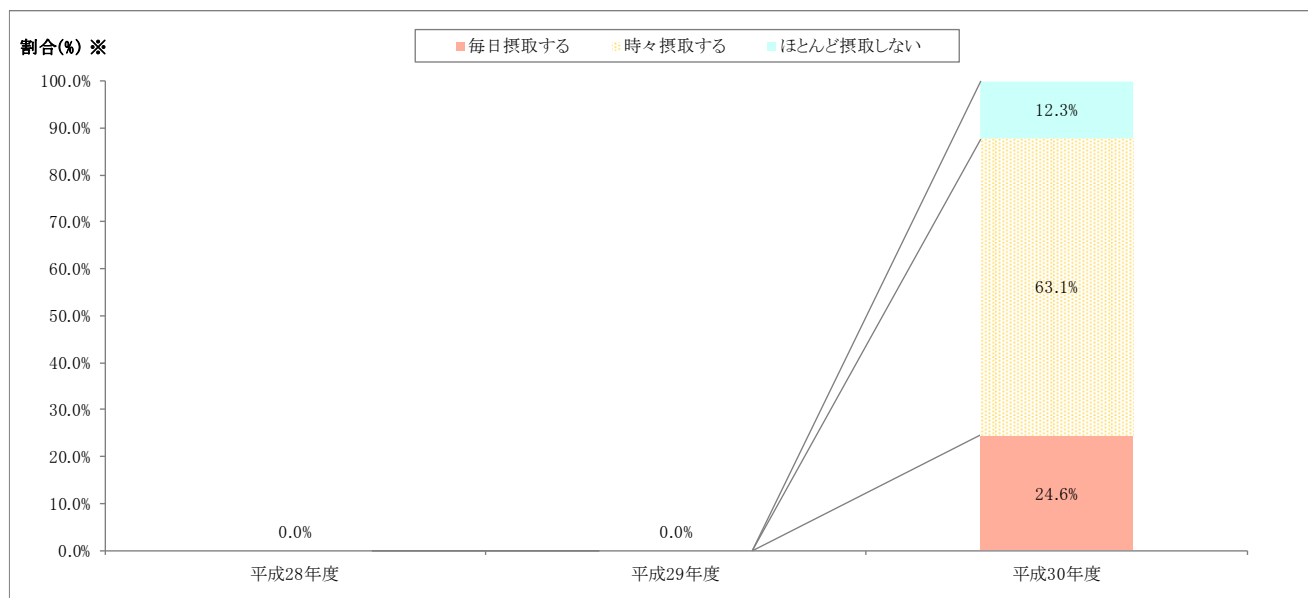
週3回以上夕食後に間食…「夕食後に間食(3食以外の夜食)をとることが週に3回以上ある。」の質問に対し、「はい」の回答数を集計。

※平成30年度以降で廃止された質問項目。

年度別 間食の回答状況(全体)

年度	質問回答者数(人) ※	毎日摂取する		時々摂取する		ほとんど摂取しない	
		選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※
平成28年度	0	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
平成29年度	0	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
平成30年度	179	44	24.6%	113	63.1%	22	12.3%

年度別 間食の回答状況(全体)



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成31年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※質問回答者数…朝昼夕の3食以外の間食や甘い飲み物に回答した人数。

※選択者数 …朝昼夕の3食以外の間食や甘い飲み物の選択肢を選択した人数。

※割合 …朝昼夕の3食以外の間食や甘い飲み物に回答した人で、各選択肢を選択した人の割合。

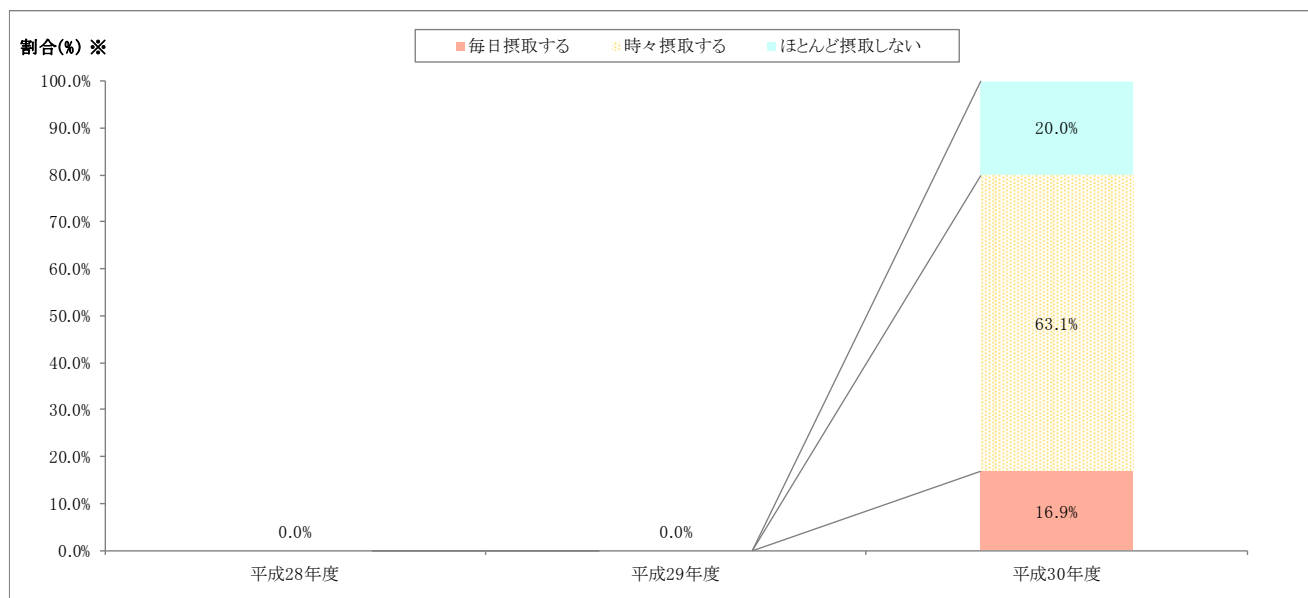
間食…「朝昼夕の3食以外に間食や甘い飲み物を摂取していますか。」の質問に対する回答数を集計。

※平成30年度に追加された質問項目。

年度別 間食の回答状況(男性)

年度	質問回答者数(人) ※	毎日摂取する		時々摂取する		ほとんど摂取しない	
		選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※
平成28年度	0	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
平成29年度	0	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
平成30年度	65	11	16.9%	41	63.1%	13	20.0%

年度別 間食の回答状況(男性)



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成31年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※質問回答者数…朝昼夕の3食以外の間食や甘い飲み物に回答した人数。

※選択者数 …朝昼夕の3食以外の間食や甘い飲み物の選択肢を選択した人数。

※割合 …朝昼夕の3食以外の間食や甘い飲み物に回答した人で、各選択肢を選択した人の割合。

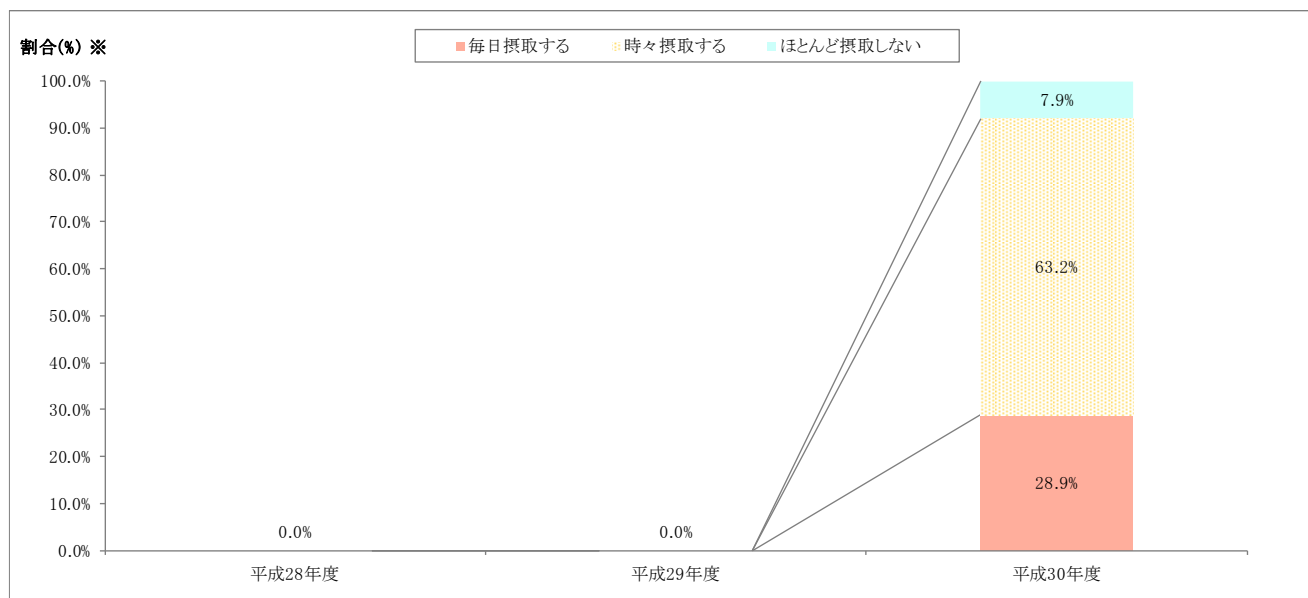
間食…「朝昼夕の3食以外に間食や甘い飲み物を摂取していますか。」の質問に対する回答数を集計。

※平成30年度に追加された質問項目。

年度別 間食の回答状況(女性)

年度	質問回答者数(人) ※	毎日摂取する		時々摂取する		ほとんど摂取しない	
		選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※
平成28年度	0	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
平成29年度	0	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
平成30年度	114	33	28.9%	72	63.2%	9	7.9%

年度別 間食の回答状況(女性)



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成31年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※質問回答者数…朝昼夕の3食以外の間食や甘い飲み物に回答した人数。

※選択者数 …朝昼夕の3食以外の間食や甘い飲み物の選択肢を選択した人数。

※割合 …朝昼夕の3食以外の間食や甘い飲み物に回答した人で、各選択肢を選択した人の割合。

間食…「朝昼夕の3食以外に間食や甘い飲み物を摂取していますか。」の質問に対する回答数を集計。

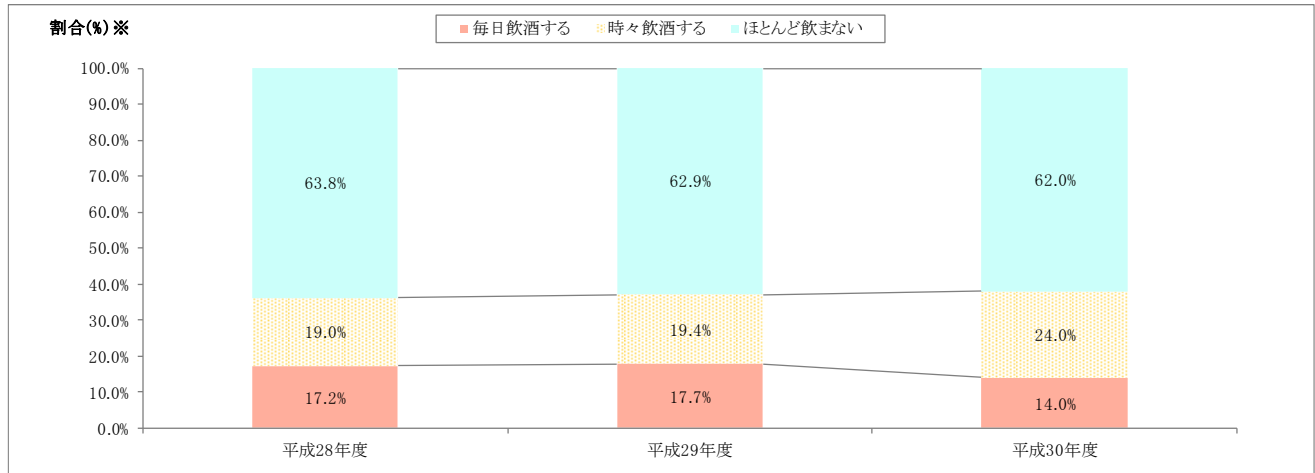
※平成30年度に追加された質問項目。

⑤飲酒習慣

年度別 飲酒頻度の回答状況(全体)

年度	質問回答者数(人) ※	毎日飲酒する		時々飲酒する		ほとんど飲まない	
		選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※
平成28年度	174	30	17.2%	33	19.0%	111	63.8%
平成29年度	175	31	17.7%	34	19.4%	110	62.9%
平成30年度	179	25	14.0%	43	24.0%	111	62.0%

年度別 飲酒頻度の回答状況(全体)



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成31年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※質問回答者数…飲酒習慣の質問に回答した人数。

※選択者数 …飲酒習慣の選択肢を選択した人数。

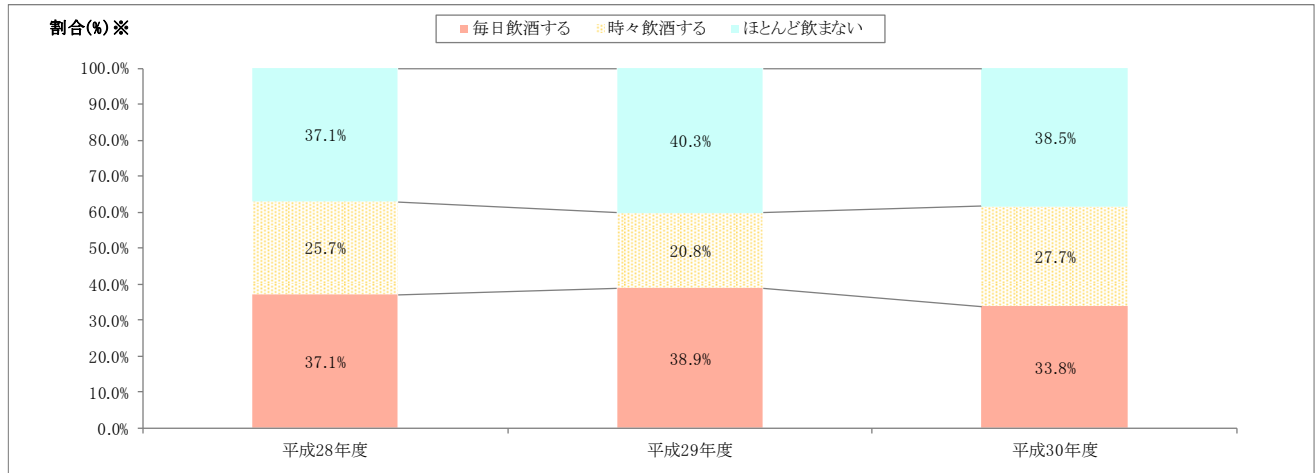
※割合 …飲酒習慣の質問に回答した人のうち、各選択肢を選択した人の割合。

飲酒頻度…「お酒(日本酒・焼酎・ビール・洋酒など)を飲む頻度」の質問に対する回答数を集計。

年度別 飲酒頻度の回答状況(男性)

年度	質問回答者数(人) ※	毎日飲酒する		時々飲酒する		ほとんど飲まない	
		選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※
平成28年度	70	26	37.1%	18	25.7%	26	37.1%
平成29年度	72	28	38.9%	15	20.8%	29	40.3%
平成30年度	65	22	33.8%	18	27.7%	25	38.5%

年度別 飲酒頻度の回答状況(男性)



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成31年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※質問回答者数…飲酒習慣の質問に回答した人数。

※選択者数…飲酒習慣の選択肢を選択した人数。

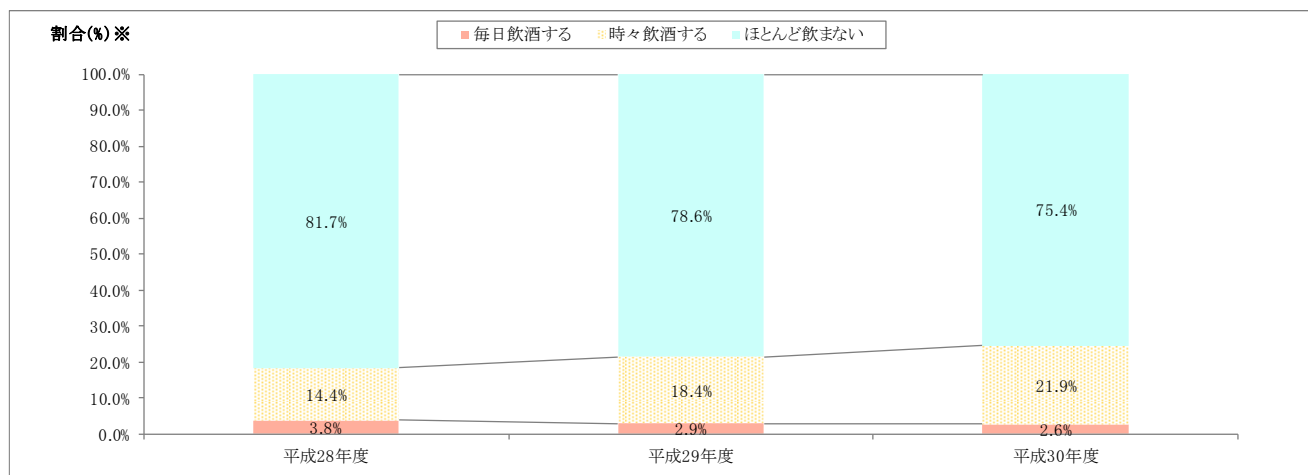
※割合…飲酒習慣の質問に回答した人のうち、各選択肢を選択した人の割合。

飲酒頻度…「お酒(日本酒・焼酎・ビール・洋酒など)を飲む頻度」の質問に対する回答数を集計。

年度別 飲酒頻度の回答状況(女性)

年度	質問回答者数(人) ※	毎日飲酒する		時々飲酒する		ほとんど飲まない	
		選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※
平成28年度	104	4	3.8%	15	14.4%	85	81.7%
平成29年度	103	3	2.9%	19	18.4%	81	78.6%
平成30年度	114	3	2.6%	25	21.9%	86	75.4%

年度別 飲酒頻度の回答状況(女性)



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成31年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※質問回答者数…飲酒習慣の質問に回答した人数。

※選択者数…飲酒習慣の選択肢を選択した人数。

※割合…飲酒習慣の質問に回答した人のうち、各選択肢を選択した人の割合。

飲酒頻度…「お酒(日本酒・焼酎・ビール・洋酒など)を飲む頻度」の質問に対する回答数を集計。

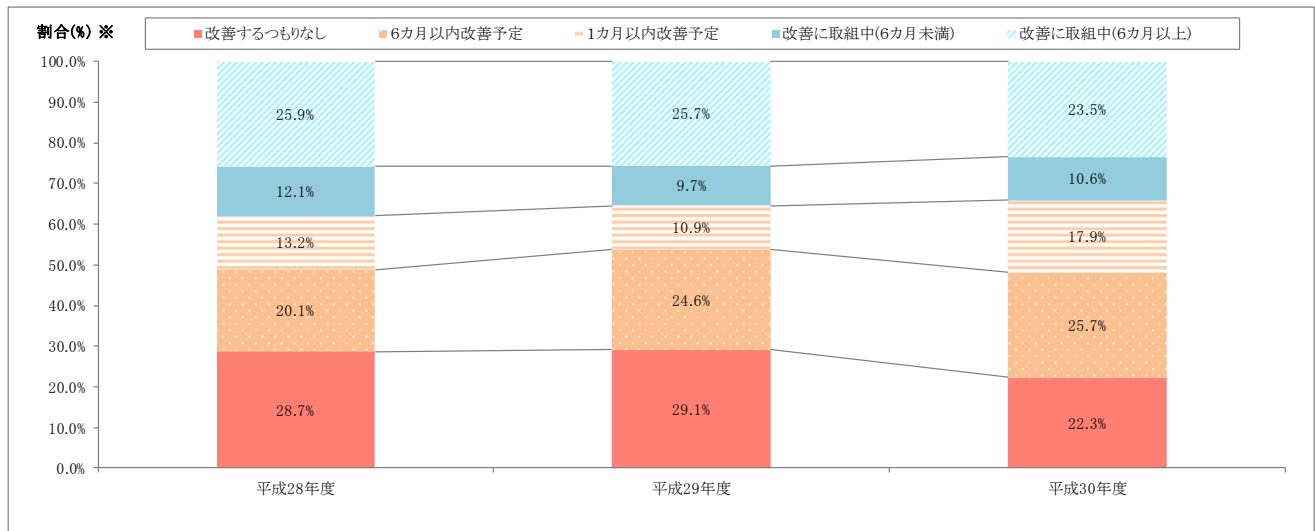
⑥生活習慣

年度別 生活習慣の改善の意思の回答状況(全体)

年度	質問回答者数(人) ※	改善するつもりなし		6カ月以内改善予定		1カ月以内改善予定	
		選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※
平成28年度	174	50	28.7%	35	20.1%	23	13.2%
平成29年度	175	51	29.1%	43	24.6%	19	10.9%
平成30年度	179	40	22.3%	46	25.7%	32	17.9%

年度	質問回答者数(人) ※	改善に取組中(6カ月未満)		改善に取組中(6カ月以上)	
		選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※
平成28年度	174	21	12.1%	45	25.9%
平成29年度	175	17	9.7%	45	25.7%
平成30年度	179	19	10.6%	42	23.5%

年度別 生活習慣の改善の意思の回答状況(全体)



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成31年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※質問回答者数…生活習慣の質問に回答した人数。

※選択者数…生活習慣の選択肢を選択した人数。

※割合…生活習慣の質問に回答した人のうち、各選択肢を選択した人の割合。

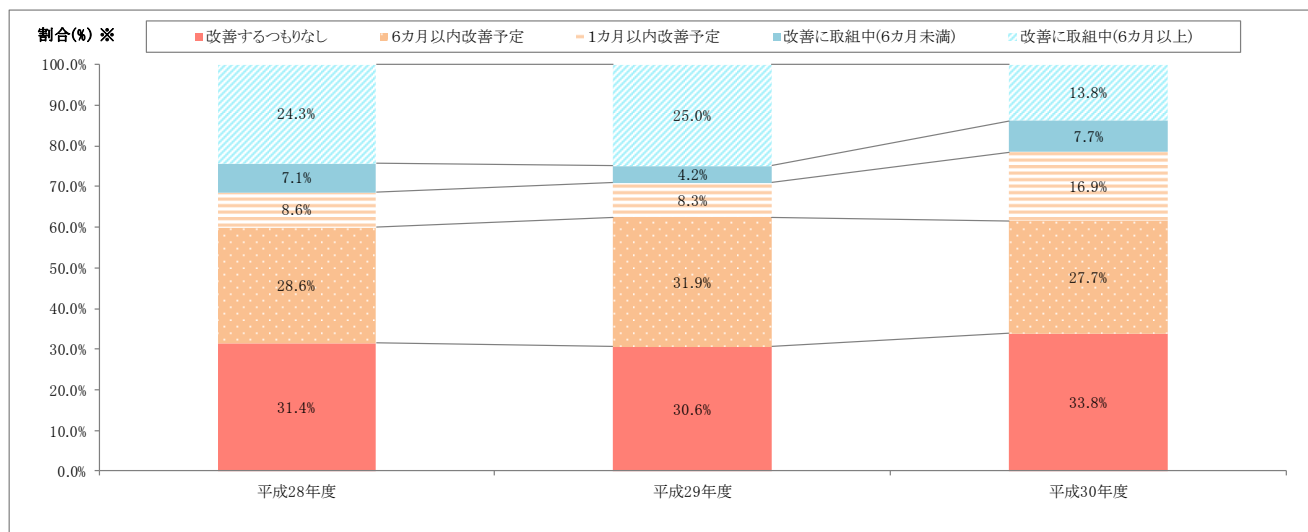
生活習慣の改善の意思…「運動や食生活等の生活習慣を改善してみようと思いますか。」の質問に対する回答数を集計。

年度別 生活習慣の改善の意思の回答状況(男性)

年度	質問回答者数(人) ※	改善するつもりなし		6カ月以内改善予定		1カ月以内改善予定	
		選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※
平成28年度	70	22	31.4%	20	28.6%	6	8.6%
平成29年度	72	22	30.6%	23	31.9%	6	8.3%
平成30年度	65	22	33.8%	18	27.7%	11	16.9%

年度	質問回答者数(人) ※	改善に取組中(6カ月未満)		改善に取組中(6カ月以上)	
		選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※
平成28年度	70	5	7.1%	17	24.3%
平成29年度	72	3	4.2%	18	25.0%
平成30年度	65	5	7.7%	9	13.8%

年度別 生活習慣の改善の意思の回答状況(男性)



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成31年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※質問回答者数…生活習慣の質問に回答した人数。

※選択者数…生活習慣の選択肢を選択した人数。

※割合…生活習慣の質問に回答した人のうち、各選択肢を選択した人の割合。

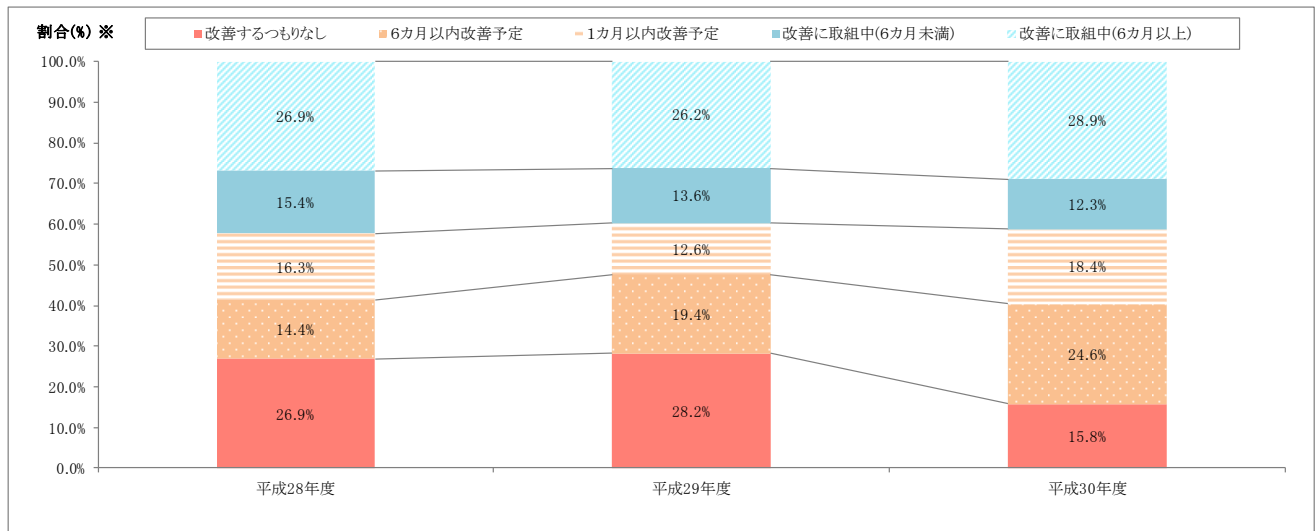
生活習慣の改善の意思…「運動や食生活等の生活習慣を改善してみようと思いますか。」の質問に対する回答数を集計。

年度別 生活習慣の改善の意思の回答状況(女性)

年度	質問回答者数(人) ※	改善するつもりなし		6カ月以内改善予定		1カ月以内改善予定	
		選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※
平成28年度	104	28	26.9%	15	14.4%	17	16.3%
平成29年度	103	29	28.2%	20	19.4%	13	12.6%
平成30年度	114	18	15.8%	28	24.6%	21	18.4%

年度	質問回答者数(人) ※	改善に取組中(6カ月未満)		改善に取組中(6カ月以上)	
		選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※
平成28年度	104	16	15.4%	28	26.9%
平成29年度	103	14	13.6%	27	26.2%
平成30年度	114	14	12.3%	33	28.9%

年度別 生活習慣の改善の意思の回答状況(女性)



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成31年3月健診分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※質問回答者数…生活習慣の質問に回答した人数。

※選択者数…生活習慣の選択肢を選択した人数。

※割合…生活習慣の質問に回答した人のうち、各選択肢を選択した人の割合。

生活習慣の改善の意思…「運動や食生活等の生活習慣を改善してみようと思いますか。」の質問に対する回答数を集計。

1. 用語解説集

用語		説明
ア行	HDLコレステロール	余分なコレステロールを回収して肝臓に運び、動脈硬化を抑える。善玉コレステロール。
	LDLコレステロール	肝臓で作られたコレステロールを全身へ運ぶ役割を担っており、増えすぎると動脈硬化を起こして心筋梗塞や脳梗塞を発症させる。悪玉コレステロール。
カ行	空腹時血糖	空腹時に血液中にあるブドウ糖の量を示している。検査値が高いと糖尿病の疑いがある。
	血圧(収縮期・拡張期)	血管にかかる圧力のこと。心臓が血液を送り出すときに示す最大血圧を収縮期血圧、全身から戻った血液が心臓にたまっているときに示す最小血圧を拡張期血圧という。
	高齢化率	65歳以上の高齢者が総人口に占める割合。
サ行	疾病分類	「疾病、傷害及び死因の統計分類」の「ICD-10(2013年版)準拠 疾病分類表」を使用。
	積極的支援	特定健康診査の結果により、生活習慣病の発症リスクがより高い者に対して行われる保健指導。「動機付け支援」の内容に加え、対象者が主体的に生活習慣の改善を継続できるよう、面接、電話等を用いて、3ヶ月以上の定期的・継続的な支援を行う。
タ行	中性脂肪	体を動かすエネルギー源となる物質であるが、蓄積することにより、肥満の原因になる。
	動機付け支援	特定健康診査の結果により、生活習慣病の発症リスクが高い者に対して行われる保健指導。医師・保健師・管理栄養士等による個別、またはグループ面接により、対象者に合わせた行動計画の策定と保健指導が行われる。初回の保健指導終了後、対象者は行動計画を実践し、3カ月経過後に面接、電話等で結果の確認と評価を行う。
	特定健康診査	平成20年4月から開始された、生活習慣予防のためのメタボリックシンドロームに着目した健康診査のこと。いわゆる特定健診。
	特定保健指導	特定健康診査の結果により、生活習慣病の発症リスクが高く、生活改善により生活習慣病の予防効果が期待できる人に対して行う保健指導のこと。特定保健指導対象者の選定方法により「動機付け支援」「積極的支援」に該当した人に対し実施される。
ハ行	HbA1c	ブドウ糖と血液中のヘモグロビンが結びついたもので、過去1～2か月の平均的な血糖の状態を示す検査に使用される。
マ行	メタボリックシンドローム	内臓脂肪型肥満に高血圧、高血糖、脂質代謝異常が組み合わさり、心臓病や脳卒中などの動脈硬化性疾患を招きやすい状態。内臓脂肪型肥満(内臓肥満・腹部肥満)に加えて、血圧・血糖・脂質の基準のうち2つ以上に該当する状態を「メタボリックシンドローム」、1つのみ該当する状態を「メタボリックシンドローム予備群」という。
ヤ行	有所見	検査の結果、何らかの異常(検査基準値を上回っている等)が認められたことをいう。
ラ行	レセプト	診療報酬請求明細書の通称。

2. 疾病分類表 (2013年版)

コード	疾病分類	主な疾病		
I. 感染症及び寄生虫症				
0101	腸管感染症	下痢症	急性胃腸炎	感染性胃腸炎
0102	結核	肺結核	結核性胸膜炎	潜在性結核感染症
0103	主として性的伝播様式をとる感染症	梅毒	クラミジア頸管炎	淋病
0104	皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス性疾患	尋常性疣贅	帯状疱疹	単純ヘルペス
0105	ウイルス性肝炎	B型肝炎	C型肝炎	C型慢性肝炎
0106	その他のウイルス性疾患	アデノウイルス感染症	流行性角結膜炎	RSウイルス感染症
0107	真菌症	足白癬	皮膚カンジダ症	爪白癬
0108	感染症及び寄生虫症の続発・後遺症	陳旧性肺結核	肺結核後遺症	小児麻痺後遺症
0109	その他の感染症及び寄生虫症	ヘリコバクター・ピロリ感染症	溶連菌感染症	敗血症
II. 新生物<腫瘍>				
0201	胃の悪性新生物<腫瘍>	胃癌	早期胃癌	胃体部癌
0202	結腸の悪性新生物<腫瘍>	大腸癌	S状結腸癌	上行結腸癌
0203	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	直腸癌	直腸S状部結腸癌	直腸癌術後再発
0204	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	肝癌	肝細胞癌	原発性肝癌
0205	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	肺癌	上葉肺癌	下葉肺癌
0206	乳房の悪性新生物<腫瘍>	乳癌	乳房上外側部乳癌	乳癌再発
0207	子宮の悪性新生物<腫瘍>	子宮体癌	子宮頸癌	子宮癌
0208	悪性リンパ腫	悪性リンパ腫	非ホジキンリンパ腫	びまん性大細胞型B細胞性リンパ腫
0209	白血病	成人T細胞白血病リンパ腫	白血病	慢性骨髄性白血病
0210	その他の悪性新生物<腫瘍>	前立腺癌	睪癌	膀胱癌
0211	良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	子宮筋腫	脳腫瘍	肺腫瘍
III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害				
0301	貧血	鉄欠乏性貧血	貧血	巨赤芽球性貧血
0302	その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	播種性血管内凝固	血液凝固異常	血小板減少症
IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患				
0401	甲状腺障害	甲状腺機能低下症	甲状腺機能亢進症	甲状腺腫
0402	糖尿病	糖尿病	2型糖尿病	糖尿病網膜症
0403	脂質異常症	高脂血症	高コレステロール血症	脂質異常症
0404	その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	脱水症	高尿酸血症	卵巣機能不全
V. 精神及び行動の障害				
0501	血管性及び詳細不明の認知症	認知症	血管性認知症	老年精神病
0502	精神作用物質使用による精神及び行動の障害	ニコチン依存症	アルコール依存症	急性アルコール中毒
0503	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	統合失調症	統合失調症様状態	幻覚妄想状態
0504	気分〔感情〕障害（躁うつ病を含む）	うつ病	うつ状態	躁うつ病
0505	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	不安神経症	神経症	心身症
0506	知的障害<精神遅滞>	知的障害	軽度知的障害	重度知的障害
0507	その他の精神及び行動の障害	摂食障害	器質性精神障害	せん妄

コード	疾病分類	主な疾病		
VI. 神経系の疾患				
0601	パーキンソン病	パーキンソン症候群	パーキンソン病	パーキンソン病Yahr 3
0602	アルツハイマー病	アルツハイマー型認知症	アルツハイマー病	アルツハイマー型老年認知症
0603	てんかん	てんかん	症候性てんかん	精神運動発作
0604	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	片麻痺	脳性麻痺	不全麻痺
0605	自律神経系の障害	自律神経失調症	神経調節性失神	自律神経障害
0606	その他の神経系の疾患	不眠症	片頭痛	睡眠時無呼吸症候群
VII. 眼及び付属器の疾患				
0701	結膜炎	アレルギー性結膜炎	結膜炎	慢性結膜炎
0702	白内障	白内障	加齢性白内障	後発白内障
0703	屈折及び調節の障害	近視性乱視	遠視性乱視	老視
0704	その他の眼及び付属器の疾患	ドライアイ	緑内障	眼精疲労
VIII. 耳及び乳様突起の疾患				
0801	外耳炎	外耳炎	外耳湿疹	急性外耳炎
0802	その他の外耳疾患	耳垢栓塞	耳介軟骨膜炎	耳瘻孔
0803	中耳炎	滲出性中耳炎	急性中耳炎	中耳炎
0804	その他の中耳及び乳様突起の疾患	耳管狭窄症	耳管機能低下	真珠腫性中耳炎
0805	メニエール病	メニエール病	メニエール症候群	内耳性めまい
0806	その他の内耳疾患	良性発作性頭めまい症	末梢性めまい症	耳性めまい
0807	その他の耳疾患	感音難聴	難聴	耳鳴症
IX. 循環器系の疾患				
0901	高血圧性疾患	高血圧症	本態性高血圧症	高血圧性心疾患
0902	虚血性心疾患	狭心症	急性心筋梗塞	心筋梗塞
0903	その他の心疾患	心不全	不整脈	慢性心不全
0904	くも膜下出血	くも膜下出血	くも膜下出血後遺症	脳動脈瘤破裂
0905	脳内出血	脳出血	脳出血後遺症	視床出血
0906	脳梗塞	脳梗塞	脳梗塞後遺症	多発性脳梗塞
0907	脳動脈硬化（症）	脳動脈硬化症	動脈硬化性脳症	
0908	その他の脳血管疾患	内頸動脈狭窄症	頸動脈硬化症	脳血管障害
0909	動脈硬化（症）	閉塞性動脈硬化症	動脈硬化症	動脈硬化性網膜症
0911	低血圧（症）	起立性低血圧症	低血圧症	起立性調節障害
0912	その他の循環器系の疾患	深部静脈血栓症	末梢循環障害	慢性動脈閉塞症
X. 呼吸器系の疾患				
1001	急性鼻咽頭炎 [かぜ] <感冒>	感冒	急性鼻炎	急性鼻咽頭炎
1002	急性咽頭炎及び急性扁桃炎	咽頭炎	急性咽頭炎	扁桃炎
1003	その他の急性上気道感染症	急性上気道炎	急性咽頭喉頭炎	急性副鼻腔炎
1004	肺炎	肺炎	急性肺炎	マイコプラズマ肺炎
1005	急性気管支炎及び急性細気管支炎	急性気管支炎	マイコプラズマ気管支炎	クループ性気管支炎

コード	疾病分類	主な疾病		
1006	アレルギー性鼻炎	アレルギー性鼻炎	花粉症	季節性アレルギー性鼻炎
1007	慢性副鼻腔炎	慢性副鼻腔炎	副鼻腔炎	慢性副鼻腔炎急性増悪
1008	急性又は慢性と明示されない気管支炎	気管支炎	気管気管支炎	びまん性気管支炎
1009	慢性閉塞性肺疾患	慢性気管支炎	肺気腫	慢性閉塞性肺疾患
1010	喘息	気管支喘息	喘息性気管支炎	気管支喘息発作
1011	その他の呼吸器系の疾患	インフルエンザ	呼吸不全	誤嚥性肺炎
X I. 消化器系の疾患				
1101	う蝕	う蝕	二次う蝕	う蝕第2度
1102	歯肉炎及び歯周疾患	歯周炎	歯肉炎	歯冠周囲炎
1103	その他の歯及び歯の支持組織の障害	顎関節症	歯痛	顎関節炎
1104	胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	胃潰瘍	十二指腸潰瘍	出血性胃潰瘍
1105	胃炎及び十二指腸炎	慢性胃炎	胃炎	急性胃炎
1106	痔核	内痔核	痔核	外痔核
1107	アルコール性肝疾患	アルコール性肝障害	アルコール性肝炎	アルコール性肝硬変
1108	慢性肝炎（アルコール性のものを除く）	慢性肝炎	活動性慢性肝炎	慢性肝炎増悪
1109	肝硬変（アルコール性のものを除く）	肝硬変症	原発性胆汁性肝硬変	非代償性肝硬変
1110	その他の肝疾患	肝機能障害	脂肪肝	肝障害
1111	胆石症及び胆のう炎	胆のう結石症	胆のう炎	総胆管結石
1112	膵疾患	膵炎	急性膵炎	慢性膵炎
1113	その他の消化器系の疾患	便秘症	逆流性食道炎	口内炎
X II. 皮膚及び皮下組織の疾患				
1201	皮膚及び皮下組織の感染症	皮膚感染症	蜂窩織炎	膿疱疹性湿疹
1202	皮膚炎及び湿疹	湿疹	皮膚炎	アトピー性皮膚炎
1203	その他の皮膚及び皮下組織の疾患	皮脂欠乏症	皮脂欠乏性湿疹	じんま疹
X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患				
1301	炎症性多発性関節障害	関節リウマチ	痛風	関節炎
1302	関節症	変形性膝関節症	変形性関節症	変形性股関節症
1303	脊椎障害（脊椎症を含む）	腰部脊柱管狭窄症	変形性腰椎症	頸椎症
1304	椎間板障害	腰椎椎間板症	腰椎椎間板ヘルニア	頸椎椎間板ヘルニア
1305	頸腕症候群	頸肩腕症候群	頸肩腕障害	
1306	腰痛症及び坐骨神経痛	腰痛症	坐骨神経痛	筋筋膜性腰痛症
1307	その他の脊柱障害	腰椎すべり症	背部痛	頸部痛
1308	肩の傷害<損傷>	肩関節周囲炎	肩関節腱板炎	肩石灰性腱炎
1309	骨の密度及び構造の障害	骨粗鬆症	閉経後骨粗鬆症	脊椎骨粗鬆症
1310	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	筋肉痛	神経痛	関節痛
X IV. 腎尿路生殖器系の疾患				
1401	糸球体疾患及び腎尿細管間質性疾患	腎炎	腎盂腎炎	水腎症
1402	腎不全	慢性腎不全	腎性貧血	腎不全

コード	疾病分類	主な疾病		
1403	尿路結石症	腎結石症	尿管結石症	尿路結石症
1404	その他の腎尿路系の疾患	膀胱炎	腎機能低下	尿路感染症
1405	前立腺肥大(症)	前立腺肥大症	前立腺症	
1406	その他の男性生殖器の疾患	慢性前立腺炎	前立腺炎	亀頭包皮炎
1407	月経障害及び閉経周辺期障害	更年期症候群	月経困難症	萎縮性膣炎
1408	乳房及びその他の女性生殖器の疾患	子宮腔部びらん	細菌性膣炎	膣炎
X V. 妊娠, 分娩及び産じょく				
1501	流産	稽留流産	異所性妊娠	絨毛性疾患
1502	妊娠高血圧症候群	妊娠高血圧症候群	重症妊娠高血圧症候群	子癇
1503	単胎自然分娩	自然頭位分娩	自然分娩	単胎自然分娩
1504	その他の妊娠, 分娩及び産じょく	切迫流産	子宮内感染症	血液型不適合
X VI. 周産期に発生した病態				
1601	妊娠及び胎児発育に関連する障害	子宮内胎児発育遅延	低出生体重児	早産児
1602	その他の周産期に発生した病態	新生児黄疸	胎児ジストレス	A B O 因子不適合
X VII. 先天奇形, 変形及び染色体異常				
1701	心臓の先天奇形	心房中隔欠損症	心室中隔欠損症	先天性心疾患
1702	その他の先天奇形, 変形及び染色体異常	足底角化症	角皮症	毛孔性苔癬
X VIII. 症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの				
1800	症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	頭痛	嘔吐症	めまい症
X IX. 損傷, 中毒及びその他の外因の影響				
1901	骨折	腰椎圧迫骨折	肋骨骨折	大腿骨頸部骨折
1902	頭蓋内損傷及び内臓の損傷	脳挫傷	外傷性脳出血	硬膜下血腫
1903	熱傷及び腐食	熱傷	第2度熱傷	手熱傷
1904	中毒	刺虫症	蜂刺症	食中毒
1905	その他の損傷及びその他の外因の影響	打撲傷	結膜異物	捻挫
X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用				
2101	検査及び診査のための保健サービスの利用者	検診	健康診断	胃癌検診
2102	予防接種	予防接種		
2103	正常妊娠及び産じょくの管理並びに家族計画	妊娠	正常妊娠	多産婦
2104	歯の補てつ			
2105	特定の処置(歯の補てつを除く)及び保健ケアのための保健サービスの利用者	抜釘	気管切開口に対する手当て	骨髄移植ドナー
2106	その他の理由による保健サービスの利用者	白内障術後	ペースメーカ植え込み後	人工股関節置換術後
X X II. 特殊目的用コード				
2210	重症急性呼吸器症候群 [SARS]	重症急性呼吸器症候群		
2220	その他の特殊目的用コード			
分類外				
9999	分類外	ICD-10及び疾病分類に該当のない疾病		

3. 分析方法

データベースの作成方法及び分析方法は、株式会社データホライゾンの特許技術及び独自技術を用いる。

●医療費分解技術(特許第4312757号)

レセプトに記載されたすべての傷病名と診療行為(医薬品、検査、手術、処置、指導料等)を正しく結び付け、傷病名毎の医療費を算出する。

レセプトは傷病名毎に点数が振り分けられておらず、通常の統計資料は主傷病名で点数集計されている。そのまま分析に使用すると「傷病名毎の医療費が把握できない」「現在治療中の疾病が把握できない」等の問題がある。ここでは、株式会社データホライゾンにおいて開発した、傷病名毎に診療行為を点数分解し、グループ化する技術を用いて医療費の集計を行う。

●未コード化傷病名のコード化

レセプトに記載されている未コード化傷病名を、可能な限りコード化する。

レセプトは請求情報のため、傷病名が正確でない場合があり、現状10%程度の未コード化傷病名が含まれている。この問題を解決するため、マスタとの突合検索処理を行い、可能な限りコード化を行う。

医科レセプト

傷病名	(1) 本態性高血圧(主)				
	(2) 狭心症				
	(3) うつ病				
	(4) 高コレステロール血症				
	(5) 2型糖尿病				
	(6) 急性上気道炎				
	(7) アレルギー性鼻炎				
12 再診					
13 時診					
13 外診					
60 糖診	調剤レセプト				
	No.	医薬品名・規格・用量・剤形・用法	単位	数量	単価
	1	ブラビックス錠75mg	1錠	66	28
	13 特診	カルネート錠2.5mg カデュエット配合錠4番 トラゼンタ錠5mg グリメビド錠1mg「NP」 【内服】1日1回朝食後服用	1錠 1錠 1錠 1錠		
Hb	2	ニコランマート錠5mg 【内服】1日3回食後服用	3錠	2	28
	B-尿	3	エチカム錠0.5mg 【内服】1日1回就寝前服用	2錠	1
80 処方	4	スルピリド錠50mg「アメル」 エバデルS900 900mg 安全性のため別包 【内服】1日2回朝夕食後服用	2錠 2包	27	28
	決定点数 2,688				

①未コード化傷病名のコード化

未コード化傷病名を株式会社データホライゾン独自の辞書情報と突合検索処理しコード化する。

医科レセプトの記載	コード化
(1) 本態性高血圧(主)	未コード化傷病名 ⇒ 8840107 本態性高血圧症
(2) 狭心症	4139007 狭心症
(3) うつ病	2961003 うつ病
(4) 高コレステロール血症	2720004 高コレステロール血症
(5) 2型糖尿病	2500015 2型糖尿病
(6) 急性上気道炎	4659007 急性上気道炎
(7) アレルギー性鼻炎	4779004 アレルギー性鼻炎

②医療費分解後グルーピング

レセプトに記載された全傷病名に対し、適応のある医薬品や診療行為を関連付け、医療費を分解後、傷病ごとにグルーピングする。

医科レセプトの記載	薬品	検査	診療行為	合計点数
(1) 本態性高血圧症(主)	184.3	25.2	266.5	476.0
(2) 狭心症	963.6	4.7	61.0	1,029.3
(3) うつ病	63.7	0.3	11.0	75.0
(4) 高コレステロール血症	858.1	4.1	57.2	919.4
(5) 2型糖尿病	618.3	356.7	61.3	1,036.3
(6) 急性上気道炎	0.0	0.0	0.0	0.0
(7) アレルギー性鼻炎	0.0	0.0	0.0	0.0
合計				3,536.0

●傷病管理システム(特許第5203481号)

レセプトに記載されている傷病識別情報、医薬品識別情報及び診療行為識別情報に基づき、傷病の重症度を判定する。

例えば糖尿病の重症度を判定することで、将来の重症化予測や特定した対象患者の病期に合わせた的確な指導を行うことが可能となる。株式会社データホライズンにおいて開発した傷病管理システムを用いて、糖尿病患者を階層化し特定する。

●マスタの整備

マスタ(傷病名、医薬品、診療行為等レセプトに記載されるすべてを網羅したデータベース)を定期的にメンテナンスし最新状態に保つ。

●レセプト分析システムおよび分析方法(特許第5992234号)

中長期にわたるレセプトから特定の患者についてアクティブな傷病名とノンアクティブな傷病名を識別する。

レセプトに記載されている傷病名は、追記式のため、過去から現在までの傷病名が記載されており、その内、約4割が現在治療中でない傷病名といわれている。重症化予防や受診勧奨等、個別の保健事業の実施にあたっては、現在治療中の傷病名のみを取り出し、該当者を抽出する必要がある。前述の「医療費分解技術」では、当月の傷病名別にどのような医薬品や診療行為が使用されたのかは把握できた。しかし、傷病の種類によっては、中長期にわたる投薬や診療がなされるため、必ずしもその傷病名がアクティブかノンアクティブかを識別することが困難だったが、当特許技術で解決した。